PX-H6000

ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

本書は、製品の近くに置いてご活用ください。

NPD4275-01 JA

商標

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

もくじ

カラーマネージメント印刷 86

操作パネルのメニューの使い方 93

メンテナンス 105

困ったときは 121

付録 142

ご使用の前に

マニュアルの種類と使い方

マニュアルの構成

本製品には以下のマニュアルが付属しています。
PDF マニュアルは、本製品付属のソフトウェアディスクに収録されています。PDF マニュアルは、Adobe Reader やプレビュー（Mac OS X）などでご覧ください。

セットアップガイド（冊子）	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするための作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
ユーザーズガイド（本書）	本機の基本的な操作方法や日常お使いいただく上で必要な事項、プリンタードライバーの使い方、さまざまな目的ごとの印刷方法、エプソン製専用紙についてのご案内、困ったときの対処方法などを説明しています。
ネットワークガイド（PDF マニュアル）	ネットワークプリンターとして使用するための情報を記載しています。
EpsonNet Print の使い方（PDF マニュアル）	EpsonNet Print を使用するための情報を掲載しています。EpsonNet Print は、Windows 標準のネットワーク印刷以外で印刷するときに使用するソフトウェアです。ソフトウェアディスクに収録されています。

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
http://www.epson.jp/support/

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

!重要	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンター本体が損傷したり、プリンター本体、プリンタードライバーやユーティリティーが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。
参考	補足説明や参考情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は[ ]で囲んで示します。
【OK】ボタン	操作パネルのボタン名称を示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.6 の画面を使用しています。

OS の表記

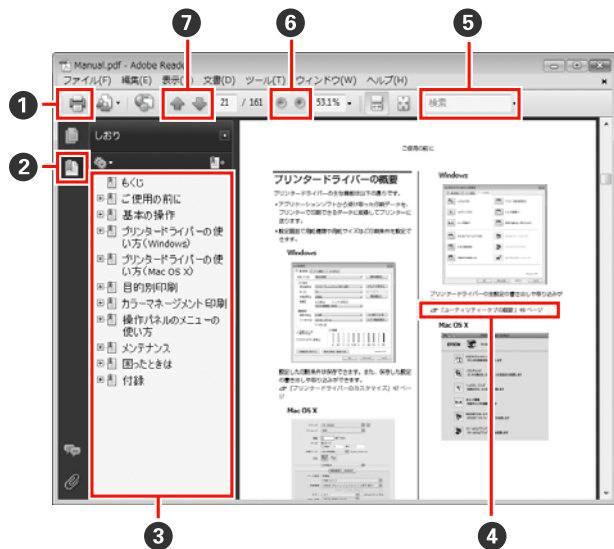
Windows の表記

Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.4～v10.7
本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader9 で表示したときを例に説明します。

❶ PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。

❷ クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

❸ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

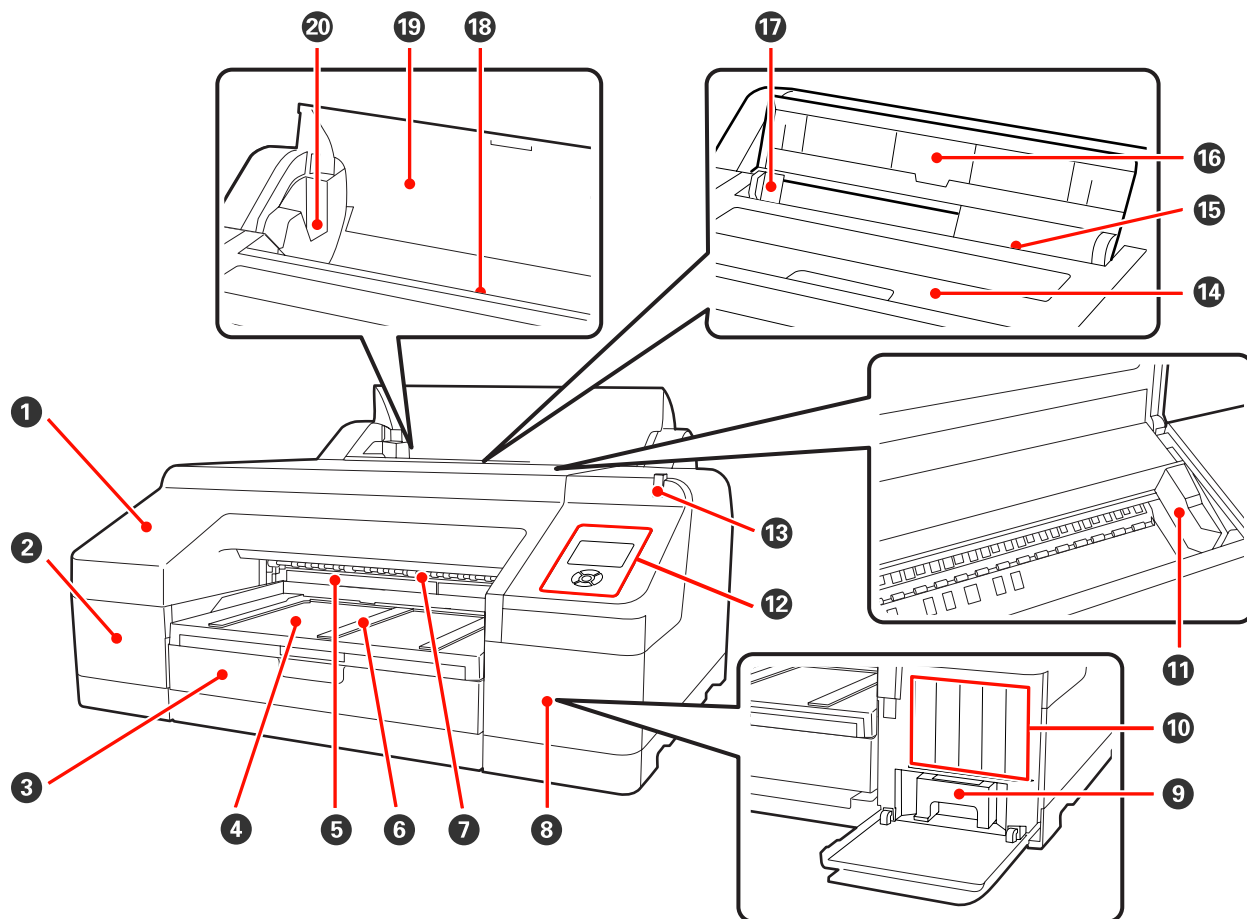
❹ 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
元のページに戻るときは、以下のように行います。
Windows の場合
【Alt】キーを押したまま【←】キーを押します。
Mac OS X の場合
［表示］メニュー-［移動］-［前の画面］の順でクリックします。

❺ 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

❻ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは をクリックすると拡大します。 をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。
Windows の場合
PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで［マーキーズーム］を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。
Mac OS X の場合
【Command】キーを押したまま【スペース】キーを押すとポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

❼ 前ページ/次ページを表示します。

各部の名称と働き

正面

❶ **前面カバー**
内蔵カッター交換時やオプションの自動測色器を装着するときに取り外します。通常は必ず取り付けた状態でお使いください。

❷ **カートリッジカバー（左）**
インクカートリッジ交換時に開けます。☞「インクカートリッジの交換」111 ページ

❸ **用紙カセット**
8～17 インチ幅までの単票紙をセットできます。
☞「用紙カセットへのセット方法」30 ページ

❹ **排紙トレイ**
排紙された用紙を保持します。排紙される用紙のサイズに応じて伸ばします。

❺ **メンテナンスボックス 2**
フチなし印刷時に用紙からはみ出して印刷する部分の廃インクを溜める容器です。

❻ **排紙サポート**
普通紙ロールと PX 上質普通紙ロール、MC マット合成紙 2 ロールに印刷するときとオプションの自動測色器を装着しているときに引き上げ、円滑に排紙されるようにサポートします。☞「プリンターへのセット」25 ページ

❼ **前面給紙口**
厚さ 0.8mm 以上の単票紙に印刷するときの給紙口です。☞「厚紙のセットと排紙」36 ページ

❽ カートリッジカバー（右）

インクカートリッジやメンテナンスボックス 1 交換時に開けます。

☞「インクカートリッジの交換」111 ページ

☞「メンテナンスボックス 1 の交換方法」113 ページ

❾ メンテナンスボックス 1

廃インクを溜める容器です。

❿ インクカートリッジ

左右合わせて 11 色のインクカートリッジを装着します。インクカートリッジの並び順 ☞「画面の見方」13 ページ

⓫ プリントヘッド

左右に移動しながら、高密度化ノズルでインクを吐出して印刷します。
プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。

⓬ 操作パネル

☞「操作パネル」11 ページ

⓭ 大型アラートランプ

本機がエラーや警告状態になると点灯/点滅します。

点灯	:	エラーが生じています。エラーの内容は操作パネルの画面で確認できます。
点滅	:	インクや用紙などの残量警告が生じています。何の残量警告時に点滅させるかを設定できます。工場出荷時設定では OFF（警告しない）になっています。☞「メンテナンスモードのメニュー一覧」149 ページ
消灯	:	問題ありません。

⓮ プリンターカバー

厚紙のセットや内部の清掃、紙詰まり時に開けます。
通常は必ず閉めた状態でお使いください。

⓯ 背面給紙口

単票紙を手差しで 1 枚ずつ印刷するときの給紙口です。☞「背面手差し給紙の方法」34 ページ

⓰ 用紙サポート

手差し給紙時に起こして用紙をセットします。用紙が前後に倒れずに円滑に給紙できるようにサポートします。

⓱ エッジガイド

セットする用紙のサイズに応じて左右に移動します。
用紙が斜めに給紙されるのを防ぎます。

⓲ ロール紙給紙口

ロール紙に印刷するときの給紙口です。☞「ロール紙のセット方法」23 ページ

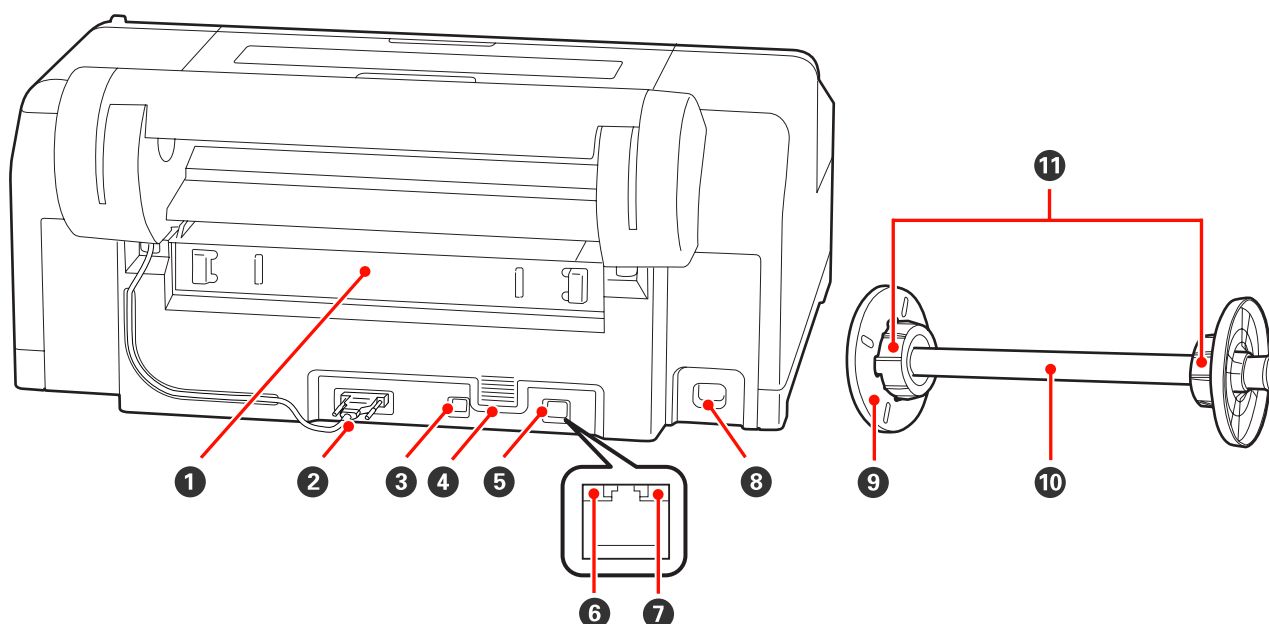
⓳ ロール紙カバー

ロール紙を保護するカバーです。ロール紙のセットと取り外しを除いて閉めた状態でお使いください。

⓴ スピンドルホルダー

ロール紙をセットしたスピンドルをセットします。
左右両側にあります。

☞「プリンターへのセット」25 ページ

背面/スピンドル

❶ **背面ユニット**
用紙が詰まったときに取り外して、詰まった用紙を取り除きます。通常は必ず取り付けた状態でお使いください。

❷ **ロール紙ホルダーユニットコネクター**
常に接続ケーブルを接続した状態でお使いください。

❸ **USB インターフェイスコネクター**
USB ケーブルを接続します。

❹ **通風口**
本機内部を空冷した空気を排出します。

❺ **LAN コネクター**
LAN ケーブルを接続します。

❻ **ステータスランプ（緑、赤）**
ネットワークの通信速度が色で示されます。

緑色 ： 10Base-T

赤色 ： 100Base-TX

❼ **データランプ（オレンジ）**
ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 ： 接続状態です。

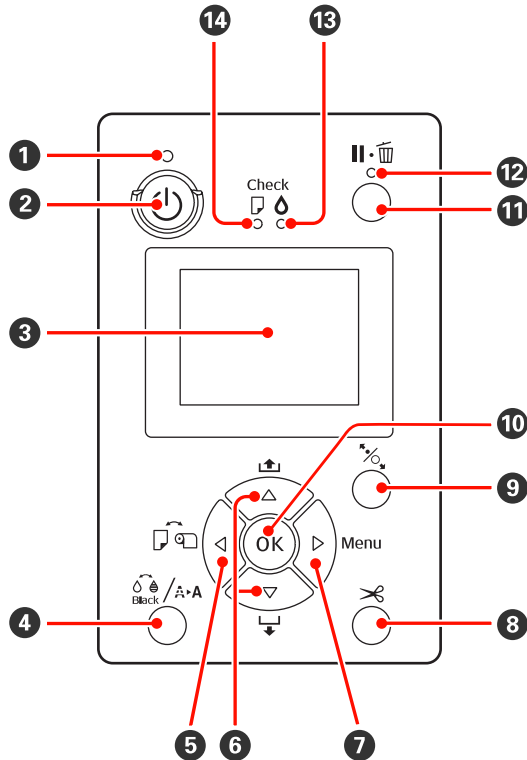
点滅 ： データ受信中です。

❽ **電源コネクター**
電源コードを接続します。

❾ **可動フランジ（黒）**
スピンドルに差し込んだロール紙を固定します。ロール紙をスピンドルにセット、取り外す際に脱着します。

❿ **スピンドル**
本機にロール紙をセットするときに、ロール紙を差し込んで使います。

⓫ **アタッチメント**
スピンドルに 3 インチ紙管のロール紙をセットするときに取り付けます。

操作パネル

❶ ⏻ランプ（電源ランプ）

本機の動作状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 ： 電源が入っています。

点滅 ： データ受信中または本機の電源を切る処理、ヘッドクリーニング、自動ノズル抜け検出、ブラックインク種類切り替えの処理中です。

消灯 ： 電源が入っていません。

❷ 【⏻】ボタン（電源ボタン）

本機の電源を入れたり、切ったりします。

❸ 画面

本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどが表示されます。☞「画面の見方」13 ページ

❹ 【 】ボタン（インクメニューボタン）

印刷可能状態で押すと、画面にインクメニューが表示され、プリントヘッドのクリーニングやノズルチェック、ブラックインク種類の切り替えが行えます。印刷を一時停止（ポーズ）中に押したときは、ブラックインク種類の切り替えは行えません。☞「インクメニュー一覧」104 ページ

❺ 【◀】ボタン（用紙選択ボタン）

• 印刷可能または用紙なし状態で押すと用紙選択メニューが表示され、ロール紙、単票紙の切り替えおよび用紙セット方法の確認ができます。設定を切り替えると、画面のアイコンが以下のように切り替わります。
プリンタードライバーでも同様の設定が行えます。プリンタードライバーを介して印刷するときは、操作パネルでの設定にかかわらずプリンタードライバーの設定が優先されます。

 ： ロール紙に印刷し、1 ページ印刷するごとに自動的にカットします。

 ： ロール紙に印刷します。印刷後、カットはしません。

 ： 単票紙に印刷します。

• 画面でメニュー表示中に押すと、ひとつ上の階層（設定値→設定項目→メニュー→印刷可能）に戻ります。

❻ 【▲】/【▼】ボタン（用紙送りボタン）

• ロール紙がセットされているときは、ロール紙を送る（【▼】ボタン）または戻し（【▲】ボタン）ます。【▼】ボタンを押し続けると用紙を最大 3m まで送ることができます。2 秒以上押し続けると紙送り速度が速くなります。
【▲】ボタンを押し続けると用紙を最大 20cm まで戻すことができます。

• 用紙選択メニューで［単票紙］を選択し、かつロール紙がセットされていないときに【▼】ボタンを押すと用紙カセットから用紙を給紙して排紙します。☞「用紙カセット印刷経路の清掃」119 ページ

• 背面給紙口から単票紙を給紙するときは、【▼】ボタンを押すと、給紙が行われ印刷可能状態になります。☞「背面手差し給紙の方法」34 ページ

• メニュー表示中に押すと、メニューや設定値を選択できます。☞「メニューの操作」93 ページ

❼ 【▶】ボタン（Menu ボタン）

- 印刷可能状態または用紙なし状態で押すと、設定メニューが表示されます。☞「メニューの操作」93 ページ
- 印刷中に押すと、設定メニューの［プリンターステータス］メニューがダイレクトに表示されます。☞「プリンターステータスメニュー」98 ページ
- メニュー表示中に押すと、ひとつ下の階層（メニュー→設定項目→設定値）に進みます。

❽ 【✂】ボタン（用紙カットボタン）

ロール紙を内蔵カッターでカットするときに押します。☞「手動カットの方法」27 ページ

❾ 【⅍】ボタン（用紙セットボタン）

- 用紙押さえをロック/解除します。
  ☞「厚紙のセットと排紙」36 ページ
  ☞「プリンターへのセット」25 ページ
- ロール紙の印刷完了後に押すと、用紙押さえが解除されロール紙が自動的に巻き戻り取り外せる状態になります。設定メニューの［用紙残量設定］が［ON］のときは、ロール紙の先端にロール紙の残量など用紙の情報を示すバーコードを印刷してから巻き戻ります。☞「ロール紙情報の印刷と自動読み込み」22 ページ

❿ 【OK】ボタン

- メニューで設定値を選択した状態で押すと、その設定値が有効に設定されるか、あるいは実行されます。
- インク乾燥中に押すと、乾燥が中止されます。

⓫ 【II·🗑】ボタン（ポーズ/キャンセルボタン）

- 印刷中に押すと、一時停止（ポーズ）状態になります。ポーズ状態を解除するには、再度【II·🗑】ボタンを押すか、画面の［ポーズ解除］を選択して【OK】ボタンを押します。
  画面で［ジョブキャンセル］を選択して【OK】ボタンを押すと処理中の印刷をキャンセルできます。
  ☞「印刷の中止方法」44 ページ
- メニューを表示中に押すと、メニューを終了し印刷可能状態に戻ります。

⓬ II·🗑 ランプ（ポーズランプ）

印刷可能状態になっているかが示されます。

点灯　：印刷できません。ポーズ中またはジョブキャンセル中です。

消灯　：印刷できます。

⓭ 💧 ランプ（インクチェックランプ）

インクの状態が点灯/点滅で示されます。

点灯　：インク残量限界値以下またはインクカートリッジ未装着、インクカートリッジ違いなどのエラーが生じています。エラーの内容は操作パネルの画面で確認できます。

点滅　：インクが残り少なくなりました。印刷途中でインクが限界値以下になることがありますので、できるだけ早くインクカートリッジを交換することをお勧めします。

消灯　：問題ありません。

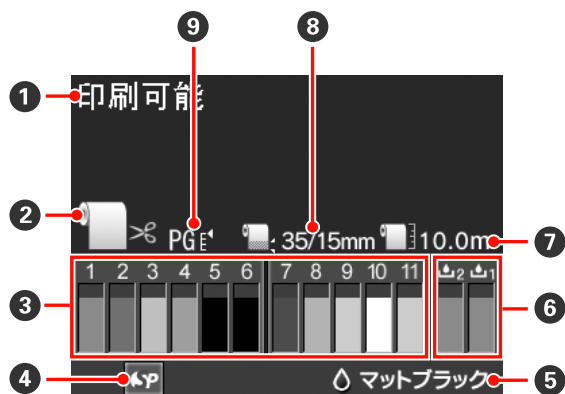
⓮ 🗋 ランプ（用紙チェックランプ）

用紙の状態が点灯/点滅で示されます。

点灯　：用紙なしまたは用紙設定違いのエラーが生じています。エラーの内容は操作パネルの画面で確認できます。

点滅　：用紙詰まりまたは用紙斜行などのエラーが生じています。エラーの内容は操作パネルの画面で確認できます。

消灯　：問題ありません。

画面の見方

❶ メッセージ

本機の状態や操作、エラーメッセージが表示されます。

「エラーメッセージが表示されたとき」121 ページ

❷ 用紙選択の設定

【◀】ボタンで設定した用紙選択の状態が以下のアイコンで表示されます。
プリンタードライバーでも同様の設定が行えます。プリンタードライバーを介して印刷するときは、操作パネルでの設定にかかわらずプリンタードライバーの設定が優先されます。

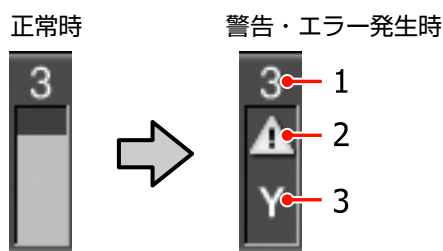
 ：ロール紙に印刷し、1 ページ印刷するごとに自動的にカットします。

 ：ロール紙に印刷します。印刷後、カットはしません。

 ：単票紙に印刷します。

❸ インクカートリッジの状態

インク残量の目安や状態が表示されます。インクカートリッジアイコンは、インクが残り少なくなったときやエラーが生じると以下のように表示が変わります。

正常時　　警告・エラー発生時

1 インクスロット番号

本機の向かって左から右に 1、2 と並んでいます。
インクスロット番号と色の対応は以下の通りです。

1	GR（グリーン）
2	LGY（ライトグレー）
3	Y（イエロー）
4	LC（ライトシアン）
5	VLM（ビビッドライトマゼンタ）
6	OR（オレンジ）
7	MB（マットブラック）
8	VM（ビビッドマゼンタ）
9	GY（グレー）
10	C（シアン）
11	BK（フォトブラック）

2 状態表示

インクカートリッジの状態が次のように示されます。

マークなし ：十分にインクがあり印刷できます。

⚠ ：インクが残り少ないため、新しいインクカートリッジの準備が必要です。

⊗ ：エラーが生じています。画面のメッセージを確認し、エラーを解除してください。

3 インク色の略号

略号と色の対応は 1 の表をご覧ください。

> **参考**
>
> 正確なインク残量は、設定メニューのプリンターステータスメニューやプリンタードライバーの EPSON プリンターウィンドウで確認できます。大量に印刷するときは、事前にインク残量を確認して、残量が少ないときは新しいインクカートリッジを準備することをお勧めします。
>
> 「プリンターステータスメニュー」98 ページ
> Windows 「ユーティリティータブの概要」49 ページ
> Mac OS X 「Epson Printer Utility 4 の使い方」52 ページ

❹ 自動測色器の使用状況

オプションの自動測色器の装着状況が以下のアイコンで表示されます。

（アイコン）：装着しています。

表示なし ：未接続、あるいは正しく接続されていません。

❺ ブラックインク種類

選択されているブラックインク種類が表示されます。

❻ メンテナンスボックスの状態

メンテナンスボックス 1 と 2 の状態が以下のように表示されます。

：十分な空き容量があります。

：空き容量が残り少ないため、新しいメンテナンスボックスの準備が必要です。（点滅表示）

：メンテナンスボックスの空き容量が限界値以下になりました。新しいメンテナンスボックスと交換してください。（点滅表示）

正確な空き容量は、設定メニューのプリンターステータスメニューやプリンタードライバーの EPSON プリンターウィンドウで確認できます。強力クリーニングの前などは空き容量を確認して、容量が少ないときは新しいメンテナンスボックスを準備することをお勧めします。

☞「プリンターステータスメニュー」98 ページ
Windows ☞「ユーティリティータブの概要」49 ページ
Mac OS X ☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」52 ページ

❼ 用紙残量

セットしている用紙の残量が以下のアイコンで表示されます。
どちらのアイコンが表示されるかは、用紙選択の設定がロール紙なのか、単票紙なのかに応じて変わります。

：アイコンに続き、セットしているロール紙の残量（長さ）が表示されます。この表示は、設定メニューの［用紙残量設定］が［ON］のときに限り表示されます。
☞「ロール紙情報の印刷と自動読み込み」22 ページ

：アイコンに続き、用紙カセットにセットしている用紙の残量（枚数）が表示されます。この表示は、メンテナンスモードメニューで［単票紙残量］を［ON］に設定し、設定メニューで［単票紙残量］の設定をしているときに限り表示されます。
☞「メンテナンスモード」148 ページ
☞「用紙設定メニュー」99 ページ

❽ ロール紙余白の設定値

アイコンに続き、設定メニューの［ロール紙余白］の設定が以下のように表示されます。

Auto ：［デフォルト］
15mm ：［先端&後端 15mm］
35/15mm ：［先端 35/後端 15mm］
3mm ：［四辺 3mm］
15mm ：［四辺 15mm］

☞「プリンター設定メニュー」96 ページ

❾ プラテンギャップの設定/ユーザー用紙設定の登録番号

- 現在の［プラテンギャップ］の設定が以下のアイコンで表示されます。
☞「プリンター設定メニュー」96 ページ

表示なし ：［標準］
PG E ：［狭くする］
PG E ：［広くする］
PG E ：［より広くする］
PG E ：［最大］

- 設定メニューの［ユーザー用紙］で選択した番号が表示されます。
☞「用紙設定メニュー」99 ページ

本機の特長

本機は A2 プラス（17 インチ）の用紙に対応した大判インクジェットカラープリンターです。
本機の主な特長は以下の通りです。

高画質を実現

PX-P/K3 インクテクノロジーによるプロフェッショナルニーズに応える高画質を実現しています。

表現の幅を広げる色再現領域の拡大

オレンジ、グリーンを用いた 10 色インク搭載により、明るく鮮やかなグリーンからイエローの色域と、イエローからレッドの色域がさらに拡大しました。

色かぶりのない安定したグレーバランスを実現

ブラック、グレー、ライトグレーの 3 種類の濃度のブラックインクにより、きめ細かいモノクロの階調表現が可能になりました。

用紙種類に応じた 2 種類のブラックインクを用意

用紙種類に応じてフォトブラックインクとマットブラックインクを使い分けられます。フォトブラックインクは光沢系の用紙でなめらかな仕上がりを実現します。マットブラックインクはマット系の用紙で高濃度の発色を実現します。
本機は、フォトブラックインク、マットブラックインクの両方をセットして、用紙種類に応じて切り替えて印刷できます。
☞「ブラックインク種類の切り替え」42 ページ

光源依存性の低減により異環境下*でも安定した色を保持

光源環境の違いにより色バランスがくずれる「光源依存性（カラーインコンスタンシー）」を 10 色インクにより低減しました。

＊ D50 光源に対する A 光源/F11 光源での測定結果となります。

長期にわたる高い保存性

空気中の光やオゾンに分解されにくい、高い耐光性と耐オゾン性に加えて、高い耐水性を備えた顔料インクは、印刷結果の美しさや鮮やかさを長期間にわたって維持します。

高生産性を実現

優れた色安定性で効率の良い印刷を実現

短時間で色が安定するため、プリプレスワークフローや色校正などの用途に安心して活用でき、作業効率も向上します。

ロール紙、単票紙を自動で切り替えて印刷

ロール紙と用紙カセットに単票紙をセットして、印刷時に給紙方法を指定すれば、自動で対象の用紙を給紙して印刷します。
☞「プリンターへのセット」25 ページ

自動ノズルチェック設定でミス印刷を防止

すべてのノズルのドット抜けをわずかな時間で検出し、ドット抜けを検出すると自動的にヘッドクリーニングを実施します。ミスプリントを防止し、不要なコストと時間の消費を抑えます。
☞「プリントヘッドの調整」105 ページ

見やすくわかりやすいカラー液晶パネルで操作性を向上

大きく明るいカラー液晶パネルに、インクの残量など本機の状態が表示されます。
☞「画面の見方」13 ページ
表示エリアが大きいのでエラーメッセージなども丁寧でわかりやすくなりました。用紙のセット方法も確認できます。

大型アラートランプで離れた位置からも稼動状態を確認

エラーが生じたとき、あるいはインクや用紙が残り少なくなったときに、視認性の良い大型アラートランプで離れた位置からも状態が確認できます。☞「メンテナンスモードのメニュー一覧」149 ページ
うっかりインクや用紙が終わっていて印刷が止まっている、そんな無駄を防止できます。

連続印刷における高い生産性を実現

光沢紙にも対応した用紙カセットには、普通紙なら 250 枚（用紙厚 0.1mm のとき）、エプソン製のプルーフ用紙なら 100 枚までセットできます。
また、排紙トレイには出力紙を 50 枚まで（用紙カセットへのセット枚数が 50 枚以下の用紙は、用紙カセットのセット枚数まで）保持できます。単票紙の補充や出力紙の処理の煩わしさが軽減されます。☞「用紙カセットへのセット方法」30 ページ

自動測色器（オプション）で後工程を自動化

オプションの自動測色器を装着すると色管理工程を自動化できます。キャリブレーションの自動化や認証印刷、プロファイル作成などにより、信頼性の高い色管理が可能となりました。

ロール紙交換時の設定作業が簡単に

多種類のロール紙を交換して印刷する際は、バーコード印刷機能で記録した用紙種類やロール紙の残量、残量警告値を自動的に読み取り本機に設定できますので、効率よく交換ができます。
☞「ロール紙情報の印刷と自動読み込み」22 ページ

用紙カット速度の向上

高速ロータリーカッター搭載により、用紙をすばやくカットできます。
☞「ロール紙のカット設定」27 ページ

優れた使いやすさ

ネットワーク機能を標準搭載

100BASE-TX/10BASE-T 対応のネットワークインターフェイスを標準搭載していますので、Ethernet での通信が行えます。

フチなし印刷機能

自動拡大あるいは原寸維持で四辺フチ（余白）のない印刷ができます。☞「フチなし印刷」64 ページ
また、フチなし印刷した出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーが作れるポスター印刷機能もあります。☞「ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ）」75 ページ

異なるアプリケーションのデータを自由に配置して印刷できるポスターレイアウト機能

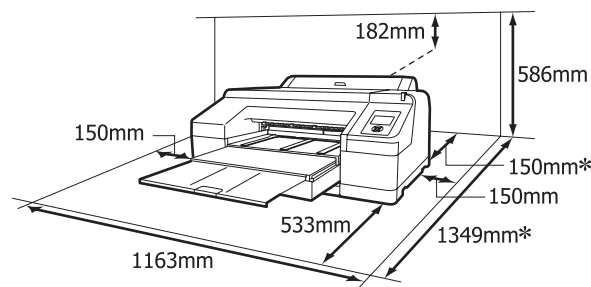
1 枚の用紙上に、いろいろなアプリケーションソフトで作製した印刷データを自由に配置してポスターや展示資料を作成できます。
☞「ポスターレイアウト（Windows のみ）」83 ページ

スリープモード・電源オフタイマーで省エネの向上

印刷ジョブの受け付けがない状態や何も操作しない状態が続くとスリープモードになり消費電力を抑えられます。
さらに、電源オフタイマー機能を有効にすると、エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が、設定した時間以上続くと自動的に本機の電源を切ることができ無駄な電力を削減できます。
☞「メンテナンスモード」148 ページ

使用・保管時のご注意

設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。
本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。
☞「仕様一覧」153 ページ

＊ 厚紙セット時とオプションの自動測色器を装着して用紙カセットから印刷するときは本機後方に以下のスペースが必要です。

用紙サイズ	後方スペース
A2	約 370mm
A3 ノビ	約 260mm
A3	約 200mm
A4	約 70mm

使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。☞「仕様一覧」153 ページ
  ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。
  また、乾燥する地域やエアコンが稼動している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- 用紙が詰まったときやエラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、1 週間に 1 度は印刷することをお勧めします。
- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙押さえローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プリントヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

参考

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- ロール紙カバーやプリンターカバーを閉めて保管してください。また、長期間使用しないときは、ホコリが入らないよう、静電気の発生しにくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本機を長期間使用しなかったときは、印刷を再開する前に必ずプリントヘッドの目詰まりの状態を確認してください。プリントヘッドに目詰まりが確認されたときは、ヘッドクリーニングを行ってください。
☞「ノズルの目詰まりチェック」106 ページ

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 付属のインクカートリッジおよびメンテナンスボックス 1 は初期充てん用です。交換用のインクカートリッジおよびメンテナンスボックス 1 をお早めにご準備ください。
- インクカートリッジは常温で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、装着後は 6 ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移したときは、4 時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。
- インクカートリッジを取り外した状態で本機を放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。本機を使用しないときも、インクカートリッジは全スロット装着したままにしてください。
- インクカートリッジは IC チップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られません。
必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- エプソン製の専用紙は一般室温環境下（温度 15〜25℃、湿度 40〜60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- ロール紙は、用紙の端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。用紙を傷付けたり汚したりしないように、手で平らな状態に修正してからセットしてください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしなでください。こすったり引っかいたりするとインクがはがれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクがはがれることがあります。
- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙をはがして乾燥させればなくなりますが、そのまま放置すると跡が消えなくなります。
- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製の専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。

- 各エプソン製専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のマニュアルをご覧ください。
- 写真やポスターなどの印刷物は照明（光源＊）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
  ＊光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

添付ソフトウェアの紹介

ソフトウェアディスクの内容

本機を使用するには、付属のソフトウェアディスクからプリンタードライバーをインストールしてください。セットアップ時に簡単インストールを実行していれば、プリンタードライバーはインストールされています。
付属のソフトウェアディスクには、プリンタードライバーのほかに以下のソフトウェアが収録されています。簡単インストールではインストールされないものもありますので、必要に応じてソフトウェア一覧からインストールしてください。

Windows の場合

ソフトウェア名称	簡単インストールでインストール	概要
プリンタードライバー	○	
EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）	○	本機とコンピューターをネットワークで接続しているときに、インク残量やエラー状態など本機の状態を取得するプラグインプログラムです。取得した情報は、プリンタードライバーの基本設定画面や EPSON プリンターウィンドウ!3 画面に表示されます。 ☞「ユーティリティータブの概要」49 ページ 通常は、プリンタードライバーと一緒にインストールされます。ただし、OS のプラグアンドプレイ機能を使ったときなど、『ソフトウェアディスク』のインストーラーを使わずにプリンタードライバーをインストールすると、EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）は一緒にインストールされません。この場合は、ソフトウェア一覧から EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）をインストールしてください。
ICC プロファイル（Adobe）	×	カラーマネージメントを行うとき、入力プロファイルとして必要になったらインストールしてください。
MAXART リモートパネル 2	×	コンピューターから本機のファームウェアのアップデートやユーザー用紙設定などを行うソフトウェアです。 ☞「ユーティリティータブの概要」49 ページ
カラーキャリブレーション（ColorBase）	×	オプションの自動測色器での高精度キャリブレーションや、プリンター内蔵のセンサーでの簡易キャリブレーションを行うソフトウェアです。 ☞「ユーティリティータブの概要」49 ページ
EpsonNet Config	×	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。
EpsonNet Print	○（LAN 接続選択時）	コンピューターと本機をネットワーク接続して、TCP/IP 直接印刷をするときに使うソフトウェアです。簡単インストールで接続方法を LAN（ネットワーク）接続にすると、自動的にインストールされます。USB 接続を選択したときはインストールされません。 ☞『EpsonNet Print の使い方（PDF）』

Mac OS X の場合

ソフトウェア名称	簡単インストールでインストール	概要
プリンタードライバー	○	
ICC プロファイル（Adobe）	×	カラーマネージメントを行うとき、入力プロファイルとして必要になったらインストールしてください。

ソフトウェア名称	簡単インストールでインストール	概要
MAXART リモートパネル 2	×	コンピューターから本機のファームウェアのアップデートやユーザー用紙設定などを行うソフトウェアです。 ☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」52 ページ
EpsonNet Config	×	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定を行うソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。 インストールを行うとマニュアルも一緒にインストールされます。

プリンタードライバーの概要

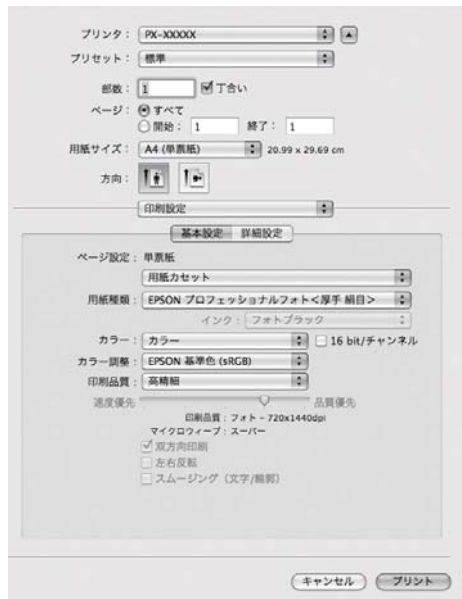
プリンタードライバーの主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンターで印刷できるデータに変換してプリンターに送ります。
- 設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定できます。

Windows

設定した印刷条件は保存できます。また、保存した設定の書き出しや取り込みができます。

☞「プリンタードライバーのカスタマイズ」47 ページ

Mac OS X

- 本機の印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、本機の状態確認などができます。

Windows

プリンタードライバーの全設定の書き出しや取り込みができます。

☞「ユーティリティータブの概要」49 ページ

Mac OS X

基本の操作

ロール紙のセットと取り外し

実際にロール紙を本機にセットする前に、[用紙残量設定] の設定を行うことをお勧めします。設定方法は、以下をご覧ください。

ロール紙情報の印刷と自動読み込み

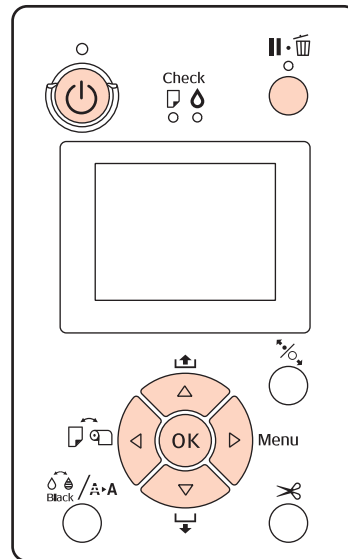
本機は、ロール紙に関する以下の設定値などをロール紙取り外し時に、ロール紙先端に自動でバーコード化して印刷し残すことができます。

- ロール紙の残量
- ロール紙長さ警告
- 用紙種類選択

次回、このロール紙をセットすると自動的にバーコードを読み取り、用紙の設定がされるため何種類かのロール紙を使用する際に、効率よく交換できます。
ロール紙情報をバーコード化して印刷、読み込みするには、設定メニューで [用紙残量設定] を [ON] にして、[ロール紙長さ] と [ロール紙長さ警告] の設定をします。
工場出荷時は、[用紙残量設定] は [OFF] に設定されています。以下の手順で、設定メニューを変更します。

!重要

- ロール紙を取り外すときは、必ず【✂】ボタンを押してください。【✂】ボタンを押さずにロール紙を取り外すとバーコードが印刷されず、ロール紙の情報が正しく管理できなくなります。
- 設定メニューで [用紙幅検出] を [OFF] に設定していると、用紙残量を正しく検出できないことがあります。[用紙残量設定] を [ON] に設定したときは、[用紙幅検出] を [OFF] にしないでください。[用紙幅検出] の工場出荷時設定は [ON] です。
☞「プリンター設定メニュー」96 ページ

以下の設定で使用するボタン

1. 【⏻】ボタンを押して本機の電源を入れます。

2. 本機に用紙をセットしていないことを確認し、【▶】ボタンを押して設定メニューを表示させます。

3. 【▼】/【▲】ボタンを押して [用紙設定] を選択し、【▶】ボタンを押します。

4. [ロール紙残量] を選択し、【▶】ボタンを押します。

5. [用紙残量設定] を選択し、【▶】ボタンを押します。

6. 【▼】/【▲】ボタンを押して [**ON**] を選択し、【OK】ボタンを押します。

7. 【◀】ボタンを押して、ひとつ上の階層に戻ります。

8. 【▼】/【▲】ボタンを押して [ロール紙長さ] を選択し、【▶】ボタンを押します。

9. 【▼】/【▲】ボタンを押してセットするロール紙の長さを設定し、【OK】ボタンを押します。

10 【◀】ボタンを押して、ひとつ上の階層に戻ります。

11 【▼】/【▲】ボタンを押して［ロール紙長さ警告］を選択し、【▶】ボタンを押します。

12 【▼】/【▲】ボタンを押して残量警告を表示するタイミング（ロール紙の残量）を設定し、【OK】ボタンを押します。

13 【Ⅱ·🗑】ボタンを押して設定メニューを終了します。

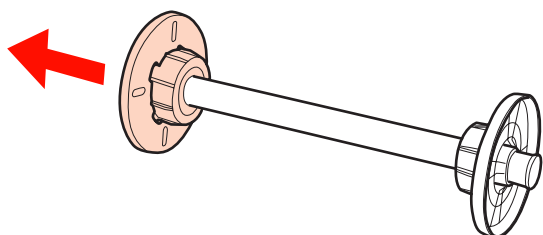
ロール紙のセット方法

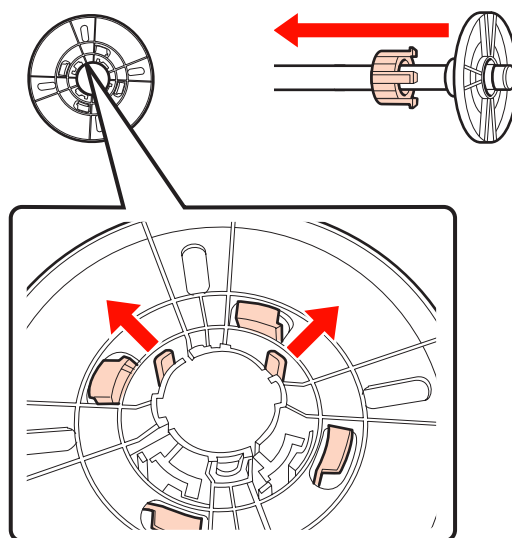
アタッチメントの取り外しと取り付け

ロール紙は、本製品付属のスピンドルに取り付けてから本機にセットします。
セットするロール紙の紙管サイズによって、以下のようにアタッチメントをスピンドルに取り付けたり、取り外したりする必要があります。

- 2 インチ紙管の場合
  アタッチメントは不要です。
  お買い上げ直後は、スピンドルにアタッチメントが装着されていますので取り外して使用します。
  取り外したアタッチメントは 3 インチ紙管のロール紙使用時に必要ですので、なくさないように保管してください。
- 3 インチ紙管の場合
  アタッチメントが必要です。

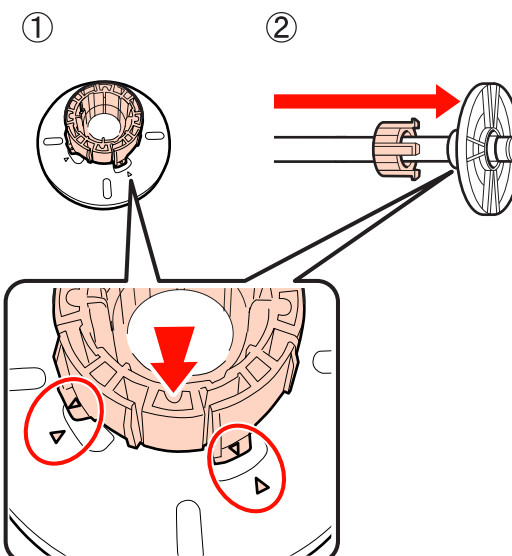
アタッチメントの取り外し方（2 インチ紙管のロール紙使用時）

1 黒いフランジとアタッチメントをスピンドルから抜き取ります。

2 両方のフランジからアタッチメントを取り外します。

2 箇所のフックを外側に開くとフックが外れますので、アタッチメントをフランジから引き抜きます。

アタッチメントの取り付け方（3 インチ紙管のロール紙使用時）

1 黒いフランジをスピンドルから抜き取ります。

2 アタッチメントを左右ともフランジに取り付けます。

フランジとアタッチメントの ▲ マークを合致させて、パチッとフックが固定されるまでしっかり押し込みます。

スペーサーの取り付けと取り外し

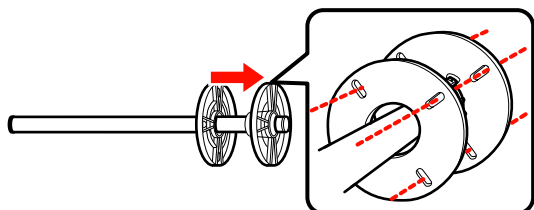
ロール紙にフチなし印刷をするとき、ロール紙の用紙幅によっては製品付属のフチなし印刷用スペーサーの取り付けが必要です。
ただし、3 インチ紙管のロール紙はアタッチメントを使用するため、さらにスペーサーを取り付けることはできません。フチなし印刷時にスペーサーの取り付けが必要な用紙幅 ☞「フチなし印刷対応用紙サイズ」65 ページ

スペーサーの取り付け方

1 **黒いフランジをスピンドルから抜き取ります。**

スピンドルにアタッチメントが装着されているときは、左右ともアタッチメントを取り外します。

2 **スペーサーをグレー（固定）のフランジに取り付けます。**

スペーサーとフランジの穴の位置を合わせて、フランジとぴったり合うまでスペーサーを押し込みます。

スペーサーの取り外し方

1 **黒いフランジをスピンドルから抜き取ります。**

2 **スペーサーを抜き取ります。**

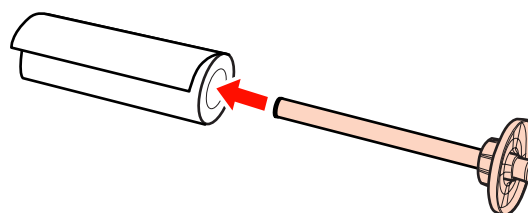
スペーサーの外周をつかみ、まっすぐに引き抜きます。

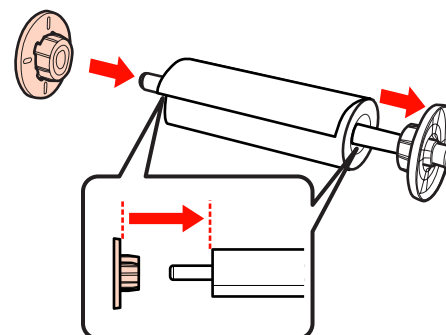
スピンドルへのロール紙の取り付け方

ロール紙を本製品付属のスピンドルにセットします。

1 **黒いフランジをスピンドルから抜き取ります。**

2 **ロール紙にスピンドルを挿入します。**

ロール紙の巻き終わりのたれた方を手前に向けて平らな机上に置き、向かって右からスピンドルをセットします。

3 **黒いフランジを取り付けます。**

ロール紙と左右のフランジがすき間なくぴったりと付くまで押し込みます。

プリンターへのセット

ロール紙を本機にセットします。

> **！重要**
>
> 用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、紙面に用紙押さえローラーの跡が付くことがあります。

1 **本機の電源が入っていることを確認します。**

2 **用紙選択の設定を確認します。**

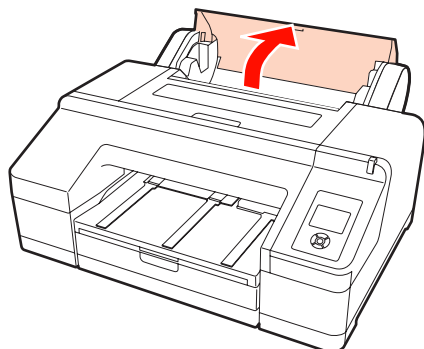
画面の用紙選択アイコンを確認し、セットする用紙と異なるときは設定を変更します。

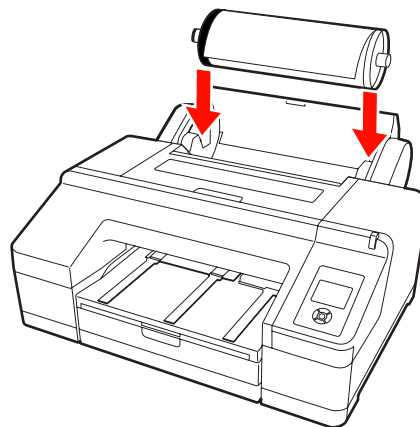
 ：ロール紙に印刷し、1 ページ印刷するごとに自動的にカットします。

 ：ロール紙に印刷します。印刷後、カットはしません。

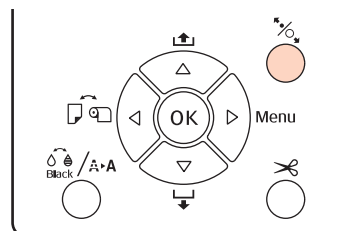
：単票紙に印刷します。

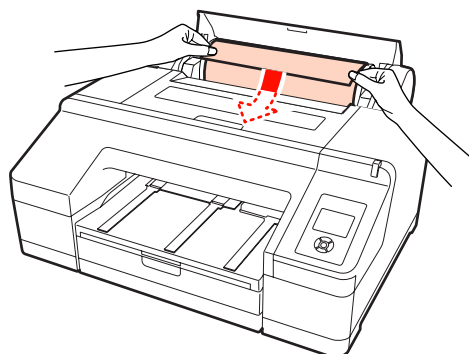
設定を変更するには、【◀】ボタンを押します。画面に用紙選択メニューが表示されますので、［ロール紙 （自動カット オン)］または［ロール紙 （自動カット オフ)］を選択し【OK】ボタンを押します。

3 **ロール紙カバーを開けます。**

4 **グレー（固定）のフランジを右側にして持ち、スピンドルの両端を本機のスピンドルホルダーにセットします。**

スピンドルホルダーの色とスピンドル端部の色が合うようにセットします。

> **！重要**
>
> スピンドルのセット方向を間違えると給紙が正しくできません。

5 **操作パネルの【】ボタンを押します。**

画面に［ロール紙の先端を画面が変わるまで差し込みます］と表示されます。

6 **ロール紙の先端をロール紙給紙口に挿入します。**

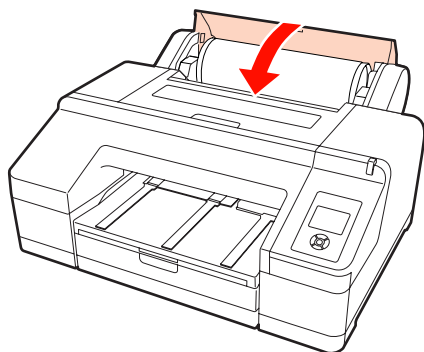
用紙の先端が折れたり、用紙がたるんだりしないように挿入してください。

7 給紙します。

［ロール紙自動給紙設定］が［ON］の場合

用紙を少し挿入すると、画面の表示が［% ボタンを押します］に変わります。
画面の表示が変わったのを確認して、【%】ボタンを押すと自動的に印刷開始位置まで用紙が給紙されます。

［ロール紙自動給紙設定］が［OFF］の場合

画面の表示が変わるまで（用紙先端が前面給紙口から出てくる辺りまで）用紙を挿入します。
画面の表示が変わったのを確認して、【%】ボタンを押すと自動的に印刷開始位置まで用紙が給紙されます。

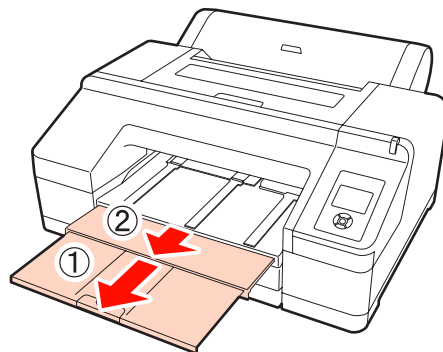
8 ロール紙カバーを閉めます。

9 用紙種類を確認します。

画面に［この設定で良いですか?］と表示され、現在本機で設定されている用紙種類が表示されます。
用紙情報のバーコードが印刷されたロール紙をセットしたときは、バーコードを自動的に読み取り設定値を自動で設定するために確認のメッセージは表示されません。手順 10 に進みます。

表示された用紙種類がセットした用紙種類と一致しているときは【▼】/【▲】ボタンを押して［はい］を選択し、【OK】ボタンを押します。

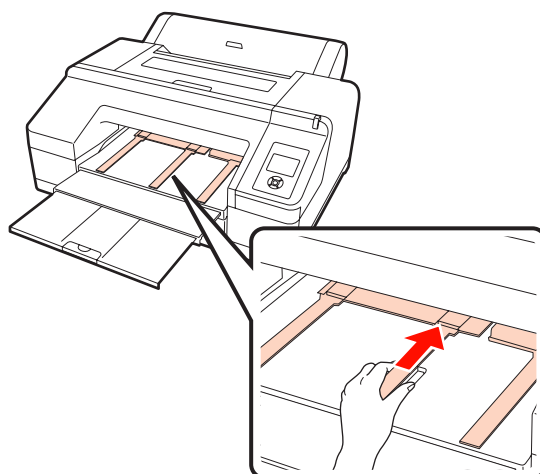
用紙種類を変更するときは、［いいえ］を選択して【OK】ボタンを押します。用紙種類選択メニューが表示されますので、セットした用紙に応じてカテゴリーを選択し【▶】ボタンを押します。用紙種類を選択して【OK】ボタンを押します。

10 排紙トレイの 2 段目と 3 段目を引き出します。

フラップは起こさないでください。フラップを起こした状態で印刷を行うと正しく排紙されないことがあります。

! 重要

- 排紙トレイで保持できるロール紙は 1 枚です。排出されたロール紙を排紙トレイ上に何枚も積み重ねずに 1 枚ずつ取り除いてください。また、ロール紙と単票紙は混在させないでください。
- 用紙選択メニューで［ロール紙 （自動カット オフ）］に設定したときや長尺印刷を行うときは、フラップを起こさないでください。フラップを起こした状態で印刷を行うと正しく排紙されないことがあります。

11 使用する用紙に応じて排紙サポートを立てます。

普通紙ロールまたは PX 上質普通紙ロール、MC マット合成紙 2 ロールをセットしたときは、必ず排紙サポートを立ててください。排紙サポートが上がっていないと、エラーが表示され印刷できません。

設定メニューの［ロール紙自動給紙設定］が［ON］のときは、本機にロール紙が給紙されていてもプリンタードライバーから用紙カセットを指定して印刷すると、ロール紙は自動で退避状態になり用紙カセットから給紙して印刷が実行されます。次回、プリンタードライバーからロール紙を指定して印刷すると、ロール紙は自動給紙され印刷が実行されます。
［ロール紙自動給紙設定］の工場出荷時設定は［ON］です。

ロール紙のカット設定

印刷後にロール紙をカットするには、以下の 2 通りの方法があります。設定は、操作パネルとプリンタードライバーの両方で行えます。ただし、プリンタードライバーを介して印刷するときは、操作パネルでの設定にかかわらずプリンタードライバーの設定が優先されます。

- 自動カット：
  1 ページ印刷するごとに内蔵カッターで自動的にカットします。
- 手動カット：
  【✂】ボタンを押して内蔵カッターを操作してカットするか、市販のカッターなどを使ってカットします。

参考

- 用紙の種類によっては内蔵カッターでカットできないものがあります。市販のカッターなどでカットしてください。
- カットするまでに時間が掛かることがあります。

設定方法

コンピューターでの設定方法

プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）-［基本設定］-［ロール紙オプション］の［オートカット］で設定します。

本機での設定方法

操作パネルの【◀】ボタンを押して用紙選択メニューを表示して選択します。
☞「操作パネル」11 ページ

手動カットの方法

プリンタードライバーや操作パネルで［カットなし］または［ロール紙 （自動カット オフ)］に設定しているときは、印刷後に次の手順で、任意の箇所をカットできます。

1 **プリンターカバーの窓から内部を見ながら【▼】ボタンを押してロール紙を送り、カットする位置を内部の右側にある←✂マークに合わせます。**

参考

内蔵カッターでカットされる最短の用紙の長さは 80mm または 127mm に設定されており、変更できません。オプションの自動測色器を装着しているときは 210mm です。カットしようとする位置が上記の最短カット長より短いときは、カットできる長さまで自動で用紙を送ってからカットするため余白ができます。余白部分は、市販のカッターなどを使ってカットしてください。

2 **【✂】ボタンを押します。画面に確認のメッセージが表示されるので、【▼】ボタンで［カット］を選択し、【OK】ボタンを押します。**

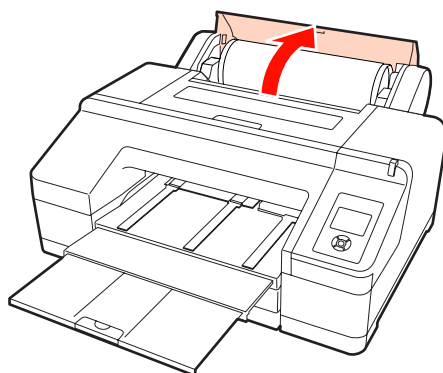
内蔵のカッターでカットされます。

内蔵カッターでカットできないロール紙をセットしているときは、【▼】ボタンを押して用紙を手で切れる位置まで排紙して市販のカッターなどでカットしてください。

ロール紙の取り外し方

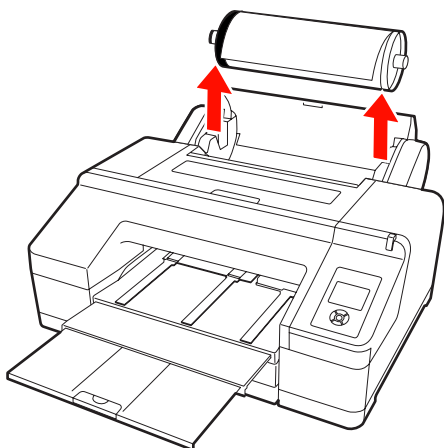
印刷終了後は、ロール紙を本機から取り外して保管します。ロール紙をセットしたまま放置すると、紙面に用紙押さえローラーの跡が付くことがあります。

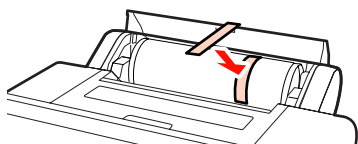
1 **本機の電源が入っていることを確認します。**

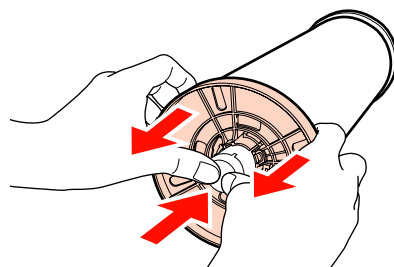
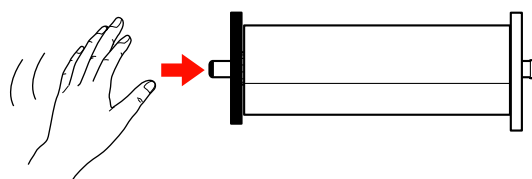
2 **ロール紙カバーを開けます。**

3 操作パネルの【 】ボタンを押して用紙押さえを解除します。

カット後または印刷待機時は、ロール紙が自動で巻き戻ります。設定メニューで［用紙残量設定］を［ON］に設定しているときはバーコード印刷が開始され、バーコードの印刷が終了すると巻き戻ります。
自動で巻き戻らないときは、フランジを逆回転して巻き戻します。

> **！重要**
>
> ロール紙を取り外すときは、必ず【 】ボタンを押してください。
> 【 】ボタンを押さずにロール紙を引き抜くと、設定メニューで［用紙残量設定］を［ON］に設定していてもバーコードが印刷されず、ロール紙の情報が正しく管理できなくなります。

4 スピンドルの両端を持ちスピンドルホルダーから取り外します。

> **！重要**
>
> 必ずロール紙が巻き戻ったことを確認してからスピンドルを取り外してください。
> ロール紙が巻き戻っていないときは、スピンドルがロックされていることがあります。ロックされているときにスピンドルを取り外そうとすると、本機が破損するおそれがあります。

> **参考**
>
> ロール紙を取り外す際は、オプションのロール紙固定ホルダーを巻いておくと、巻きほぐれを防止できます。
>
>

5 黒いフランジをスピンドルから外します。

黒いフランジを図のように持ち、スピンドルの先端を押すとフランジがスピンドルから外れます。

外れにくいときは、黒いフランジ側のスピンドルの先端を軽くたたいてフランジを外します。

ロール紙の芯だけが残った状態で外すときは、芯を押さえてスピンドルを押します。

> **！重要**
>
> ロール紙を取り外す際は、スピンドルの右端（グレーのフランジ側）を床に強く突き当てないでください。
> スピンドル右端部が衝撃で破壊するおそれがあります。

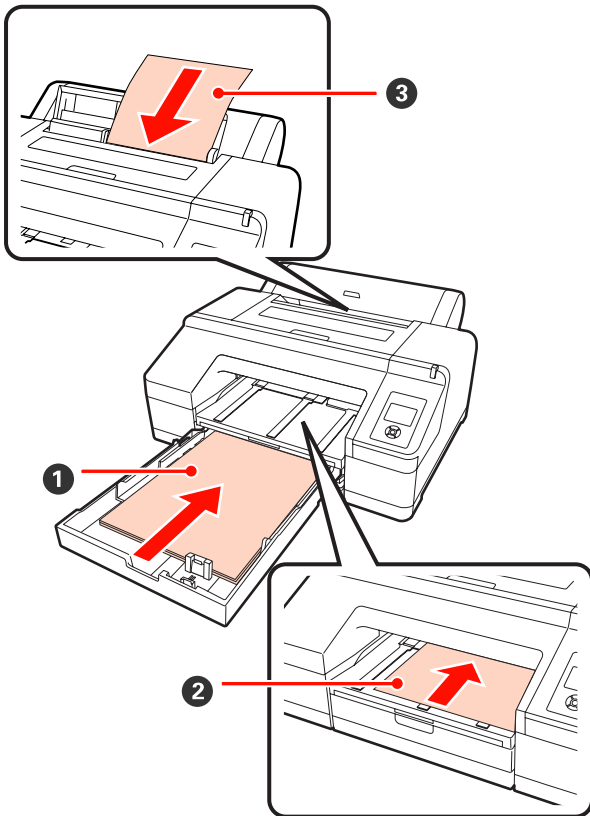
6 スピンドルからロール紙を外します。

ロール紙はきちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れ保管してください。

別のロール紙をセットしないときは、スピンドルに黒いフランジを取り付けて本機にセットし、ロール紙カバーを閉めてください。

単票紙のセット

単票紙のセットは、以下の 3 通りの方法があります。

> **!重要**
> 用紙が波打ったり、反ったりしているときは平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。波打ったり、反ったりしている用紙をセットすると、用紙サイズの検知や給紙、印刷が正しく行えないことがあります。
> 開封後の用紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出して使うことをお勧めします。

❶ 用紙カセット

通常使用する用紙が決まっているときや同じ仕様の用紙で複数枚印刷するときに、まとめて用紙をセットできます。セットできる用紙の仕様は以下の通りです。

サイズ　：六切り縦〜A2

用紙幅　：203〜432mm

用紙長　：254〜594mm

用紙厚　：0.08〜0.27mm

セット方法 「用紙カセットへのセット方法」30 ページ

❷ 前面手差し給紙（厚紙のセット）

以下の仕様の厚紙に印刷するときは前面給紙口から用紙をセットします。ただし、オプションの自動測色器が装着されているときは前面給紙は行えません。

サイズ　：六切り縦〜A2 プラス

用紙幅　：203〜432mm

用紙長　：254〜610mm

用紙厚　：0.8〜1.50mm

セット方法 「厚紙のセットと排紙」36 ページ

❸ 背面手差し給紙

以下の仕様の単票紙を手差しで 1 枚ずつセットします。用紙カセットにセットしている単票紙と異なる用紙種類やサイズの用紙に単発で印刷する際などに使用します。

サイズ　：六切り縦〜A2 プラス

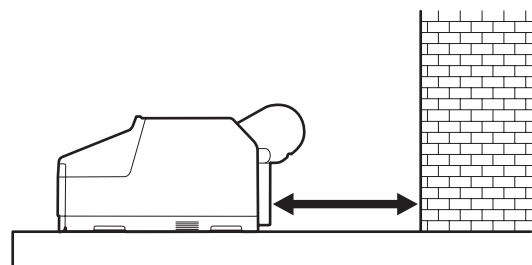
用紙幅　：203〜432mm

用紙長　：254〜610mm

用紙厚　：0.08〜0.79mm

セット方法 「背面手差し給紙の方法」34 ページ

後方スペースについて

厚紙セット時とオプションの自動測色器を装着して用紙カセットから印刷するときは、本機背面に用紙を突き出してから印刷します。したがって、本機後方に以下のスペースが必要です。本機を壁際に設置しているときは、後方スペースを確保してください。

用紙サイズ	後方スペース
A2	約 370mm
A3 ノビ	約 260mm
A3	約 200mm
A4	約 70mm

用紙カセットへのセット方法

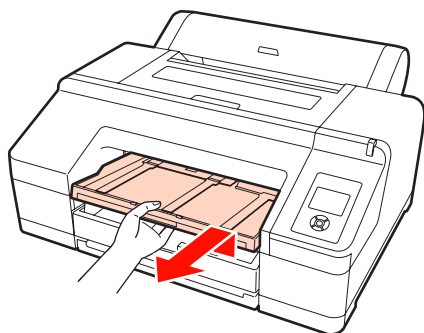
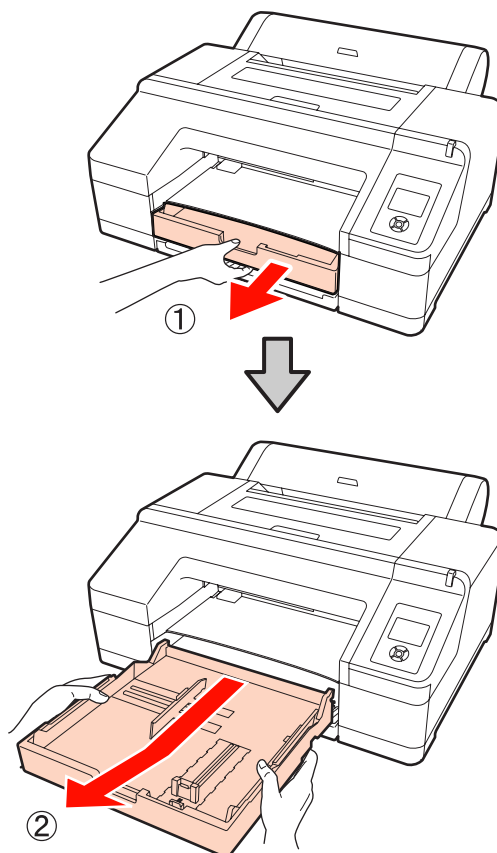
!重要

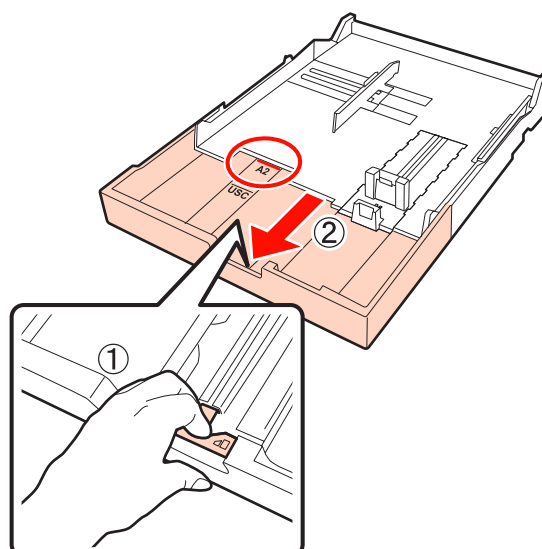
- 印刷中は用紙カセットを抜き差ししないでください。印刷品質の低下や用紙詰まりの原因となります。
  印刷途中で用紙カセットを抜いてしまったときは、印刷が完了してから用紙カセットを戻してください。
- 用紙を用紙カセットにセットするときは、以下の手順に従って、必ず用紙カセットを本機から取り外した状態でセットしてください。用紙カセットを本機にセットした状態で用紙をセットすると印刷品質の低下や用紙詰まりの原因となります。

参考

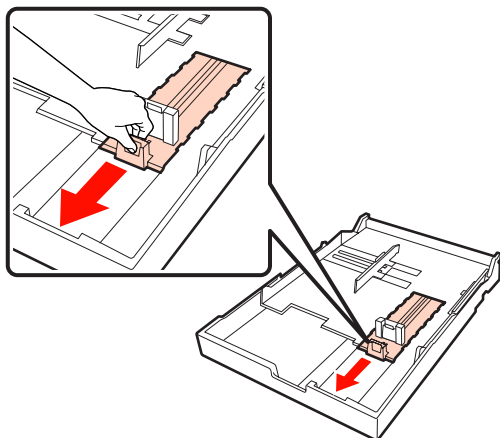
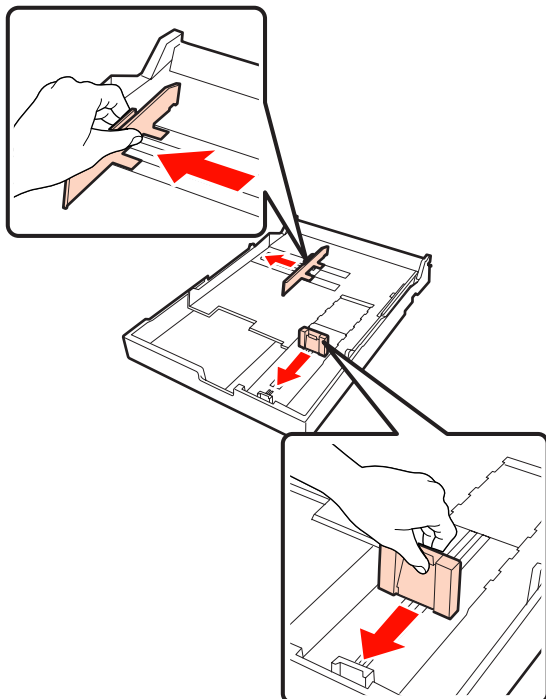
用紙によっては、用紙カセットから印刷できないものがあります。「エプソン製専用紙一覧」144 ページ
このような用紙は背面手差しまたは前面手差しで給紙して印刷してください。

1 排紙トレイを取り外します。

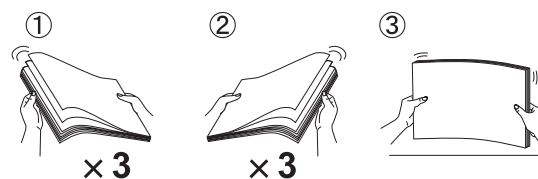
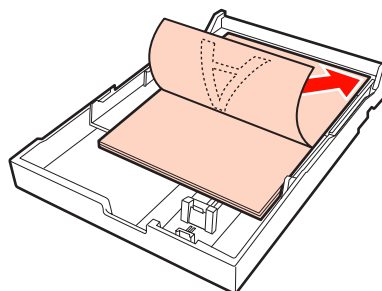
排紙トレイの先端を少し持ち上げて取り外します。

2 用紙カセットを引き出し、用紙カセットの両端を持って引き抜きます。

3 A3 ノビ以上の用紙をセットするときは、用紙のサイズに応じて用紙カセットを伸ばします。

A3 以下の用紙をセットするときは、用紙カセットは伸ばしませんので手順 5 に進みます。用紙カセットの伸縮にかかわらず、手順 5 以降の用紙セットの手順は同じです。

用紙カセットを伸ばすときは、用紙カセット内のレバーを引いたまま伸ばします。レバーを離すとロックが掛かります。
用紙カセット内の刻印に従って、セットする用紙サイズに応じた位置まで伸ばしてください。

4 スライダーを広げます。

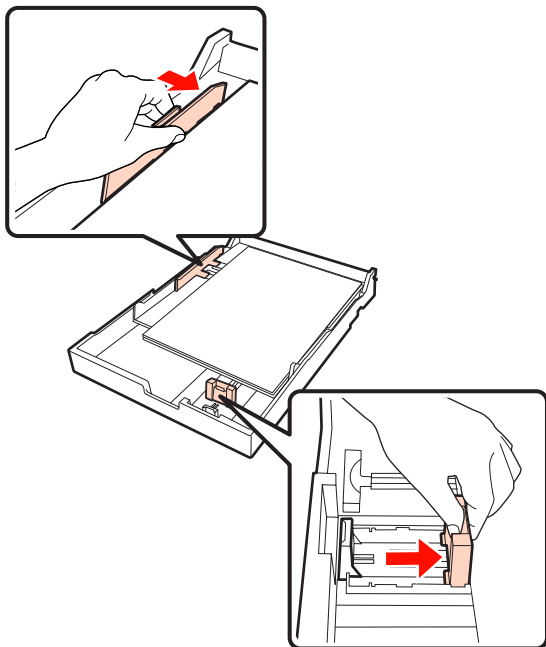
スライダーは必ず用紙カセットの端に着くまで移動してください。

5 エッジガイドを広げます。

6 セットする用紙を片側 3 回ずつさばきます。

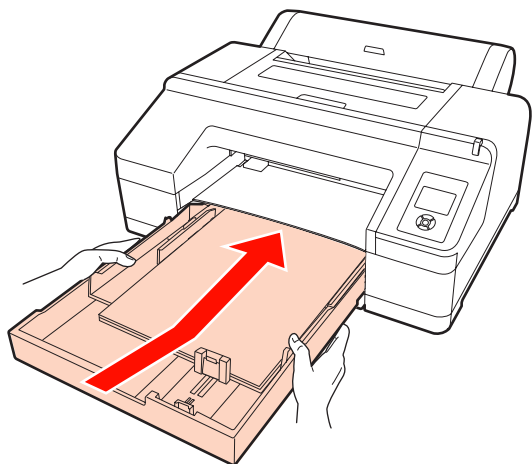
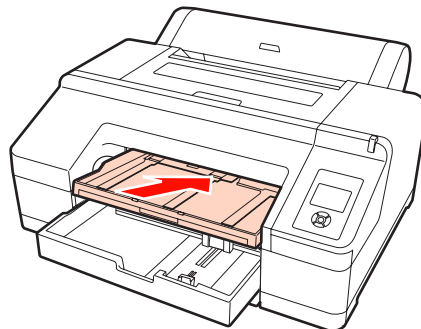
用紙カセットに用紙をセットするとき前後になる側に対して、片側 3 回ずつさばいてください。

一度にセットできる用紙の枚数 ☞「単票紙」145 ページ

7 印刷する面を下にして用紙を用紙カセットにセットします。

参考

- 用紙カセットにセットできる枚数は、普通紙で 250 枚（用紙厚 0.1mm のとき）です。
  エッジガイドの印（▼）の先端位置を超えて用紙をセットすると、正しく給紙できないことがあります。
  用紙カセットへの最大セット枚数は用紙により異なります。エプソン製の専用紙の最大セット枚数は以下をご覧ください。
  ☞「単票紙」145 ページ
- 用紙カセット内に用紙が残っている状態で次の用紙を継ぎ足さずに、現在セットされている用紙が完全になくなってから次の用紙をセットすることをお勧めします。

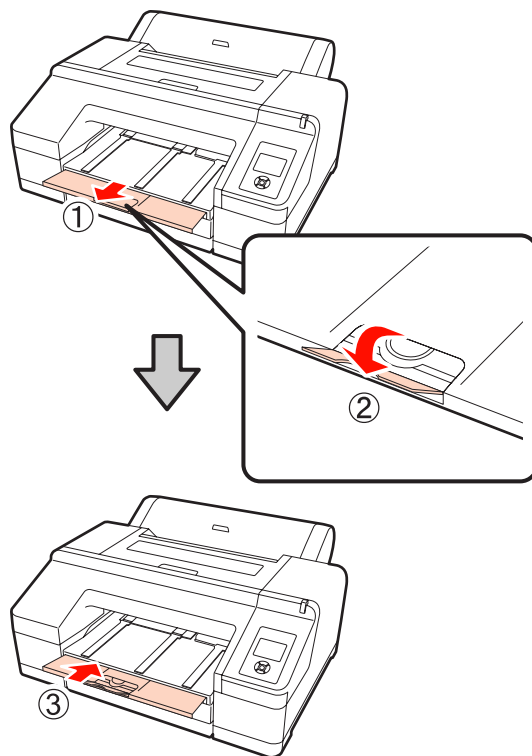
8 **エッジガイドを用紙の側面に合わせます。**

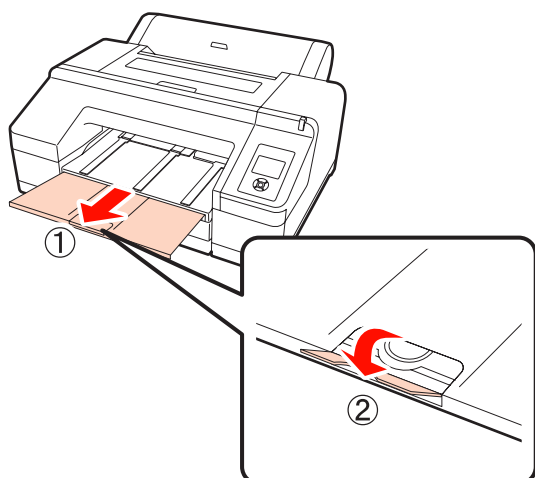
スライダーは移動せずにエッジガイドだけを移動します。

9 **用紙カセットを戻します。**

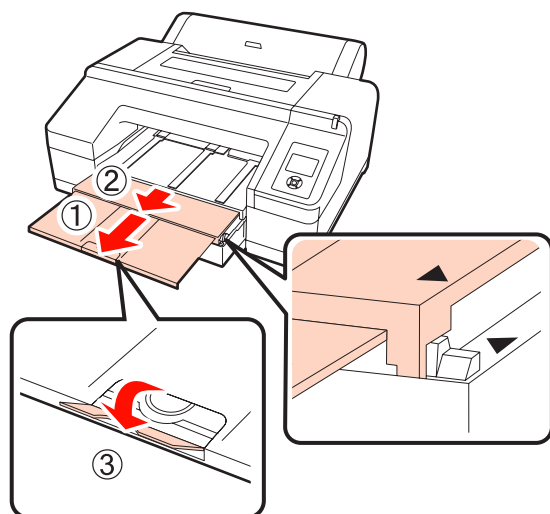
奥まで押し込み、確実にセットしてください。

10 **排紙トレイを戻します。**

11 **排紙トレイを用紙サイズに応じて設定してフラップを起こします。**

用紙カセットにセットした用紙サイズにより、以下のように排紙トレイを調整します。

A4 の場合

排紙トレイの 3 段目を引き出し、フラップを起こしてから引っ込めます。

A3 の場合

排紙トレイの 3 段目を引き出してフラップを起こします。

A3 ノビ以上の場合

排紙トレイの 2 段目と 3 段目を引き出してフラップを起こします。このとき、排紙トレイの 2 段目は用紙カセットとマークが合うようにセットします。

!重要

排紙トレイで保持できる単票紙の枚数は、50 枚までです。ただし、用紙カセットへのセット枚数が 50 枚以下の用紙は、用紙カセットのセット枚数までとなります。
排紙トレイ上に排出された単票紙を 50 枚以上積み重ねないでください。また、ロール紙と単票紙を混在して保持しないでください。
オプションの自動測色器を装着しているときは、用紙サイズにかかわらず 1 枚ずつ取り除いてください。何枚も排紙トレイに積み重ねると測色精度が低下します。

オプションの自動測色器を装着しているときを除いて、排紙サポートが下がっていることを確認してください。排紙サポートが上がっているときは、下げてから印刷してください。

12 **本機の電源が入っていることを確認します。**

13 **用紙選択の設定を確認します。**

画面の用紙選択アイコンを確認し、セットした用紙と異なるときは設定を変更します。

: ロール紙に印刷し、1 ページ印刷するごとに自動的にカットします。

: ロール紙に印刷します。印刷後、カットはしません。

: 単票紙に印刷します。

設定を変更するには、【◄】ボタンを押します。画面に用紙選択メニューが表示されますので、［単票紙］を選択し【OK】ボタンを押します。

参考

設定メニューの［ロール紙自動給紙設定］を［ON］に設定していると、本機にロール紙が給紙されていてもプリンタードライバーから用紙カセットを指定して印刷すると、ロール紙は自動で退避状態になり用紙カセットから給紙して印刷が実行されます。
次回、プリンタードライバーからロール紙を指定して印刷すると、ロール紙は自動給紙され印刷が実行されます。
［ロール紙自動給紙設定］の工場出荷時設定は［ON］です。

背面手差し給紙の方法

1 **本機の電源が入っていることを確認します。**

2 **用紙選択の設定を確認します。**

画面の用紙選択アイコンを確認し、セットする用紙と異なるときは設定を変更します。

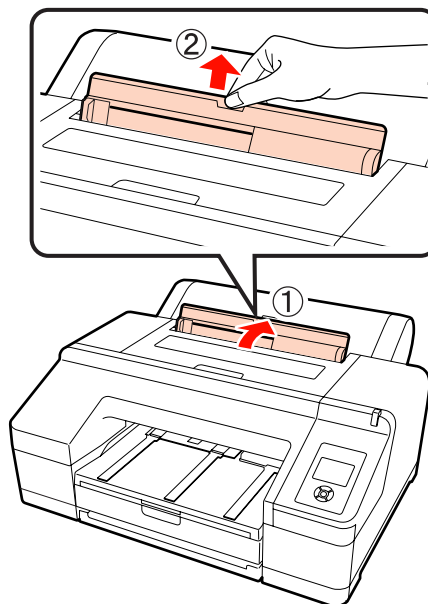
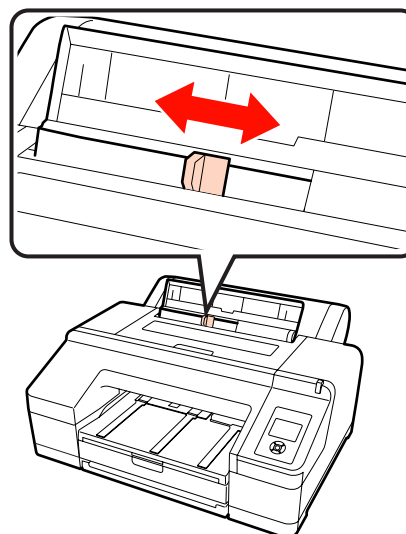
 ：ロール紙に印刷し、1 ページ印刷するごとに自動的にカットします。

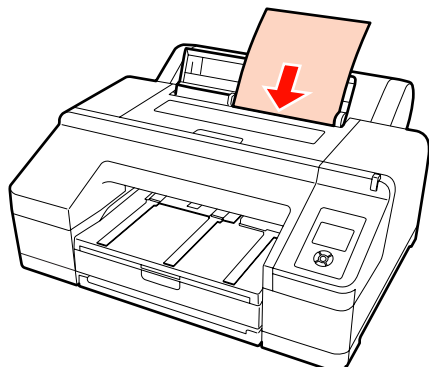
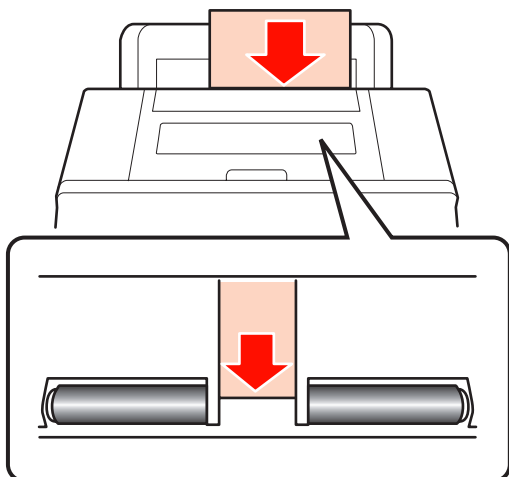
 ：ロール紙に印刷します。印刷後、カットはしません。

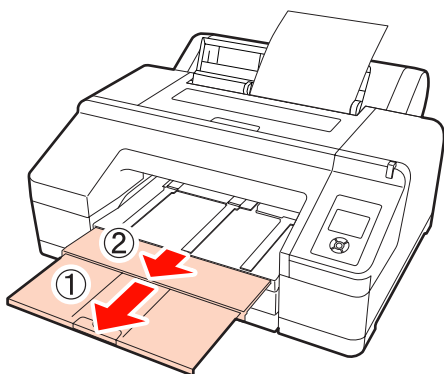
 ：単票紙に印刷します。

設定を変更するには、【◀】ボタンを押します。画面に用紙選択メニューが表示されますので、[単票紙] を選択し【OK】ボタンを押します。

3 **用紙サポートを起こします。**

A3 サイズ以上の用紙をセットするときは、用紙サポートを伸ばします。

4 **セットする用紙サイズの幅に合わせてエッジガイドをセットします。**

5 **印刷する面を手前にして、図のように用紙を背面給紙口に挿入します。**

突き当たるまで用紙を挿入します。

6 **内部にあるグレーのローラーまで用紙先端が挿入されていることを確認します。【▼】ボタンを押すと給紙されます。**

7 **排紙トレイの 2 段目と 3 段目を引き出します。**

フラップは起こさないでください。フラップを起こした状態で印刷を行うと正しく排紙されないことがあります。

排出された用紙は排紙トレイ上に何枚も積み重ねずに 1 枚ずつ取り除いてください。

参考

オプションの自動測色器を装着しているときを除いて、排紙サポートが下がっていることを確認してください。排紙サポートが上がっているときは、下げてから印刷してください。

厚紙のセットと排紙

!重要

オプションの自動測色器が装着されているときは、前面手差し印刷はできません。

セット方法

1 本機の電源が入っていることを確認します。

2 用紙選択の設定を確認します。

画面の用紙選択アイコンを確認し、セットする用紙と異なるときは設定を変更します。

 ：ロール紙に印刷し、1ページ印刷するごとに自動的にカットします。

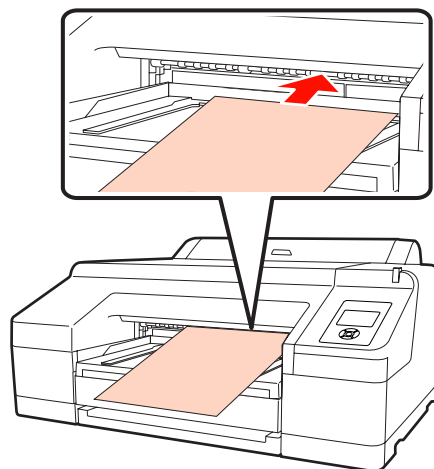
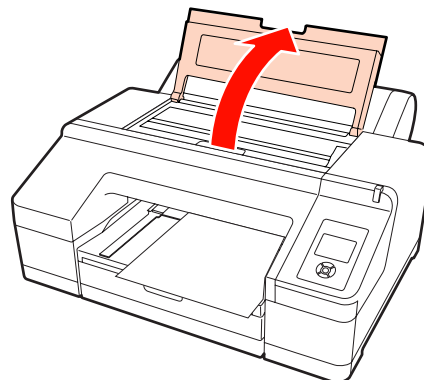
 ：ロール紙に印刷します。印刷後、カットはしません。

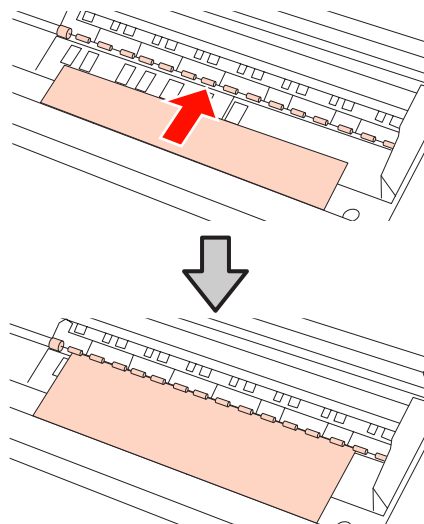
 ：単票紙に印刷します。

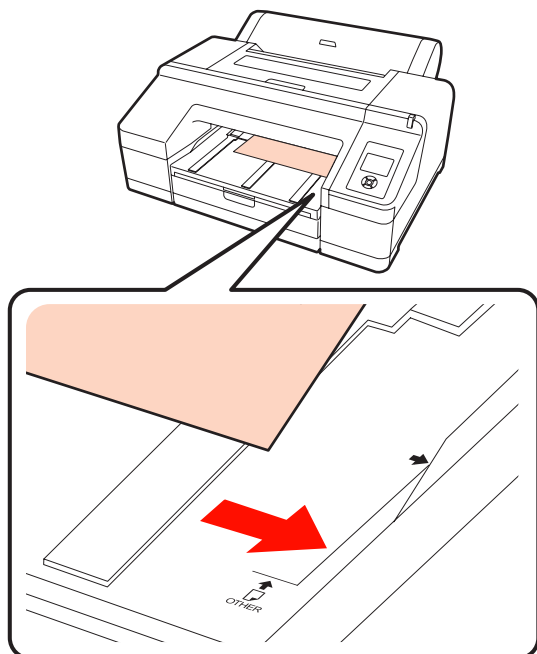
設定を変更するには、【◀】ボタンを押します。画面に用紙選択メニューが表示されますので、［単票紙］を選択し【OK】ボタンを押します。

3 【 】ボタンを押して用紙押さえを解除します。

画面に［用紙を差し込んで排紙トレイ上の線に合わせます］と表示されます。

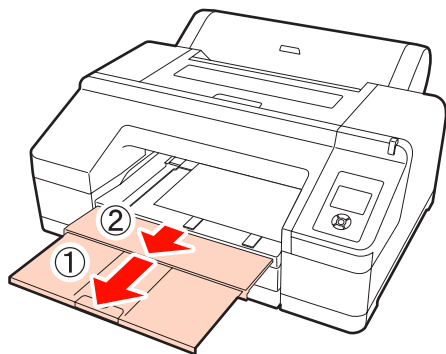
4 用紙を印刷する面を上にして、図のように前面給紙口の黒いローラーの上を通るように挿入します。

5 プリンターカバーを開けます。

6 内部にあるグレーのローラーの下に用紙を挿入します。

本機内部を触らないように挿入してください。

7 プリンターカバーを閉めます。

8 排紙トレイ上に記載されたセット位置の線を目安に用紙を挿入します。

9 給紙します。

用紙を挿入すると、画面の表示が［ ボタンを押します］に変わります。
画面の表示が変わったのを確認して、【 】ボタンを押すと自動的に印刷開始位置まで用紙が給紙されます。

10 排紙トレイの 2 段目と 3 段目を引き出します。

フラップを起こさないでください。フラップを起こした状態で印刷を行うと正しく給排紙されないことがあります。

! 重要

排紙トレイで保持できる厚紙は 1 枚です。排出された厚紙を排紙トレイ上に何枚も積み重ねずに 1 枚ずつ取り除いてください。

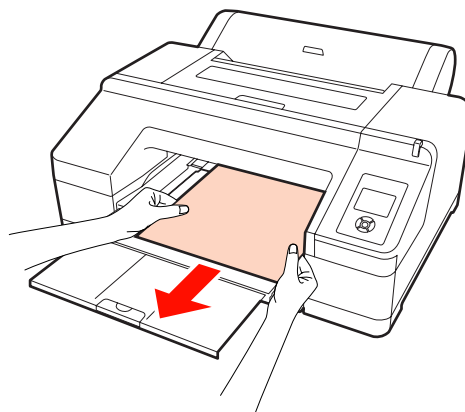
参考

排紙サポートが上がっているときは、下げてから印刷してください。

排紙方法

印刷が終了した厚紙は用紙押さえで保持されています。以下の手順で排紙してください。

1 画面に［ ボタンを押してください］と表示されていることを確認します。

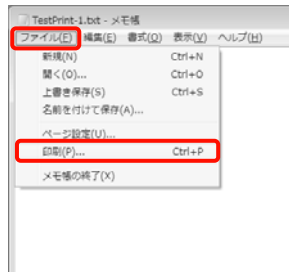
2 【 】ボタンを押して用紙押さえを解除してから用紙を引き抜きます。

3 用紙を取り出したら【 】ボタンを押します。

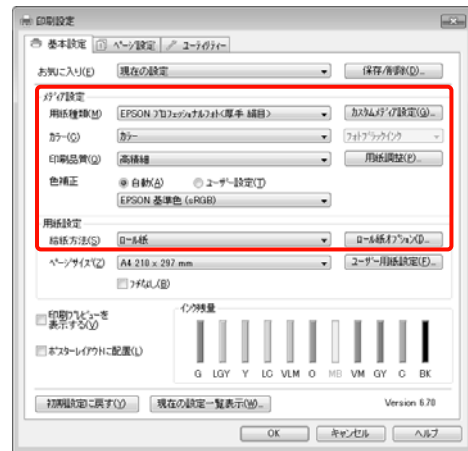
基本的な印刷方法（Windows）

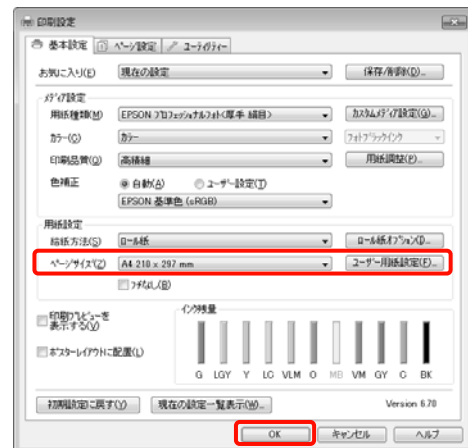
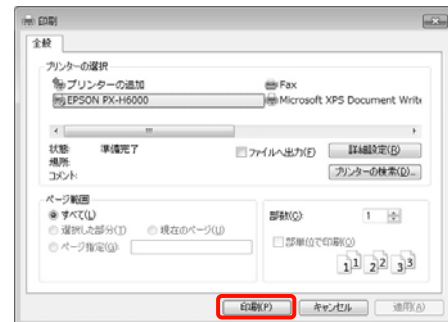
印刷は接続したコンピューターから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

1 本機の 電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

☞「単票紙のセット」29 ページ
☞「ロール紙のセット方法」23 ページ

2 データを作成したら［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］）をクリックします。

3 本機が選択されていることを確認し、［詳細設定］または［プロパティ］をクリックして設定画面を表示させせます。

4 セットした用紙に合わせて［用紙種類］、［カラー］、［印刷品質］、［給紙方法］などを設定します。

5 ［ページサイズ］または［用紙サイズ］をアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせて選択します。

設定が終了したら［OK］をクリックします。

6 設定が完了したら、［印刷］をクリックして印刷を実行します。

画面上にプログレスバーが表示され、印刷が始まります。

印刷中の画面

印刷を開始すると以下の画面が表示され、進行状況（コンピューターの処理状況）を示すプログレスバーが表示されます。この画面ではインク残量の目安/型番情報なども確認できます。

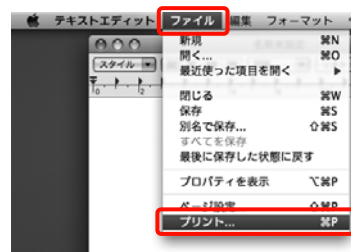
印刷中にエラーが生じたときやインクカートリッジの交換が必要なときは、エラーメッセージが表示されます。［対処方法］をクリックすると、対処方法を確認できます。

基本的な印刷方法（Mac OS X）

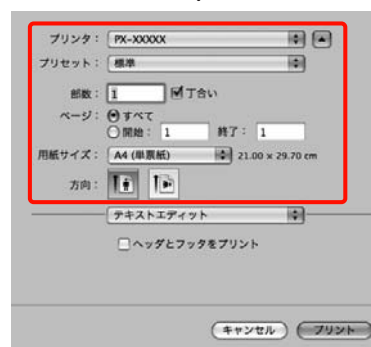
1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

☞「単票紙のセット」29 ページ

☞「ロール紙のセット方法」23 ページ

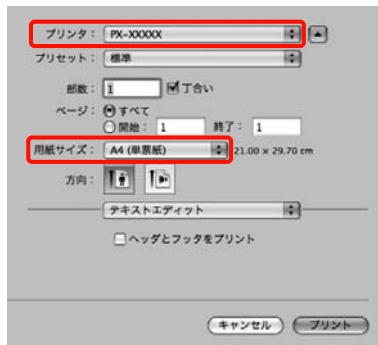
2 データを作成したら、アプリケーションソフトで、［ファイル］メニュー-［プリント］などをクリックします。

3 プリント画面が表示されます。

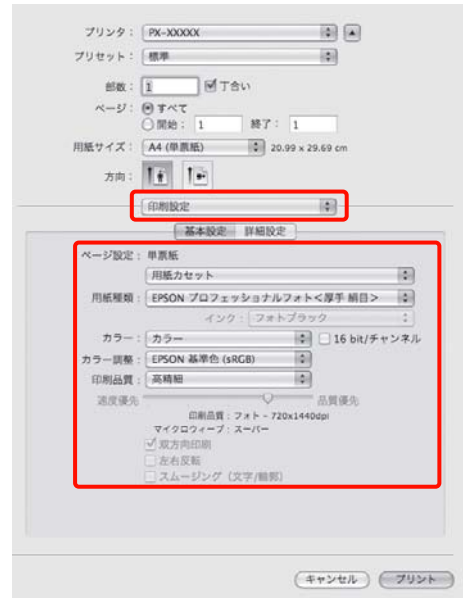
Mac OS X v10.6、v10.5 では、さらに矢印（▼）をクリックするとページ設定画面の項目が設定できます。

Mac OS X v10.7 では、画面下の［詳細を表示］をクリックしてください。

参考

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションソフトによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、以下の手順でページ設定画面を表示します。
アプリケーションソフトで、［ファイル］メニュー-［ページ設定］などをクリックします。

4 本機が選択されていることを確認し、用紙サイズの設定をします。

セットした用紙に合わせて［用紙サイズ］で以下のいずれかを選択します。実際は、XXXX には A4 など用紙サイズが表示されます。
XXXX:ロール紙にフチありで印刷します。設定メニューの［ロール紙余白］で設定した余白で印刷します。☞「プリンター設定メニュー」96 ページ
XXXX（単票紙）：単票紙にフチありで印刷します。左右上 3mm 余白、下 14mm 余白で印刷します。

フチなしや長尺印刷を行うとき ☞「フチなし印刷」64 ページ、「長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）」81 ページ

5 一覧から［印刷設定］を選択し、各項目を設定します。

セットした用紙に合わせて給紙方法（単票紙の場合）、［用紙種類］、［カラー］、［印刷品質］などを設定します。通常は［印刷設定］の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

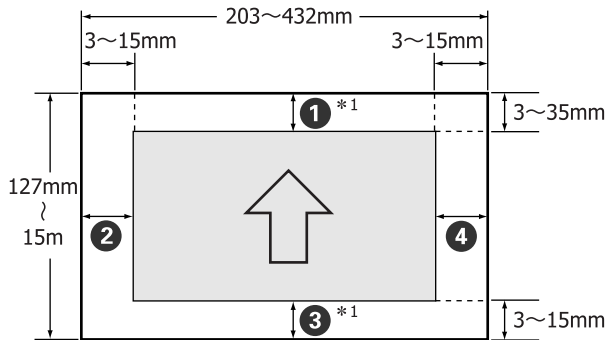
6 設定が完了したら、［プリント］をクリックして印刷を実行します。

印刷中は Dock 内にプリンターアイコンが表示されます。プリンターアイコンをクリックすると進行状況が表示されます。印刷データの情報や印刷待ちデータなどが確認できるほか、印刷の中止などもできます。
また、印刷中にエラーが発生すると通知のメッセージが表示されます。

印刷可能領域

本機で印刷できる領域の説明をします。
以下の設定値を越える値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、はみ出す部分は印刷されません。例えば、本機の設定メニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいに作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。

ロール紙の印刷可能領域

下図のグレーの部分が印刷可能領域です。
左右フチなし印刷時は、左右余白が 0mm になります。四辺フチなし印刷時は、四辺の余白が 0mm になります。
イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。

ロール紙の余白は、設定メニューの［ロール紙余白］の設定値によって下表のように異なります。
［ロール紙余白］の設定 ☞「プリンター設定メニュー」96 ページ

は工場出荷時の設定です。

ロール紙余白の設定値	余白の値
デフォルト	❶,❸=15mm*2
	❷,❹=3mm
先端&後端 15mm	❶,❸=15mm
	❷,❹=3mm
先端 35/後端 15mm	❶=35mm
	❸=15mm
	❷,❹=3mm
四辺 3mm	❶,❷,❸,❹=3mm
四辺 15mm	❶,❷,❸,❹=15mm

*1　プリンタードライバーで［ロール紙 長尺モード］を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

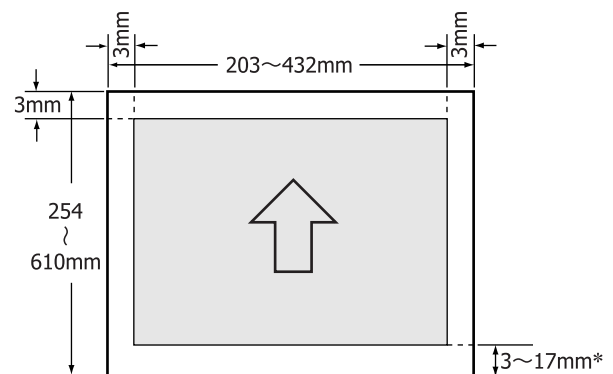
*2　［デフォルト］を選択し、以下の用紙を使用するときは ❶ の値が 20mm になります。

EPSON プロフェッショナルフォト<厚手光沢>/<厚手半光沢>/<厚手絹目>/<厚手微光沢>

!重要

- ロール紙の最終端が芯から外れるときは印刷が乱れます。最終端が印刷領域に掛からないようにしてください。
- 余白が変わっても印刷されるサイズは変わりません。

単票紙の印刷可能領域

左右フチなし印刷時は、左右余白が 0mm になります。
イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。

*　フチあり印刷時の初期値は 14mm です。
左右フチなし印刷時の初期値は 17mm です。

ブラックインク種類の切り替え

本機はフォトブラック、マットブラックの 2 種類のブラックインクを両方セットして、用紙種類に応じて切り替えて印刷できます。
フォトブラックは光沢系用紙において粒状感を軽減し、なめらかな仕上がりを実現します。マットブラックはマット系用紙で高濃度の発色が得られます。
お使いになる用紙に対応するブラックインクの種類は以下をご覧ください。
☞「エプソン製専用紙一覧」144 ページ

本機での切り替え方

ブラックインク種類を切り替えると、切り替わるまで（インク交換からインク充てん終了まで）に、約 2～3 分掛かります。
また、ブラックインク種類を切り替えると、切り替える方のブラックインクが約 2～4ml 消費されます。必要なとき以外は切り替えを行わないでください。

1 【⏻】ボタンを押して本機の電源を入れます。

2 【Black/A·A】ボタンを押してインクメニューを表示させます。

印刷を一時停止（ポーズ）中に【Black/A·A】ボタンを押したときは、ブラックインク種類の切り替えは行えません。メニューに［ブラックインク切り替え］が表示されません。

3 【▼】/【▲】ボタンを押して［ブラックインク切り替え］を選択し、【OK】ボタンを押します。

4 現在の設定に応じて切り替えるブラックインク名が表示されますので【OK】ボタンを押します。

切り替えが終了すると、設定メニューは終了します。画面右下のブラックインク種類の表示が切り替わったことを確認します。

プリンタードライバーから変更する

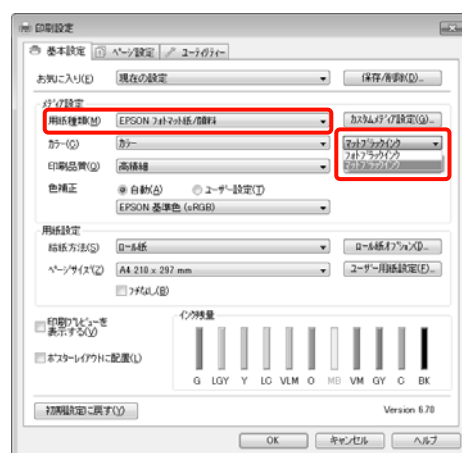
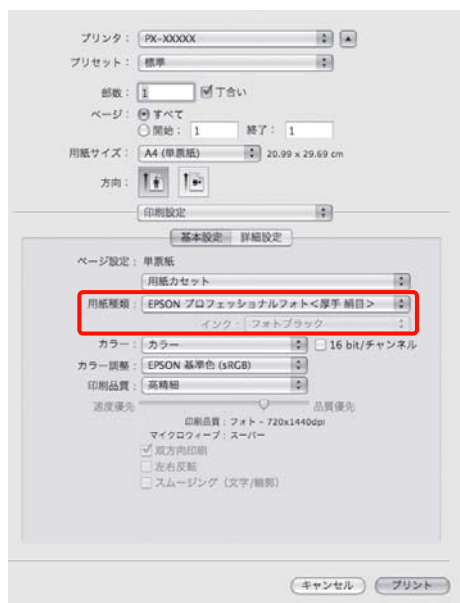
基本的に、使用するブラックインク種類の設定は本機のインクメニューで行います。ただし、両ブラックインクに対応している用紙に印刷するときは、以下の手順でプリンタードライバーからブラックインク種類を自動で切り替えて印刷できます。
対応するブラックインクが決まっている用紙に印刷するときは、事前に本機のインクメニューで使用する用紙に対応したブラックインク種類に設定しておきます。

1 本機の設定メニューの［自動ブラックインク切り替え］を［ON］に設定します。

［自動ブラックインク切り替え］を［ON］にすると、プリンタードライバーから自動切り換えができるようになります。
工場出荷時は［OFF］に設定されています。☞「プリンター設定メニュー」96 ページ

2 プリンタードライバーの［基本設定］画面（Windows）または［印刷設定］画面（Mac OS X）を表示します。

3 ［用紙種類］から印刷する用紙を選択してから、使用するブラックインクを選択します。

Windows

Mac OS X

4 その他の設定を確認して印刷を実行します。

電源オフタイマーによる電源の切断

本機には、以下の 2 種類の省電力設定が装備されており、スリープモードに移行して消費電力を抑えたり、電源オフタイマー機能で使用しない時間が続くときは自動的に電源を切ったりできます。

- スリープモード
  エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。
  操作パネルのボタン操作（【⏻】ボタンを除く）をすると、操作パネルの画面表示が復帰します。ただし、この状態でまた何も操作しないと約 30 秒後に再び画面表示は消えます。
  完全にスリープモードが解除され通常の状態に復帰するのは、印刷ジョブを受信したり、画面表示を復帰させたあとで【%】ボタンを押すなど、ハードウェア動作を伴う操作をしたときです。スリープモード移行時間は、［5 分］、［15 分］、［60 分］、［120 分］、［180 分］の中から選択して設定できます。工場出荷時の設定は、何も操作しない状態が 15 分続くとスリープモードになります。スリープモードに移行するまでの時間はメンテナンスモードメニューで変更できます。☞「メンテナンスモードのメニュー一覧」149 ページ

参考

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますが⏻ランプは点灯しています。

- 電源オフタイマー
  電源オフタイマー機能が装備されていますので、エラーが発生していない状態で設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源を切ることができます。［電源オフタイマー］では、自動で電源を切るまでの時間を 1～24 時間の範囲を 1 時間単位で設定できます。
  工場出荷時の設定は、［オフ］になっています。電源オフタイマーの設定はメンテナンスモードメニューで行います。☞「メンテナンスモードのメニュー一覧」149 ページ

印刷の中止方法

印刷を中止するには、状況に応じて以下の手順で行います。
コンピューターから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピューターから印刷を中止することはできません。本機で中止してください。

コンピューターから中止（Windows）

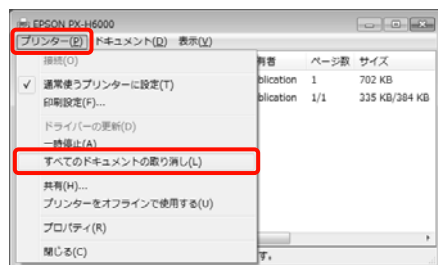
プログレスバーが表示されているとき

［印刷中止］をクリックします。

プログレスバーが表示されていないとき

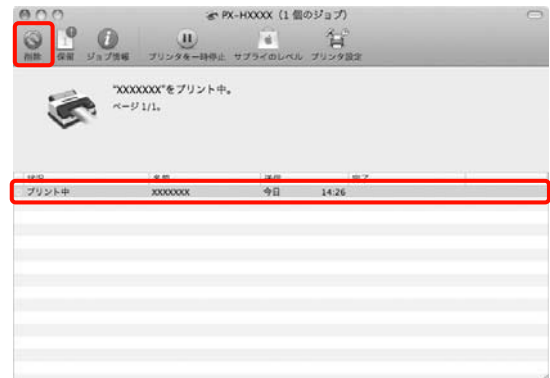
1 タスクバーにあるプリンターのアイコンをクリックします。

2 中止したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックします。

すべての印刷データを中止するときは、［プリンタ］メニューの［すべてのドキュメントの取り消し］をクリックします。

本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

コンピューターから中止（Mac OS X）

1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。

2 中止したい印刷データをクリックして、［削除］をクリックします。

本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

本機から中止

【】ボタンを押し、画面で［ジョブキャンセル］を選択して、【OK】ボタンを押します。
印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。キャンセル後、印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。

> **参考**
>
> 上記の操作では、コンピューターの印刷待ちデータは削除できません。印刷待ちデータを削除するときは前項の「コンピューターから中止する」をご覧ください。

プリンタードライバーの使い方（Windows）

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の 2 通りの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する
  ☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ
- プリンターアイコンから表示する

プリンターアイコンから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順で行います。

1 ［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダーを開きます。

Windows 7 の場合

- ［デバイスとプリンター］の順にクリックします。

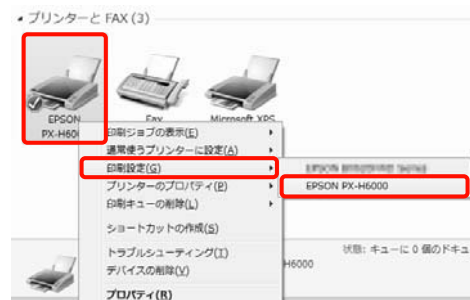
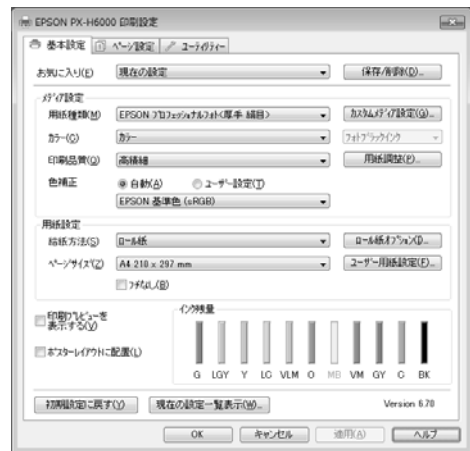
Windows Vista の場合

- ［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP の場合

［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows XP のコントロールパネルの表示を［クラシック表示］にしているときは、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

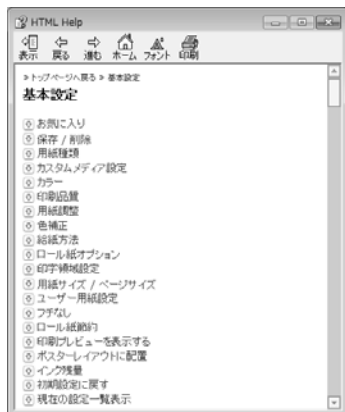
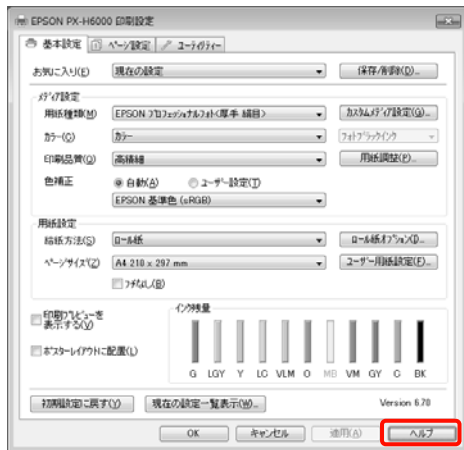
2 本機のプリンターアイコンを右クリックして［印刷設定］をクリックします。

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

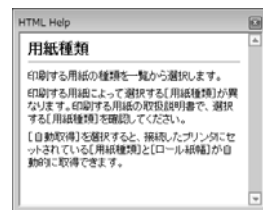
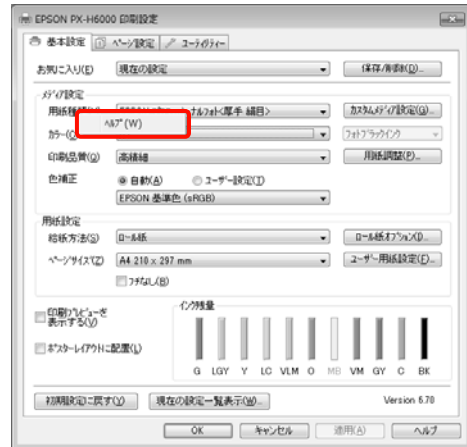
ヘルプの表示方法

プリンタードライバーヘルプは、以下の 2 通りの方法で表示できます。

- [ヘルプ] をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

ヘルプボタンをクリックして表示する

ヘルプ画面を表示して、もくじやキーワード検索してヘルプを読むことができます。

確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、[ヘルプ] をクリックします。

Windows XP では、タイトルバー上の ? をクリックして、知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

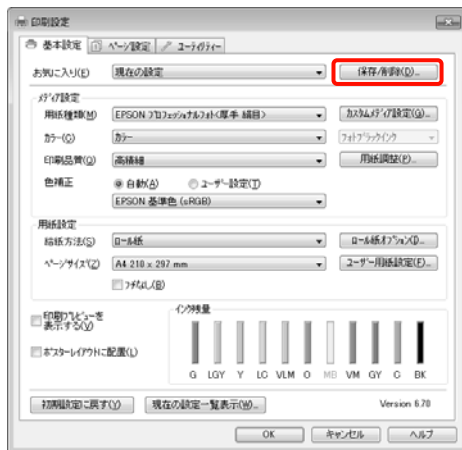
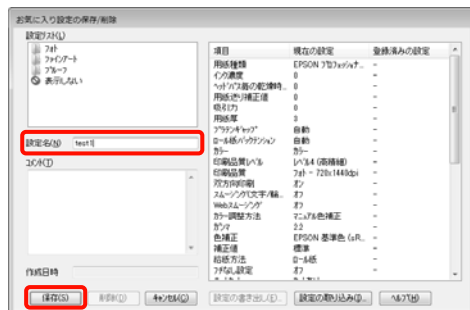
プリンタードライバーのカスタマイズ

印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

プリンタードライバーの全項目を保存できます。

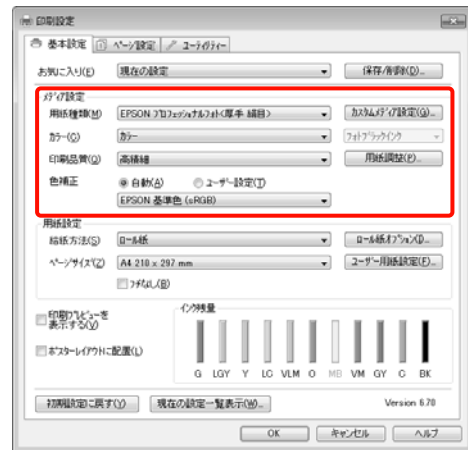
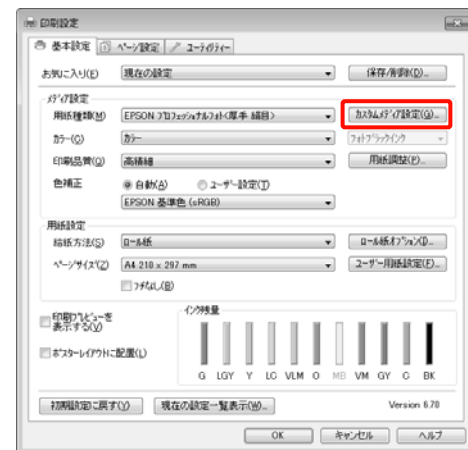
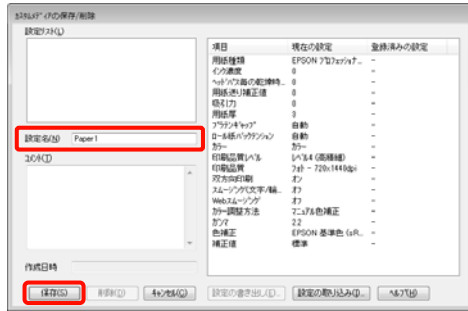
1 ［基本設定］画面と［ページ設定］画面の各項目を、お気に入りに保存したい内容に設定します。

2 ［基本設定］画面または［ページ設定］画面の［保存/削除］をクリックします。

3 ［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。

最大 100 件まで保存できます。保存した設定は［お気に入り］から呼び出すことができます。

> **参考**
>
> 保存した設定は、［設定の書き出し］をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで［設定の取り込み］を行うと設定を共有できます。

メディアの設定を保存

［基本設定］画面の［メディア設定］にある各項目の設定を保存できます。

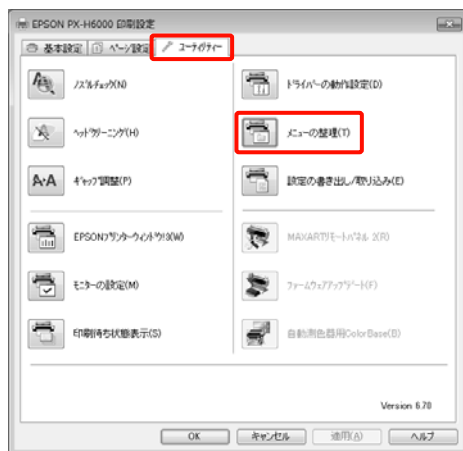
1 ［基本設定］画面の［メディア設定］の各設定を変更します。

2 ［カスタムメディア設定］をクリックします。

3 ［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。

最大 100 件まで保存できます。保存した設定は［用紙種類］から呼び出すことができます。

保存した設定は、［設定の書き出し］をクリックするとファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピューターで［設定の取り込み］を行うと設定を共有できます。

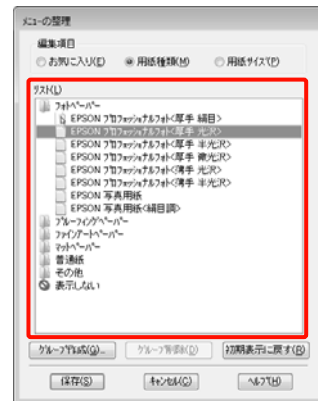
表示項目の整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］の表示項目について、普段使うものがすぐに表示されるように以下のように整理できます。

- 不要な項目を非表示にする。
- よく使う順に並べ替える。
- グループ（フォルダー）にまとめる。

1 ［ユーティリティー］タブ-［メニューの整理］をクリックします。

2 ［編集項目］を選択します。

3 ［リスト］の中で、表示順やグループ分けを変更します。

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ＆ドロップします。
- 新規のグループ（フォルダー）を作成するには、［グループ作成］をクリックします。
- グループ（フォルダー）を削除するには、［グループ削除］をクリックします。
- 使用しない項目は［表示しない］にドラッグ＆ドロップします。

［グループ削除］を実行すると、グループ（フォルダー）は削除されますが、グループ（フォルダー）内の各項目は残ります。

4 ［保存］をクリックします。

ユーティリティータブの概要

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。

ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。
印刷されたパターンがかすれたり、すき間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

☞「プリントヘッドのクリーニング」107 ページ

ヘッドクリーニング

印刷がかすれるときや、すき間が空くときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

☞「プリントヘッドのクリーニング」107 ページ

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

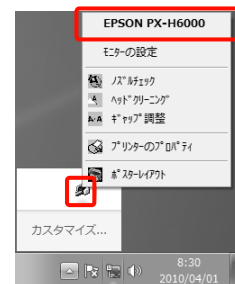
☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」109 ページ

EPSON プリンターウィンドウ!3

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。

モニターの設定

EPSON プリンターウィンドウ!3 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティー呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

［モニターの設定］画面で［呼び出しアイコン］にチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されます。
このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。
表示されたメニューで本機名称をクリックすると、EPSON プリンターウィンドウ!3 が起動します。

印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面を表示します。
印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

ドライバーの動作設定

プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］それぞれの表示項目をよく使う項目順に並べ替えるなど整理できます。☞「表示項目の整理」48 ページ

設定の書き出し/取り込み

プリンタードライバーのすべての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピューターに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

MAXART リモートパネル 2

ユーザー用紙設定や本機のファームウェアのアップデートなどができます。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

［MAXART リモートパネル 2］と［ファームウェアアップデート］がグレーアウトしているときは、MAXART リモートパネル 2 がインストールされていません。ソフトウェアディスクからソフトウェア一覧でインストールしてください。

ファームウェアアップデート

本機のファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

カラーキャリブレーション（ColorBase）

本機に付属のカラーキャリブレーション（ColorBase）をインストールすると、機能が有効になります。
オプションの自動測色器でプリンターの高精度キャリブレーションを行ったり、プリンター内蔵のセンサーによる簡易キャリブレーションを行います。詳細は、カラーキャリブレーション（ColorBase）のヘルプをご覧ください。
また、自動測色器ユーティリティ（Ver.2.11 以上）をインストールしても同様にキャリブレーションができます。

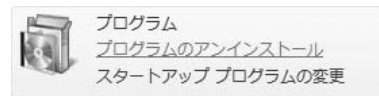
プリンタードライバーの削除

プリンタードライバーや MAXART リモートパネル 2 を削除するには、次に手順で行います。

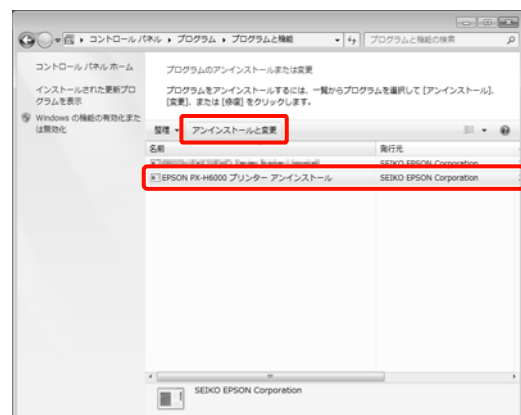
！重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- Windows 7/Windows Vista で管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。

2 ［コントロールパネル］の［プログラム］-［プログラムのアンインストール］をクリックします。

3 削除するソフトウェアを選択して［アンインストールと変更］（または［変更と削除］/［追加と削除］）をクリックします。

［EPSON PX-H6000 プリンタ アンインストール］を選択すると、プリンタードライバーと EPSON プリンターウィンドウ!3 を削除できます。

［MAXART リモートパネル 2］を選択すると、MAXART リモートパネル 2 を削除できます。

4 **本機のアイコンをクリックして、[OK] をクリックします。**

参考

［アプリケーション一覧］タブをクリックして、［EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール)］にチェックを付けると、EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）も合わせて削除できます。ただし、本機以外にエプソン製のプリンターを使用しているときは、そのプリンターのプリンタードライバーが EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）を共用していることがあります。本機以外にエプソン製プリンターを使用しているときは EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）を削除しないでください。

5 **この後は、画面の指示に従ってください。**

削除を確認するメッセージが表示されたら［はい］をクリックします。

プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピューターを再起動してください。

プリンタードライバーの使い方（Mac OS X）

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたは OS のバージョンにより表示手順が異なることがあります。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の ? をクリックします。

Epson Printer Utility 4 の使い方

Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

［アプリケーション］フォルダー-［Epson Software］フォルダー-［Epson Printer Utility 4］アイコンの順にダブルクリックします。

Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。

EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピューター画面で確認できます。

ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、すき間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

☞「プリントヘッドのクリーニング」107 ページ

ヘッドクリーニング

印刷がかすれるときや、すき間が空くときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

☞「プリントヘッドのクリーニング」107 ページ

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」109 ページ

MAXART リモートパネル 2

ユーザー用紙設定や本機のファームウェアのアップデートなどができます。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

ファームウェアアップデート

本機のファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

プリンタードライバーの削除

プリンタードライバーと MAXART リモートパネル 2 を削除するには、次の手順で行います。

> **！重要**
>
> 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。

1. 本機の電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。

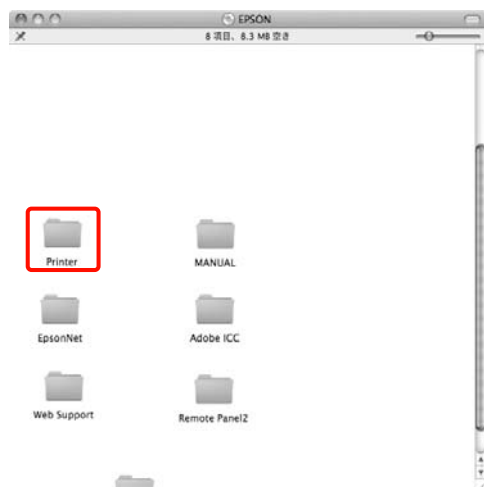
2. 起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了します。

3. アップルメニュー -［システム環境設定］-［プリントとファクス］（**Mac OS X v10.7** は［プリントとスキャン］）の順でクリックします。

4. 本機を選択して、［－］をクリックします。

5. ［プリンタを削除］（または［OK］）をクリックします。

6. 付属のソフトウェアディスクをコンピューターにセットします。

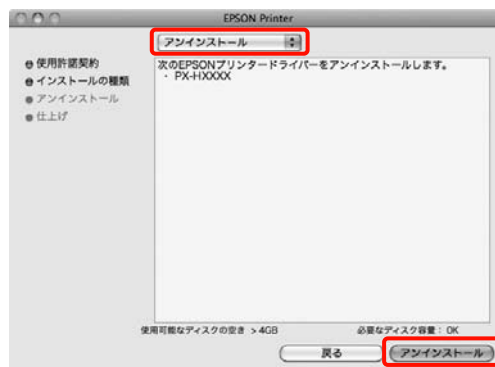
7 ［Printer］フォルダー-［Driver］フォルダーの順でダブルクリックします。

参考

フォルダーが表示されないときは、デスクトップ上の EPSON アイコンをダブルクリックします。

8 アイコンをダブルクリックします。

9 以下の画面が表示されたら、**Mac OS X** にログインしているユーザーのパスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。

10 使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容を確認して［続ける］をクリックし、［同意します］をクリックします。

11 ［アンインストール］を選択し、［アンインストール］をクリックします。

12 この後は、画面の指示に従ってください。

MAXART リモートパネル 2 の削除

MAXART リモートパネル 2 は、MAXART リモートパネル 2 のフォルダーごと削除します。詳細は、MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

目的別印刷

写真を自動色補正して印刷（オートフォトファイン!EX）

本機のプリンタードライバーには、色再現域を最大限に活用し、画像データをより好ましい色に補正して印刷するエプソン独自の機能、オートフォトファイン!EX が搭載されています。
オートフォトファイン!EX を使用すると、被写体の種類（人物、風景、夜景）などに応じて、写真の色を補正して印刷できます。カラーのデータをセピア、モノクロで印刷することもできます。印刷したいモードを選択するだけで、自動的に色を補正します。
本機能は Mac OS X v10.4 では使用できません。

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

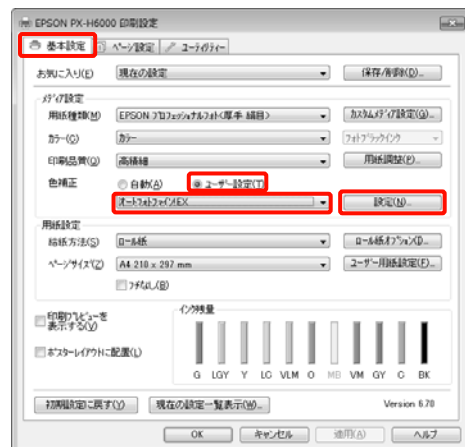
カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［ユーザー設定］-［オートフォトファイン!EX］-［設定］の順でクリックします。**

「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

3 ［オートフォトファイン!EX］画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 での設定

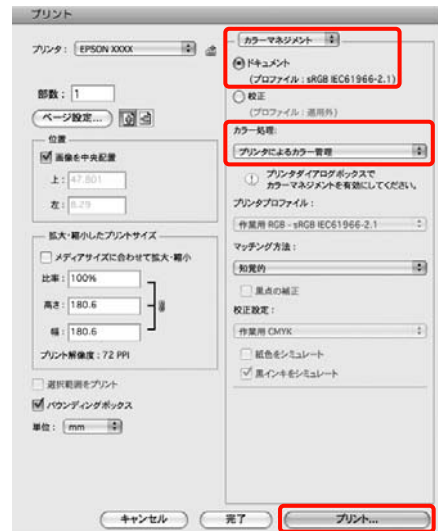
1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

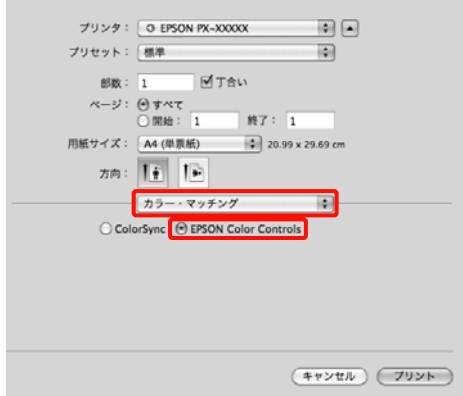
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

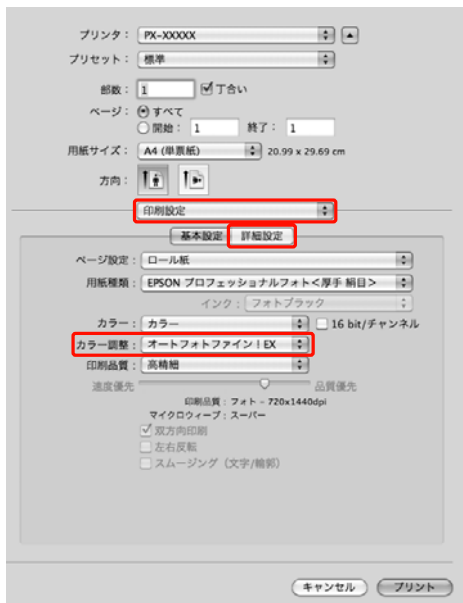
アプリケーションソフト	カラーマネージメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリント画面を表示し、一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降をお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと［EPSON Color Controls］が選択できません。

3 一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オートフォトファイン!EX］を選択して、［詳細設定］タブをクリックします。

4 ［詳細設定］画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

色補正して印刷

プリンタードライバーがカラースペースにマッチするように自動的に内部で色補正を行う機能です。以下の色補正方法を選択できます。

- あざやかな色あい
  sRGB 空間をベースにメリハリのある色補正を行います。
- EPSON 基準色（sRGB）
  sRGB 空間に最適化して色補正を行います。
- Adobe RGB
  Adobe RGB 空間に最適化して色補正を行います。

なお、マニュアル色補正を選択すると、各色補正方法に対して、ガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスの微調整ができます。
お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないときなどに使います。

Windows での設定

1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

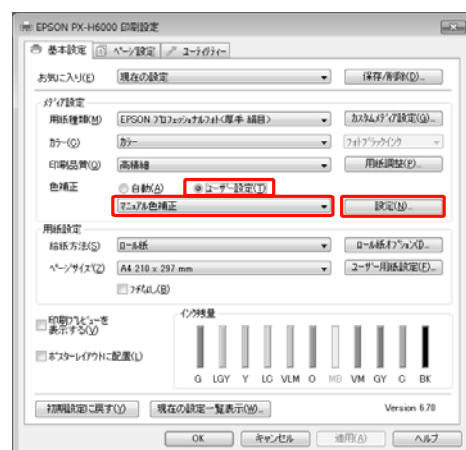
OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降 かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、色補正の方法を選択します。**

「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

自動で色補正するときは、［自動］を選択して色補正方法を選択します。
［ユーザー設定］を選択して手動で調整するときは、［マニュアル色補正］を選んで［設定］をクリックします。

3 ［ユーザー設定］を選択したときは、各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正値の調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、カラーバランスの微調整ができます。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Mac OS X v10.7 、 v10.6 、 v10.5	プリンタによるカラー管理
Mac OS X v10.4	カラーマネジメントなし

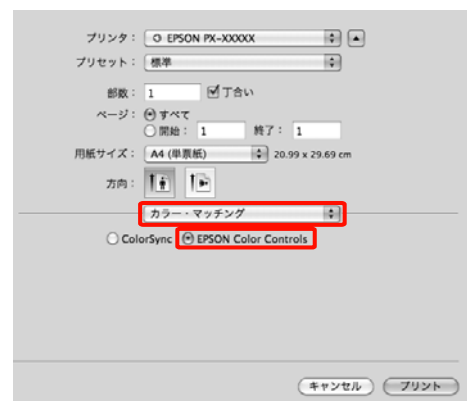
その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリント画面を表示します。

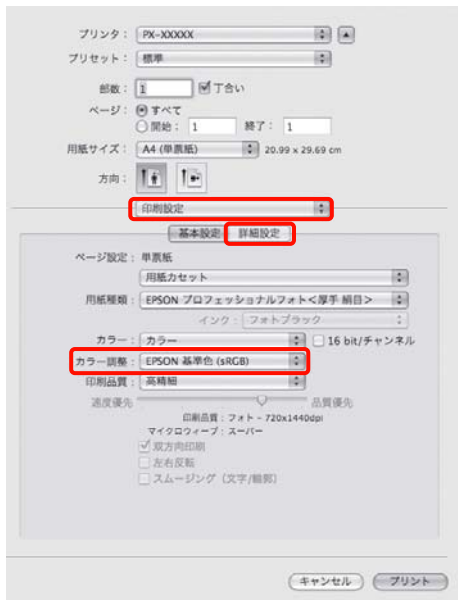
☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

3 Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 は、一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。

Mac OS X v10.4 をお使いのときは、手順 4 に進みます。

Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 で以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと［EPSON Color Controls］が選択できません。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

4 **色補正方法の［詳細設定］画面を表示します。**

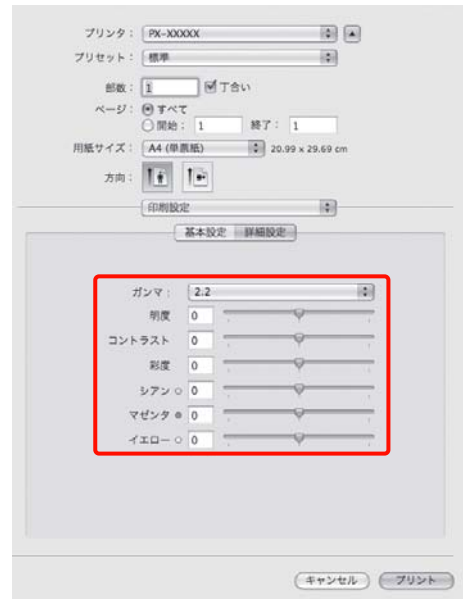
一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［マニュアル色補正］から［EPSON 基準色（sRGB）］または［あざやかな色あい］を選択します。さらに、手動で設定値を調整するときは［詳細設定］をクリックします。

参考

Mac OS X v10.5 で、以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、［一般 RGB に固定］のチェックを外してください。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

上記以外のソフトウェアを使うときは、チェックを付けてください。

5 **各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

6 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

モノクロ写真印刷

印刷時にプリンタードライバーで印刷対象の画像データをカラー調整することで階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。
画像データそのものは変更されません。
アプリケーションソフトで加工することなく、印刷時に画像データを補正できます。

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

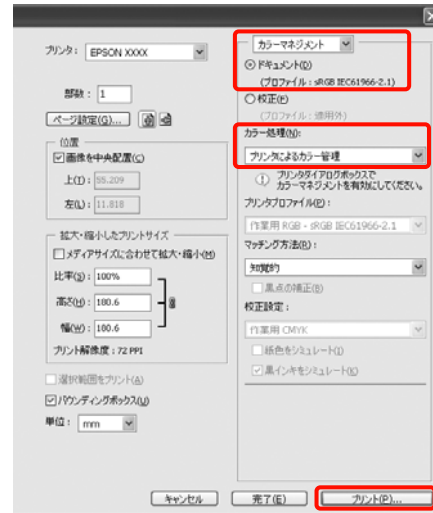
Windows での設定

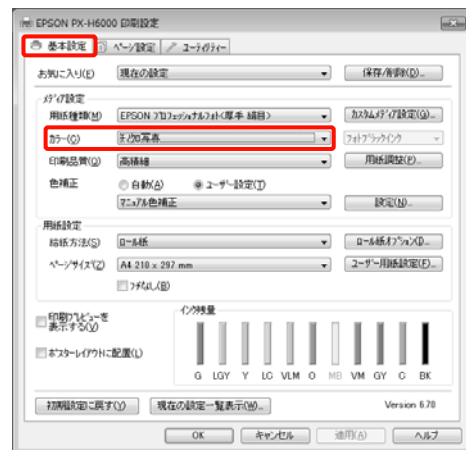
1 **カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ .NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］または［カラーマネジメントなし］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［カラー］で［モノクロ写真］を選択します。**

「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

3 ［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［設定］をクリックします。

4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Mac OS X v10.7 、 v10.6 、 v10.5	プリンタによるカラー管理
Mac OS X v10.4	カラーマネジメントなし

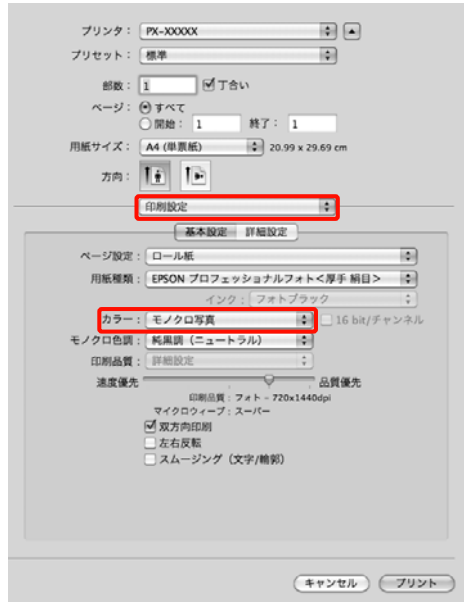
その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

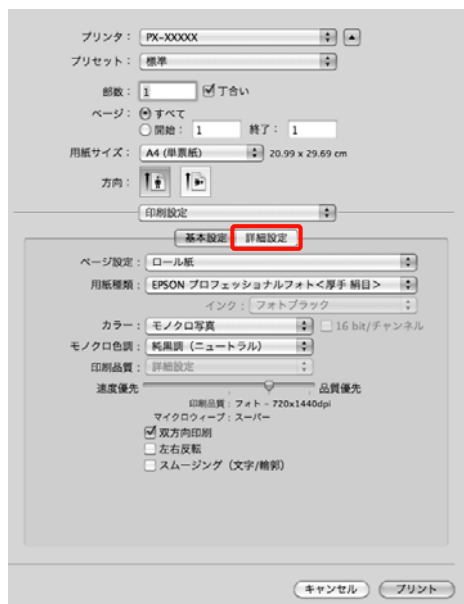
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリント画面を表示し、一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー］で［モノクロ写真］を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

Mac OS X v10.5 で、以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、［一般 RGB に固定］のチェックを外してください。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

上記以外のソフトウェアを使うときは、チェックを付けてください。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチなし印刷

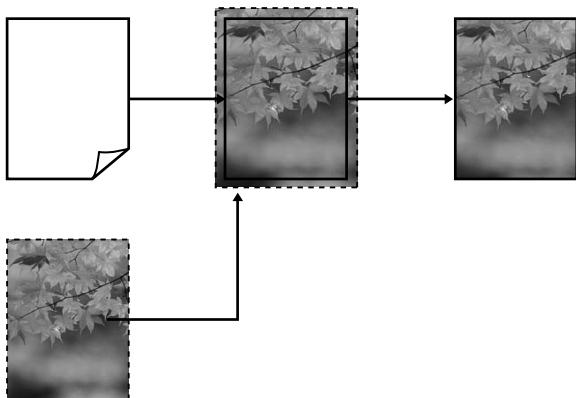
フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。
使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。

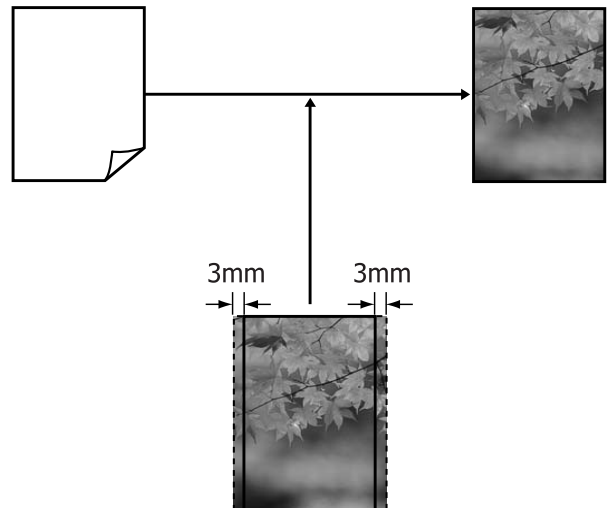
ロール紙：四辺フチなし*、左右フチなし
単票紙：左右フチなしのみ
＊ オプションの自動測色器装着時は、四辺フチなし印刷は行えません。

四辺フチなし印刷では、さらにカット動作を設定できます。☞「ロール紙カット動作について」66 ページ
左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。
上下余白の値 ☞「印刷可能領域」41 ページ

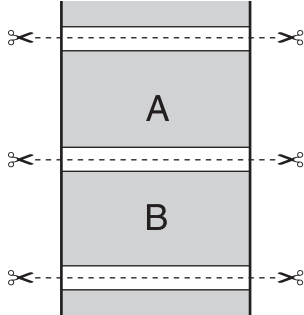
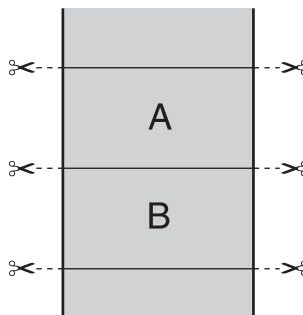
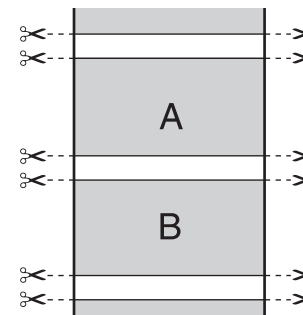
フチなし印刷方法の種類

フチなし印刷を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- 自動拡大
  プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。
  アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。
  ・印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。
  ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
  ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

- カスタム設定（原寸維持）
  アプリケーションソフトで実際の用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。
  ・実際の用紙サイズより左右各 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。
  ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
  ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

  プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。

フチなし印刷対応用紙サイズ

フチなし印刷可能な用紙サイズは以下の通りです。
ロール紙と単票紙で対応する用紙サイズが異なります。

対応用紙幅	ロール紙	単票紙
A4/210mm	○	○
A3/297mm	○	○
A3 ノビ/329mm/13 インチ	○	○
A3 ノビノビ/329mm/13 インチ	○	○
A2/420mm*	○	–
US B/11 インチ/279mm*	○	–
US C/17 インチ/432mm	○	○
六切/8 インチ（203mm）*	○	–
四切/10 インチ（254mm）	○	○
半切/14 インチ（356mm）	○	○
16 インチ/406mm	○	○
30cm	○	○

＊ 製品付属のフチなし印刷用スペーサーを使用して 2 インチ紙管のロール紙をセットしているときに限りフチなし印刷できます。☞「スペーサーの取り付けと取り外し」24 ページ

用紙の種類によっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。
☞「エプソン製専用紙一覧」144 ページ

ロール紙カット動作について

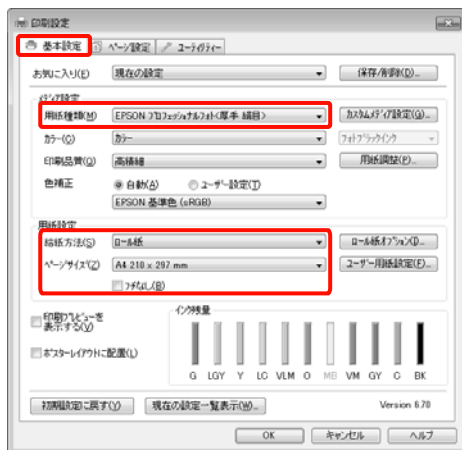
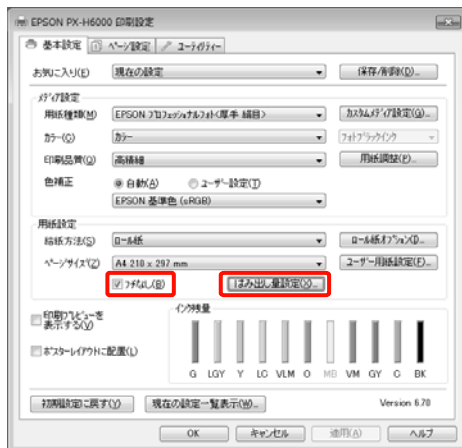
ロール紙にフチなし印刷するときは、プリンタードライバーの［ロール紙オプション］で左右フチなしか四辺フチなしかとカット動作を設定します。各設定値のカット動作は下表の通りです。

プリンタードライバーの設定	左右フチなし	四辺フチなし 1 カット	四辺フチなし 2 カット
カット動作	A B	A B	A B
備考	プリンタードライバーの初期設定は［左右フチなし］です。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • カット位置がずれていると連続するページの画像がわずかに上下端に残ることがあります。この場合は、［カッター位置調整］を行ってください。 「メンテナンスメニュー」98 ページ • 1 枚だけ印刷したときは［四辺フチなし（2 カット）］と同じ動作をします。複数枚を連続して印刷するときには 1 枚目の上端と連続部の下端のみ、余白が残らないように 1mm 内側をカットします。	• 上端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • 上下端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより 2mm 程度短くなります。 • 前ページの終端をカットした後、紙送りしてから次ページの上端をカットするため、80～127mm 程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。

印刷の設定手順

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［用紙種類］、［給紙方法］、［ページサイズ］または［用紙サイズ］など印刷に必要な設定を行います。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

2 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。

3 ［フチなし方法設定］を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。［自動拡大］を選択したときは、はみ出し量を以下から選択します。

多い	：	左 3mm、右 5mm（画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります）
標準	：	左右 3mm
少ない	：	左右 1.5mm

はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

4 ロール紙に印刷するときは、［ロール紙オプション］をクリックし、［オートカット］の設定をします。

☞「ロール紙カット動作について」66 ページ

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

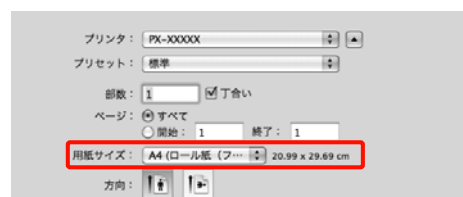
xxxx（ロール紙（フチなし、自動拡大））

xxxx（ロール紙（フチなし、原寸維持））

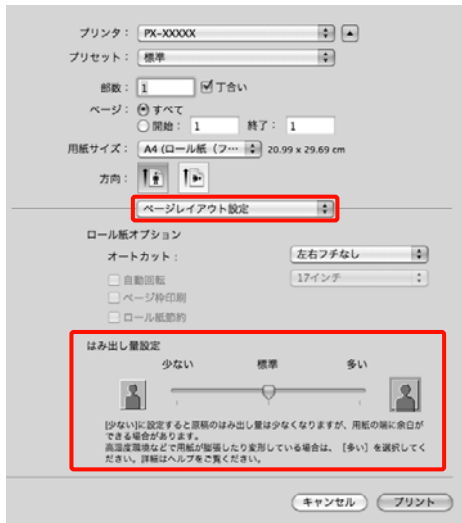
xxxx（単票紙（フチなし、自動拡大））

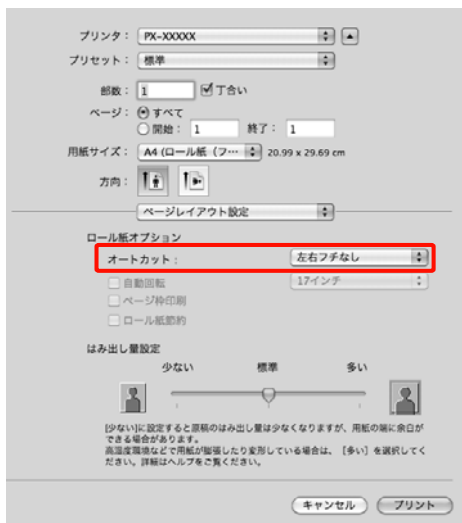
xxxx（単票紙（フチなし、原寸維持））

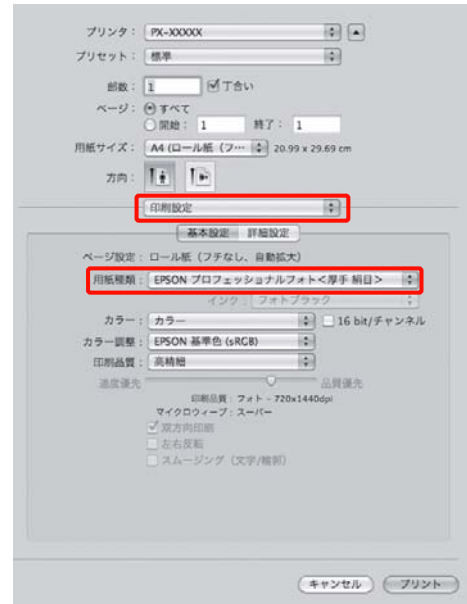
xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

2 ［用紙サイズ］で自動拡大を選択した場合は、［はみ出し量設定］画面で、はみ出し量を選択します。

一覧から［ページレイアウト設定］を選択します。
はみ出し量の値は、以下の通りです。

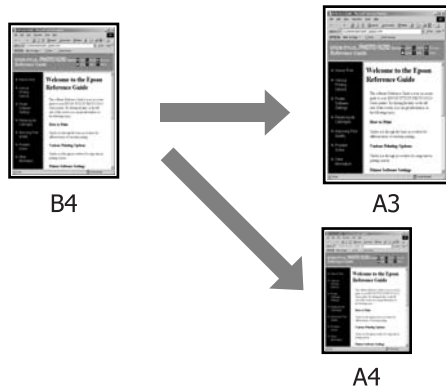
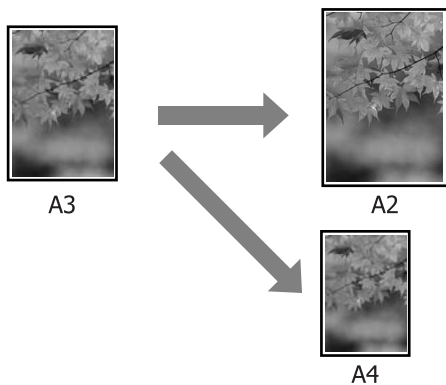
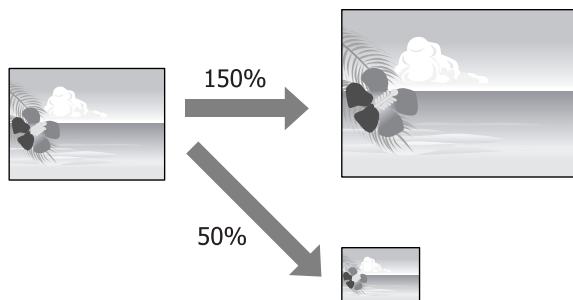
多い	：	左 3mm、右 5mm（画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります）
標準	：	左右 3mm
少ない	：	左右 1.5mm

> **参考**
>
> はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

3 ロール紙に印刷するときは、［オートカット］の設定をします。

☞「ロール紙カット動作について」66 ページ

4 一覧から［印刷設定］を選択し、［用紙種類］を設定します。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

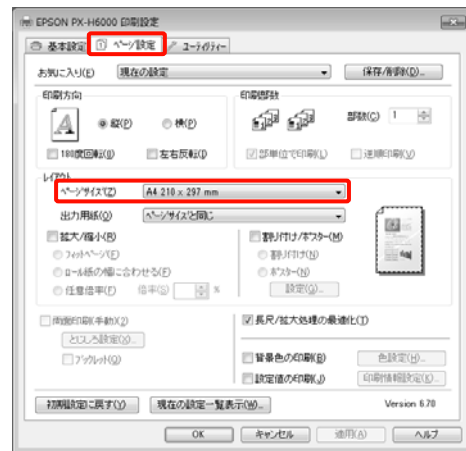
拡大/縮小印刷

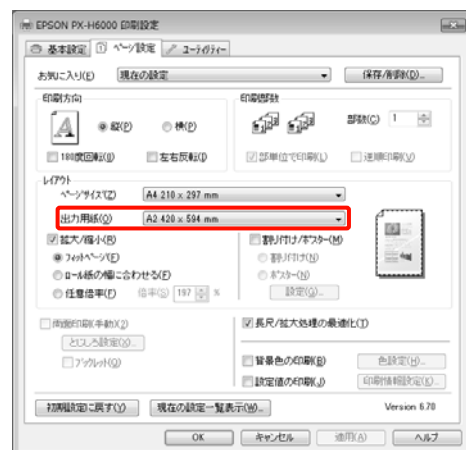
原稿を拡大または縮小して印刷します。設定方法には以下の 3 通りの方法があります。

- フィットページ印刷
  印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。

- ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）
  印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小して印刷します。

- 任意倍率設定
  拡大/縮小率を任意に設定して印刷します。定形外の用紙サイズのときなどに設定します。

フィットページ/用紙サイズに合わせる

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］または［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

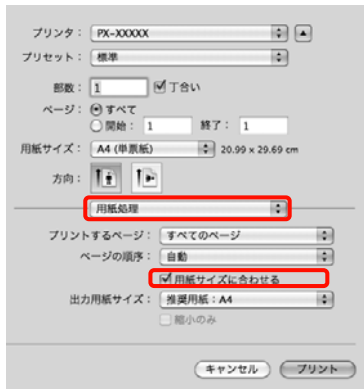
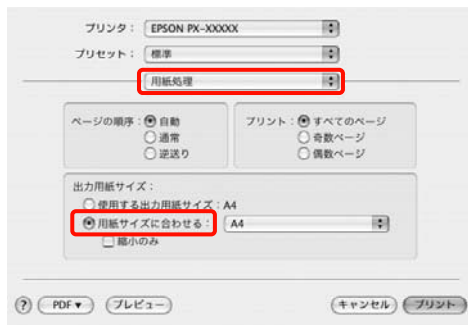
☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

2 ［出力用紙］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

［拡大/縮小］の［フィットページ］が選択されます。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から［用紙処理］を選択し、［用紙サイズに合わせる］をチェックします。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 の場合

Mac OS X v10.4 の場合

2 ［出力用紙サイズ］で本機にセットした用紙サイズを選択します。

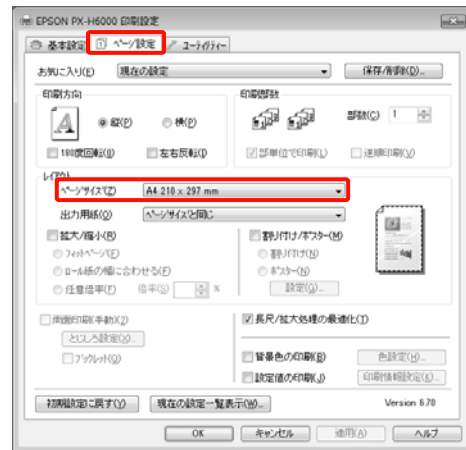
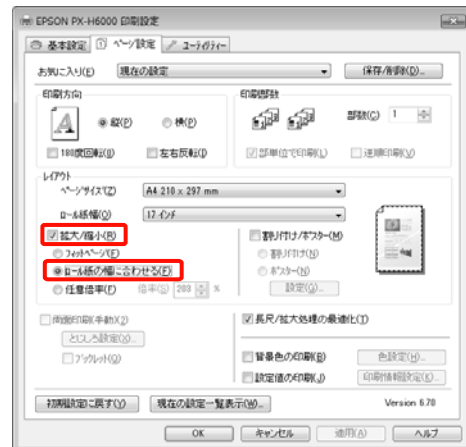
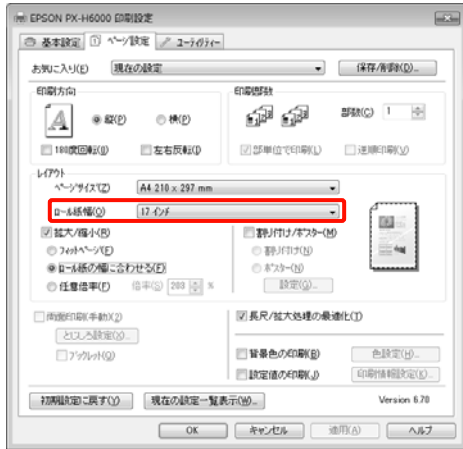
参考

拡大印刷するときは、［縮小のみ］のチェックを外してください。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］または［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

2 ［拡大/縮小］をチェックし、［ロール紙の幅に合わせる］をクリックします。

3 ［ロール紙幅］から本機にセットしたロール紙の幅を選択します。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

任意倍率設定

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［ページサイズ］または［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

2 ［出力用紙］または［ロール紙幅］のリストから本機にセットした用紙サイズを選択します。

3 ［拡大/縮小］をチェックし、［任意倍率］をクリックして［倍率］を設定します。

倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。

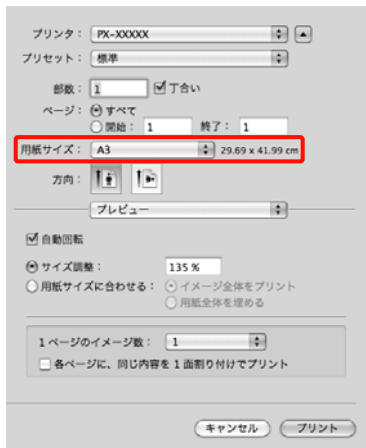
10～650%の間で倍率を指定できます。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 **プリント画面を表示し、[用紙サイズ] で本機にセットした用紙サイズを選択します。**

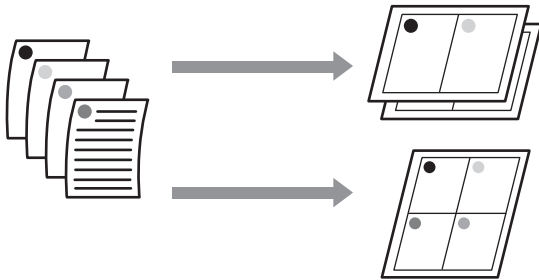
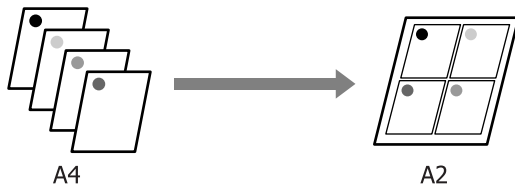
Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

2 **[拡大縮小] で倍率を指定します。**

プリント画面に [拡大縮小] が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

この後は、通常通り印刷を行います。

割り付け印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。

- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
「拡大/縮小印刷」69 ページ

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［割り付け/ポスター］を選択し、［割り付け］-［設定］の順でクリックします。

「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

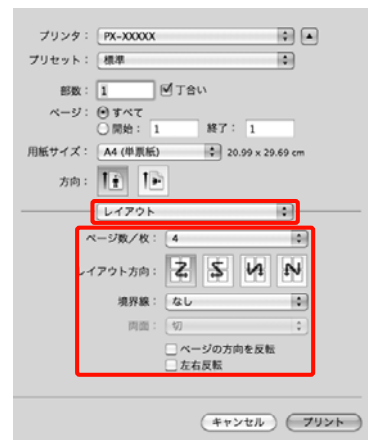
2 ［割り付け順設定］画面で、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。

［枠を印刷］をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、一覧から［レイアウト］を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

［境界線］で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

2 その他の設定を確認して印刷を行います。

手動両面印刷（Windows のみ）

偶数ページ印刷終了後に用紙を裏返してセットし直し、奇数ページを印刷することによって、両面に印刷できます。

両面印刷時のご注意

両面印刷を行うときは、以下の点に注意してください。

- 両面印刷に対応した用紙を使用してください。表裏の印刷品質に差の出ないエプソン製の両面上質普通紙のご使用をお勧めします。
- 用紙の種類や印刷するデータによっては、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。
- 両面印刷機能は、ロール紙印刷時には設定できません。
- 用紙カセットから連続して両面印刷を行うと印刷品質の低下や用紙が詰まる原因となることがあります。
  印刷品質が低下するときは、プリンタードライバーでインク濃度を低くするか 1 枚ずつ手差しで印刷してください。
- 連続して両面印刷を行うと、本機の内部がインクで汚れることがあります。印刷後の用紙にローラーの汚れが付くときは、清掃を行ってください。
  ☞「用紙カセット印刷経路の清掃」119 ページ

割り付け印刷と組み合わせて印刷すると、さらに用紙を節約できます。
☞「割り付け印刷」73 ページ

印刷の設定手順

1 単票紙をセットします

☞「単票紙のセット」29 ページ

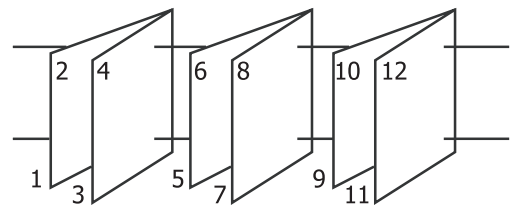
2 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［両面印刷（手動）］をチェックします。

［給紙方法］で［ロール紙］を選択していると［両面印刷（手動）］は選択できません。この場合は、まず［基本設定］で［給紙方法］を設定します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

参考

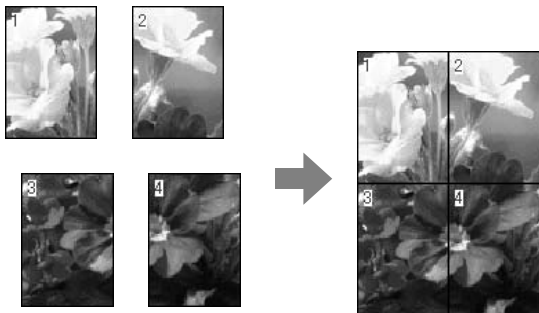
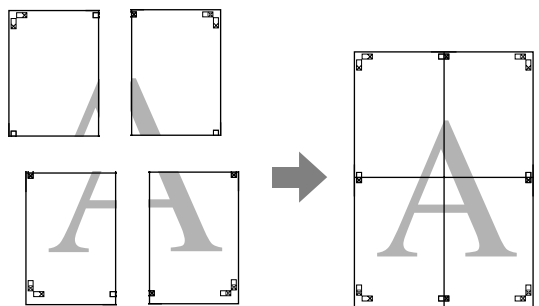
- ［とじしろ設定］をクリックすると［とじしろ位置］と［とじしろ幅］を設定できます。お使いのアプリケーションソフトによっては設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがありますので、試し印刷をしてください。

- ［ブックレット］をチェックすると、冊子に仕上がるように印刷できます。下図の例では、用紙を 2 つに折りたたんだときに内側になるページ（2、3、6、7、10、11 ページ）が先に印刷されます。

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

4 奇数ページの印刷が終了して案内画面が表示されたら、画面の指示に従って用紙をセットし直し、［印刷再開］をクリックします。

ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷する機能です。出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーを作ることができます。最大で通常の印刷時の 16 倍（縦 4 枚×横 4 枚）までの拡大印刷ができます。ポスター印刷には、以下の 2 通りの方法があります。

- フチなしポスター印刷（ロール紙のみ）
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチなし印刷をします。出力紙をそのままつなぎ合わせるだけでポスターになります。フチなし印刷するために、印刷データを用紙サイズより少し拡大し、用紙からはみ出すように印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されません。このため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。細密に貼り合わせたいときは、以下のフチありポスター印刷を行ってください。

- フチありポスター印刷
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチあり印刷をします。出力紙の余白を切り落として貼り合わせます。余白を切り落とすため、仕上がりサイズが設定した用紙サイズより少し小さくなりますが、つなぎ目の画がぴったりと合います。

印刷の設定手順

1 アプリケーションソフトで印刷用データを用意します。

画像データは、印刷時にプリンタードライバーにより自動的に拡大されます。

2 プリンタードライバーの［ページ設定］画面を表示し、［割り付け / ポスター］を選択し、［ポスター］-［設定］の順でクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

3 ［ポスター印刷］画面で、ポスター設定枚数を選択します。

4 フチなしポスター印刷かフチありポスター印刷かを選択し、必要に応じて印刷しないページを選択します。

フチなし選択時

［フチなしポスター印刷］にチェックを付けます。

参考

- ［フチなしポスター印刷］がグレーアウトしているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。
  ☞「フチなし印刷対応用紙サイズ」65 ページ
  ☞「エプソン製専用紙一覧」144 ページ
- ［オートカット］を［四辺フチなし 1 カット］または［四辺フチなし 2 カット］に設定していると、画像の 1～2mm 内側でカットされるため、きれいに貼り合わせることができません。
  ［カットなし］、［左右フチなし］を選択してください。☞「フチなし印刷」64 ページ

フチあり選択時

［フチなしポスター印刷］のチェックを外します。

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて
［フチなしポスター印刷］のチェックを外してフチありを選択すると、［ガイド印刷］の項目が表示されます。
［枠を印刷］を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、［貼り合わせガイドを印刷］を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

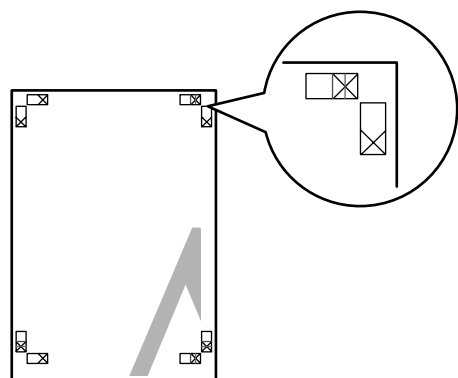
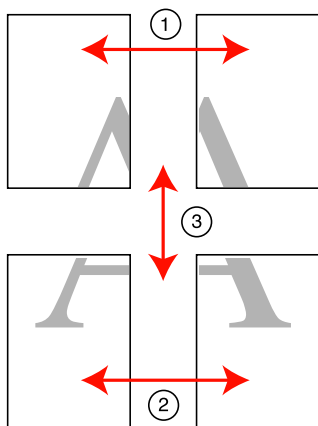
出力紙の貼り合わせ方

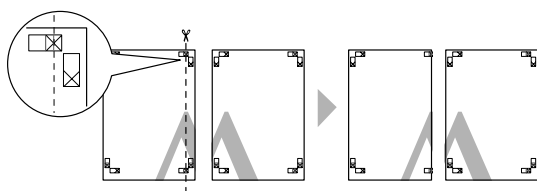
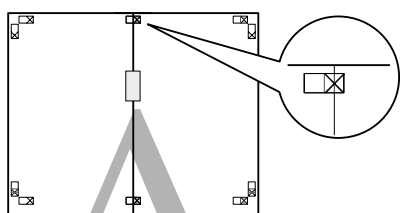
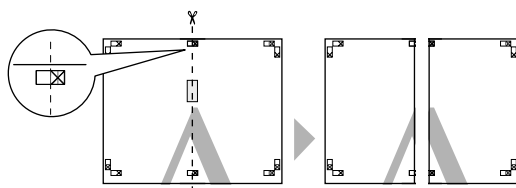
フチなしポスター印刷時の出力紙とフチありポスター印刷時の出力紙では、貼り合わせ方が異なります。

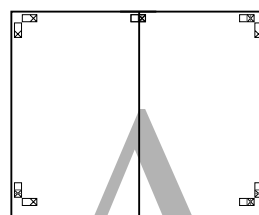
フチなしポスター印刷時

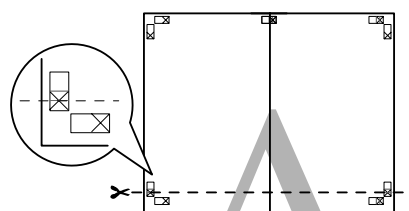
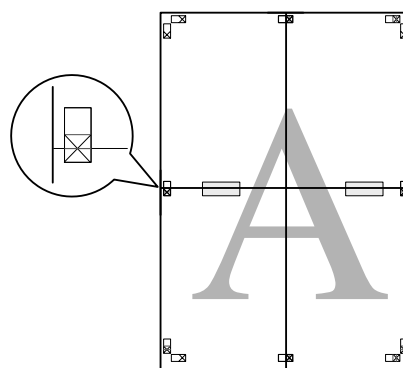
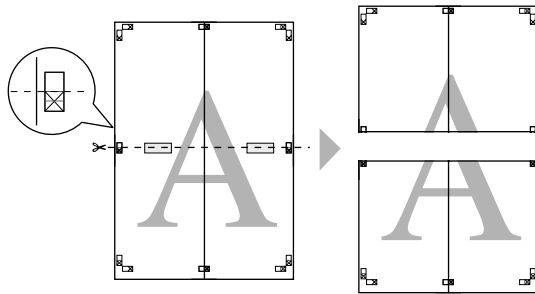
ここでは 4 枚を例につなぎ合わせ方の説明をします。図柄を確認しながら分割されたそれぞれの印刷結果を合わせ、裏から粘着テープなどを使って下図の順番でつなぎ合わせます。

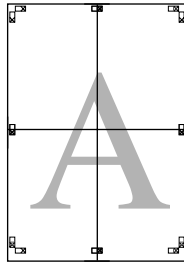
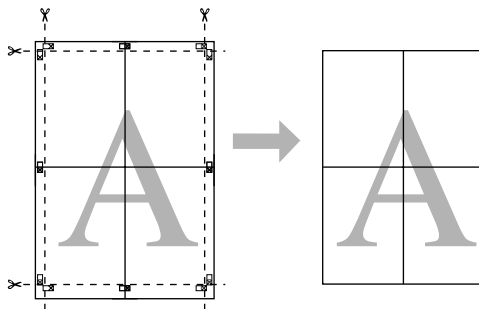
フチありポスター印刷時

［貼り合わせガイドを印刷］を選択すると、下図のような貼り合わせガイドが印刷されます。貼り合わせガイドを使用して、4 枚の用紙を貼り合わせる順番を説明します。

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

以降で、4 枚を例に貼り合わせるときの手順を説明します。

1 **上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**

2 **右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**

3 **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**

4 **左右の用紙を貼り合わせます。**

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

5 **下段の 2 枚の用紙も、手順 1〜4 に従って貼り合わせます。**

6 **上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**

7 **下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**

8 **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**

9 **上段と下段の用紙を貼り合わせます。**

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

10 **すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。**

定形サイズ以外の用紙に印刷

プリンタードライバーに用意されていない用紙サイズを設定して印刷できます。以降の手順で任意の用紙サイズを設定して保存すると、保存した用紙サイズをアプリケーションソフトの［ページ設定］などから選択できるようになります。アプリケーションソフト側で、任意のサイズに設定してデータを作れるときは、印刷時にアプリケーションソフトで設定したのと同じサイズを選択できるように以降の手順で設定します。

設定できる用紙サイズは以下の通りです。
本機で印刷できる最小用紙サイズは、203（用紙幅）×254（用紙長）mm です。これより小さな値でユーザー定義用紙サイズの設定をしたときは、203（用紙幅）×254（用紙長）mm 以上の用紙に印刷できます。不要な余白は切ってお使いください。

用紙幅	89～432mm
用紙長さ＊	Windows：127～15000mm Mac OS X：127～15240mm

＊ 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、用紙長さ以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本機にセットした用紙の長さ、コンピューターの環境などにより変わります。

！重要

- Mac OS X のカスタム用紙サイズでは、本機にセットできない大きな用紙サイズを設定できますが、正常に印刷できません。
- アプリケーションソフトによって出力可能サイズに制限があります。

Windows での設定

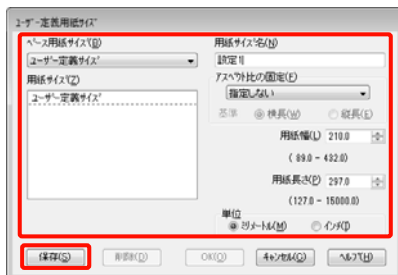
1 プリンタードライバーの［基本設定］画面を表示し、［ユーザー用紙設定］をクリックします。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

！重要

［給紙方法］で［用紙カセット］または［手差し］が選択され、かつ［用紙設定］で［フチなし］が選択されていると［ユーザー用紙設定］は選択できません。

2 ［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、使用する用紙サイズを設定し、［保存］をクリックします。

- ［用紙サイズ名］の入力可能文字数は、全角 12 文字（半角 24 文字）です。
- ［ベース用紙サイズ］で、使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅/用紙長さにその数値が表示されます。
- 縦横比が定形サイズと同じ場合は、［アスペクト比の固定］で比率が同じ定形サイズを選択し、［基準］で［横長］か［縦長］を選択すると、どちらか一方の調整だけになります。

参考

- 保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［削除］をクリックしてください。
- 保存できる用紙サイズは 100 個です。

3 ［OK］をクリックします。

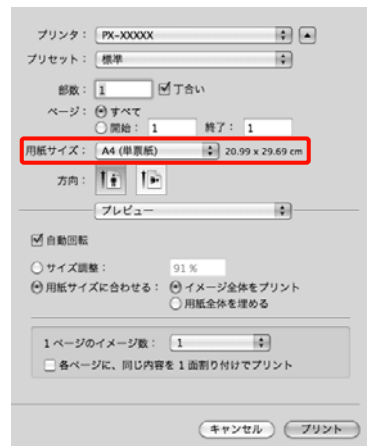
これで［用紙設定］画面の［ページサイズ］から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。

この後は、通常通り印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、［用紙サイズ］で［カスタムサイズを管理］を選択します。

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

2 ［+］をクリックし、用紙サイズ名を入力します。

3 ［用紙サイズ］の［幅］と［高さ］、余白を入力して、［OK］をクリックします。

指定できるページサイズの範囲とプリンターの余白は、印刷方法に応じて設定してください。

ページ設定	ページサイズ	プリンターの余白
単票紙	印刷可能な用紙サイズ	上左右：3mm 下：14.2mm
ロール紙	印刷可能な用紙サイズ	上下左右：3mm
ロール紙（長尺）	印刷可能な用紙サイズ	上下：0mm 左右：3mm
ロール紙（フチなし、自動拡大）	フチなし印刷対応の用紙幅	上下左右：0mm
ロール紙（フチなし、原寸維持） ロール紙（フチなし、長尺）	フチなし印刷対応の用紙幅＋6mm	上下左右：0mm

参考

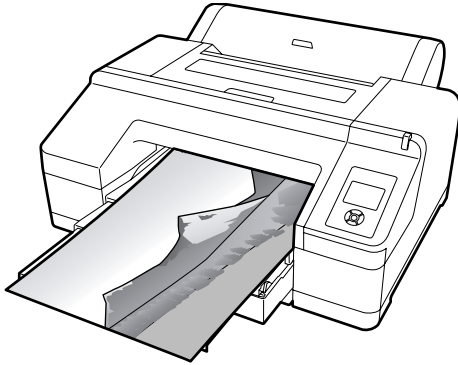
- 保存した内容を変更したいときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［複製］をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、［カスタム用紙サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［−］をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

4 ［OK］をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。

この後は、通常通り印刷を行います。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

アプリケーションソフトで長尺印刷向けに印刷データの作成と設定を行うと、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などが印刷できます。

長尺印刷には、以下の 2 種類があります。

プリンタードライバーの給紙方法	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど＊
ロール紙 長尺モード	長尺印刷対応ソフト

＊ 印刷時のタテヨコ比を維持して、使用するアプリケーションソフトで作成できるサイズで印刷データを作成します。

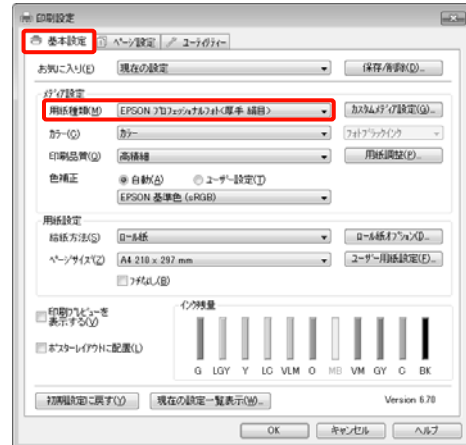
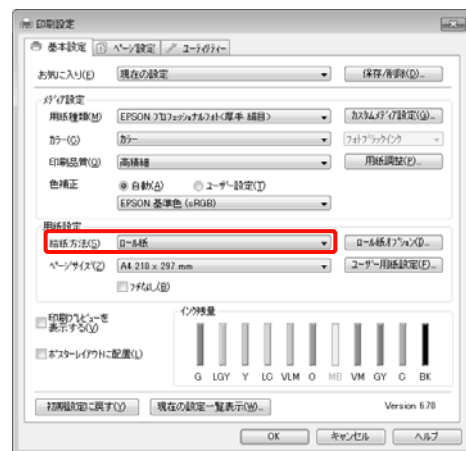
設定可能な用紙サイズは、以下の通りです。
本機で印刷できる最小用紙サイズは、203（用紙幅）×254（用紙長）mm です。これより小さな値でユーザー定義用紙サイズの設定をしたときは、203（用紙幅）×254（用紙長）mm 以上の用紙に印刷できます。不要な余白は切ってお使いください。

設定可能な用紙サイズ	
用紙幅	89～432mm
用紙長さ＊	Windows：最大 15000mm Mac OS X：最大 15240mm

＊ 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、用紙長さ以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、本機にセットした用紙の長さ、コンピューターの環境などにより変わります。

Windows での設定

1 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［用紙種類］を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

2 ［給紙方法］で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択します。

参考

- ［ロール紙 長尺モード］は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトでのみ使用できます。
- ［ロール紙 長尺モード］を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

3 ［ロール紙オプション］をクリックし、［オートカット］で［カットあり］または［カットなし］を選択します。

4 必要に応じて［ユーザー用紙設定］をクリックし、印刷データに合わせた用紙サイズを設定します。

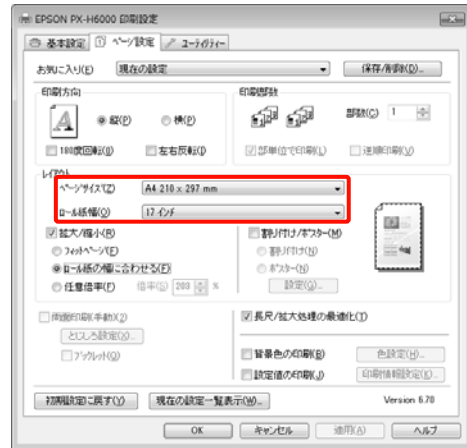
長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、［給紙方法］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［ユーザー定義サイズ］の設定は不要です。

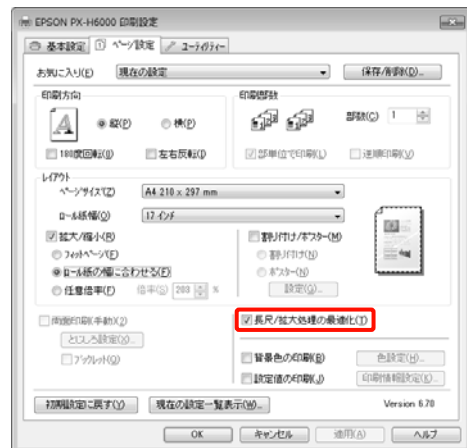
5 ［ページ設定］タブをクリックし、［拡大/縮小］を選択して、［フィットページ］または［ロール紙の幅に合わせる］を選択します。

参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、［給紙方法］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［拡大/縮小］の設定は不要です。

6 ［ページサイズ］でアプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択し、［ロール紙幅］または［出力用紙］で本機にセットしたロール紙の幅を選択します。

参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトの設定は無効になります。

7 ［長尺/拡大処理の最適化］がチェックされていることを確認します。

8 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

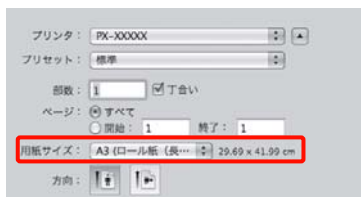
1 **プリント画面を表示し、[用紙サイズ] でアプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択します。**

Mac OS X v10.4 をお使いのとき、または Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 でお使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X)」39 ページ

以下のように［用紙サイズ］の選択で、フチなしの長尺印刷も行えます。xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。

xxxx（ロール紙（長尺））: 上下 0mm、左右 3mm の余白ができます。

xxxx（ロール紙（フチなし、長尺））: 左右 3mm の余白ができないように、プリンタードライバーは印刷領域を用紙幅に対して約 3mm ずつ左右に広げて印刷します。したがって、あらかじめ用紙サイズより左右に 3mm ずつはみ出したデータを作成します。上下余白は 0mm です。

［用紙サイズ］で［カスタムサイズを管理］を選択すると、用紙サイズを設定できます。

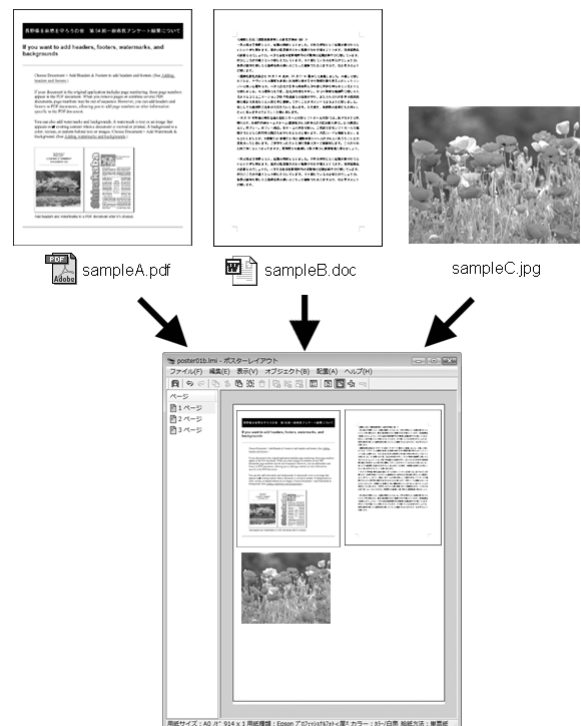
2 **印刷する用紙のサイズに合わせて、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを拡大する倍率を［拡大縮小］で指定します。**

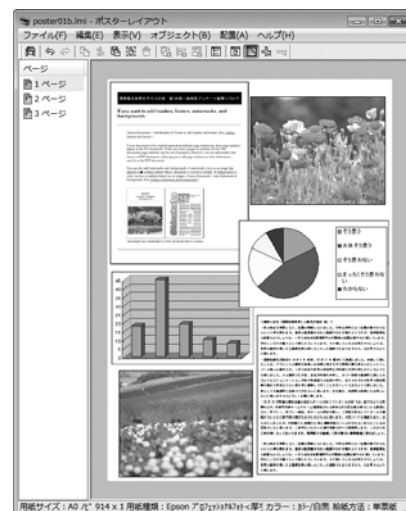
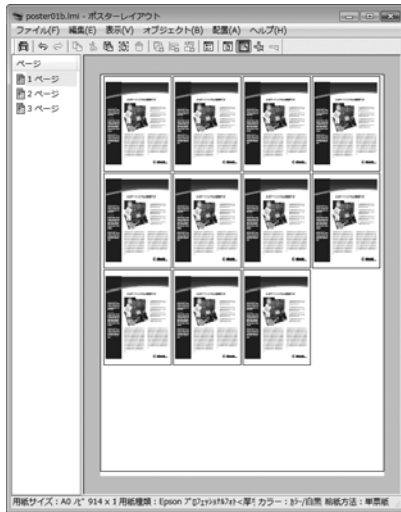
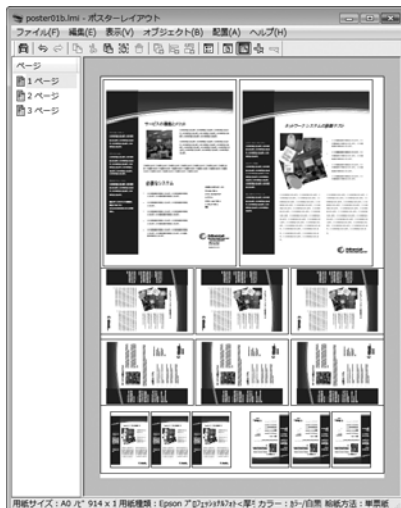
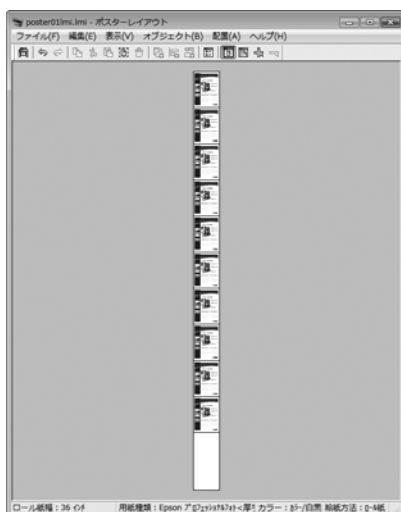
プリント画面に［拡大縮小］が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

この後は、通常通り印刷を行います。

ポスターレイアウト（Windows のみ）

ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1 回にまとめて印刷できる機能です。

複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

レイアウト例は以下の通りです。

複数のデータをレイアウト

同じデータをレイアウト

縦横自由にレイアウト

ロール紙にレイアウト

印刷の設定手順

1 本機が接続され、印刷可能な状態になっていることを確認します。

2 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。

3 プリンタードライバーの［基本設定］画面で［ポスターレイアウトに配置］を選択し、［ページサイズ］でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

参考

［ページサイズ］は［ポスターレイアウト］画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 7 の画面で設定します。

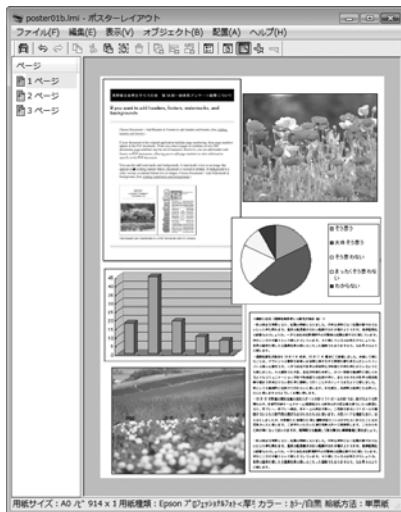
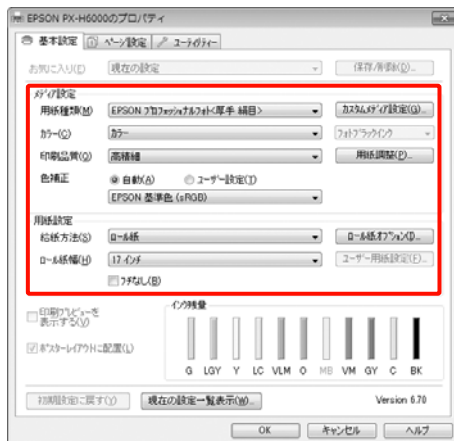
4 ［OK］をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、［ポスターレイアウト］画面が開きます。

データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、［ポスターレイアウト］画面の用紙上に配置されます。

5 ［ポスターレイアウト］画面は開いたままにして、次のデータを配置するために手順 **2**〜**4** を繰り返します。

［ポスターレイアウト］画面にオブジェクトが追加されます。

6 **［ポスターレイアウト］画面でオブジェクトの配置を整えます。**

［ポスターレイアウト］画面では、ドラッグすることでオブジェクトの移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンや［オブジェクト］メニューで整列、回転ができます。
オブジェクト全体のサイズや配置は、環境設定や配置設定で変更できます。
各機能の詳細は、［ポスターレイアウト］画面のヘルプをご覧ください。

7 **［ファイル］メニュー-［プロパティ］をクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。**

［用紙種類］や［給紙方法］、［用紙サイズ］（ロール紙の場合は［ページサイズ］）など各項目を設定します。

8 **［ポスターレイアウト］画面で［ファイル］メニューをクリックして、［印刷］をクリックします。**

印刷が始まります。

ポスターレイアウト設定の保存と呼び出し

［ポスターレイアウト］画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

1 **［ポスターレイアウト］画面で、［ファイル］メニュー-［名前をつけて保存］の順にクリックします。**

2 **ファイル名を入力して、保存先を選択し［保存］をクリックします。**

3 **［ポスターレイアウト］画面を終了します。**

呼び出し方法

1 **Windows タスクバーのユーティリティー呼び出しアイコン（ ）を右クリックし、表示されたメニューで［ポスターレイアウト］をクリックします。**

［ポスターレイアウト］画面が表示されます。
Windows タスクバーにユーティリティー呼び出しアイコンが表示されていないとき ☞「ユーティリティータブの概要」49 ページ

2 **［ポスターレイアウト］画面で、［ファイル］メニュー-［開く］の順にクリックします。**

3 **ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。**

カラーマネージメント印刷

カラーマネージメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。カラーマネージメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。

カラーマネージメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。
入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることのできない色領域が存在します。カラーマネージメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネージメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネージメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネージメントを行う必要があります。

カラーマネージメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネージメント印刷には、以下の 2 通りの方法があります。
お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。すべてのカラーマネージメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネージメント印刷結果を得たいときにも有効です。
☞「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」87 ページ

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネージメントシステムを使用して、すべてのカラーマネージメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正（Windows）/ColorSync（Mac OS X）
  カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するときに設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近付けたいときにも有効です。
  ☞「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）」88 ページ
  ☞「ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）」89 ページ
- ドライバー ICM 補正（Windows のみ）
  カラーマネージメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネージメント印刷が可能になります。
  ☞「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）」91 ページ

プロファイルの設定方法

3 種類のカラーマネージメント印刷は、カラーマネージメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正（Windows）	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正（Windows）	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync（Mac OS X）	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネージメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。
設定方法の詳細は、以下を参照してください。

☞「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）」91 ページ
☞「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）」88 ページ
☞「ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）」89 ページ
☞「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」87 ページ

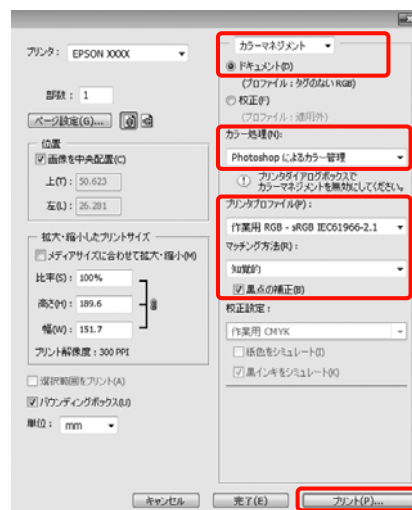
アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネージメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［Photoshop によるカラー管理］を選択し、［プリンタプロファイル］と［マッチング方法］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリンタードライバーの設定画面（**Windows**）またはプリント画面（**Mac OS X**）を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

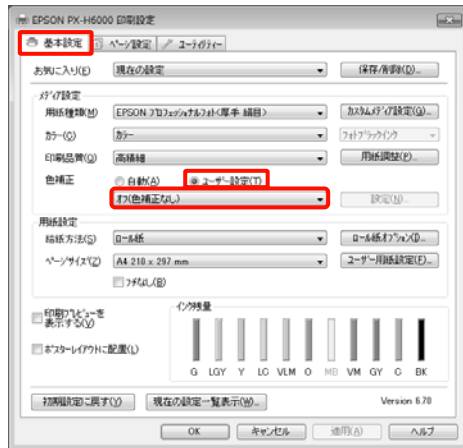
☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

Mac OS X の場合

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

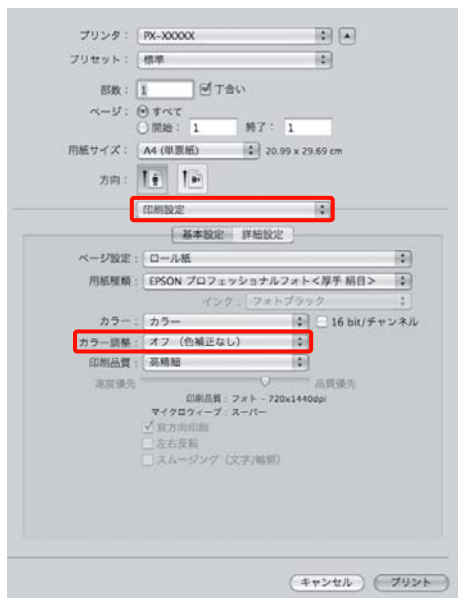
3 色補正をオフに設定します。

Windows の場合

［基本設定］画面の［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［オフ（色補正なし）］を選択します。

参考

Windows 7/Windows Vista/Windows XP（Service Pack2 以降および.NET3.0）は、自動的に［オフ（色補正なし）］が選択されます。

Mac OS X の場合

一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。

4 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

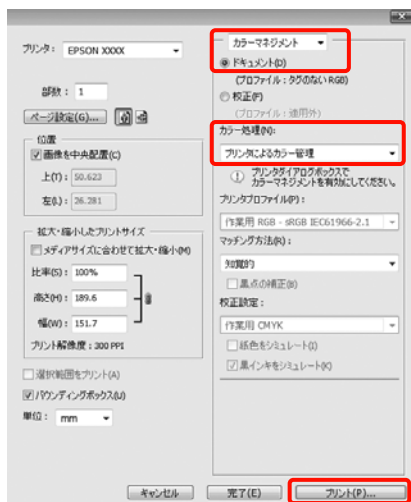
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

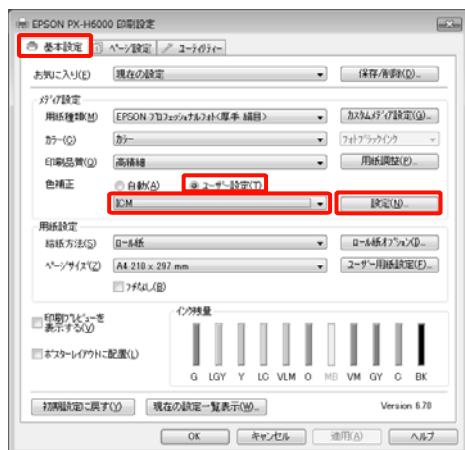
その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例

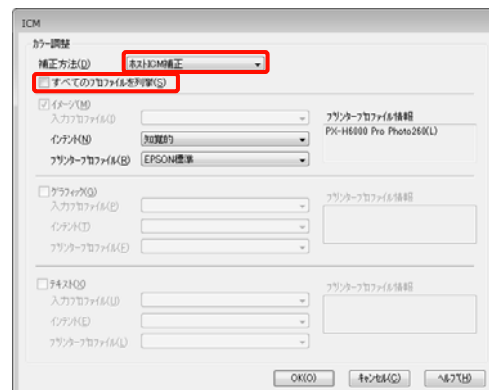
［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

2 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［ICM］を選択して［設定］をクリックします。**

☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

3 **［ホスト ICM 補正］を選択します。**

［基本設定］画面の［用紙種類］でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、［プリンタープロファイル情報］の欄に表示されます。

プロファイルを変更したいときは、下段の［すべてのプロファイルを列挙］にチェックを付けます。

4 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

ColorSync によるカラーマネージメント印刷（Mac OS X）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

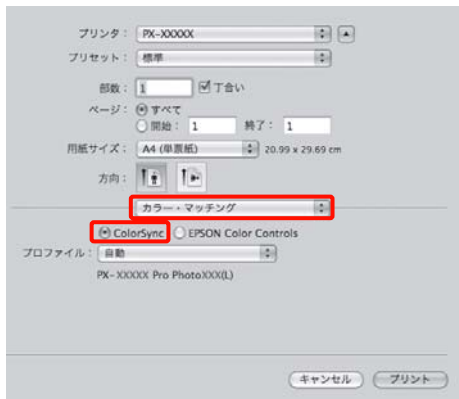
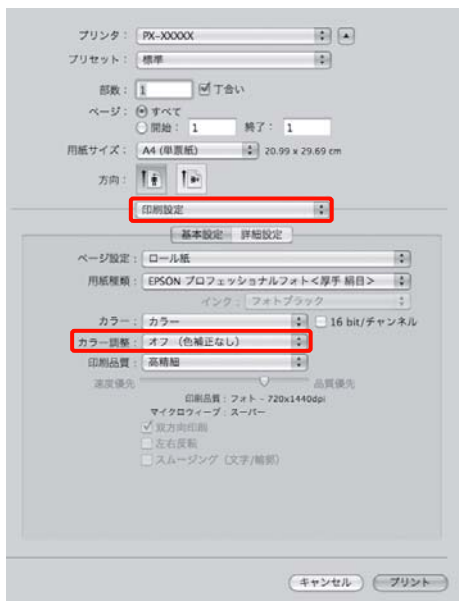
Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5 の場合

アプリケーションソフトによっては、［ColorSync］によるカラーマネージメント印刷は使用できません。

1 **アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。**

2 **プリント画面を表示します。**

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

3 一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［**ColorSync**］をクリックします。

4 **Mac OS X v10.5** ではさらに一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし)］を選択します。

Mac OS X v10.4 の場合

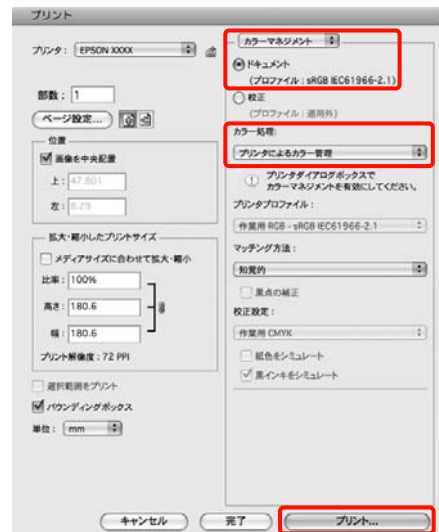
1 アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。

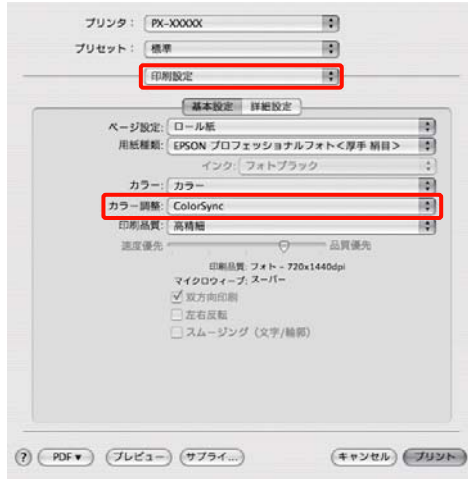
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネージメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンタによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネジメントなし

Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

2 プリント画面を表示し、一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［**ColorSync**］を選択します。

☞「基本的な印刷方法（Mac OS X）」39 ページ

3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷（Windows のみ）

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネージメント処理を行います。以下の 2 種類の色補正方法があります。

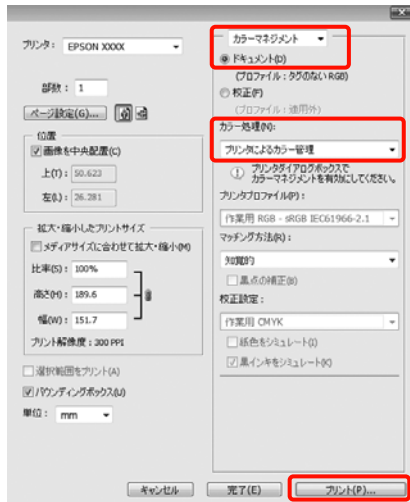
- ドライバー色補正（簡易）
  プロファイルとインテントの指定は画像データ全体で 1 種類を指定して処理します。
- ドライバー色補正（詳細）
  プリンタードライバーが画像データを［イメージ］、［グラフィック］、［テキスト］の 3 種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとインテントを指定して処理します。

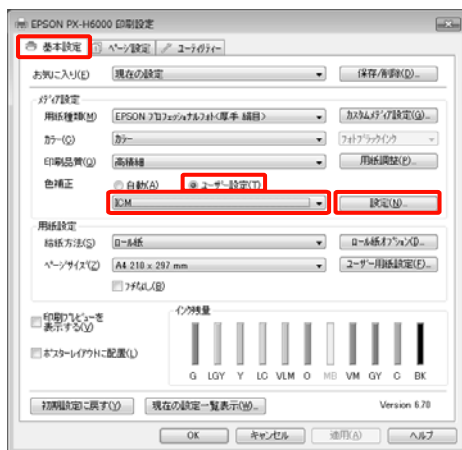
カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。
Adobe Photoshop CS3 以降
Adobe Photoshop Elements 6.0 以降
Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

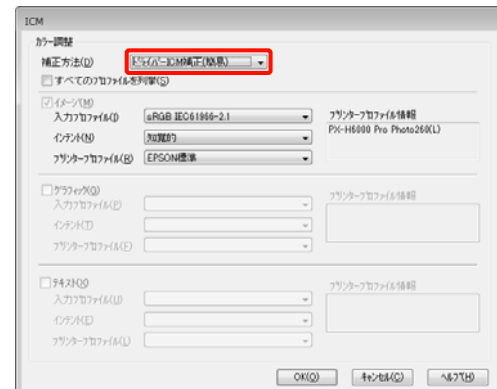
OS	カラーマネージメントの設定
Windows 7、Windows Vista	プリンタによるカラー管理
Windows XP（Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降）	
Windows XP（上記以外）	カラーマネジメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、［カラーマネジメントなし］に設定してください。

Adobe Photoshop CS4 の設定例
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

1 **プリンタードライバーの［基本設定］画面の［色補正］で［ユーザー設定］を選択し、［ICM］を選択して［設定］をクリックします。**

☞「基本的な印刷方法（Windows）」38 ページ

2 **［ICM］画面の［補正方法］で［ドライバー ICM 補正（簡易）］または［ドライバー ICM 補正（詳細）］を選択します。**

［ドライバー ICM 補正（詳細）］を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。

3 **その他の設定を確認して印刷を行います。**

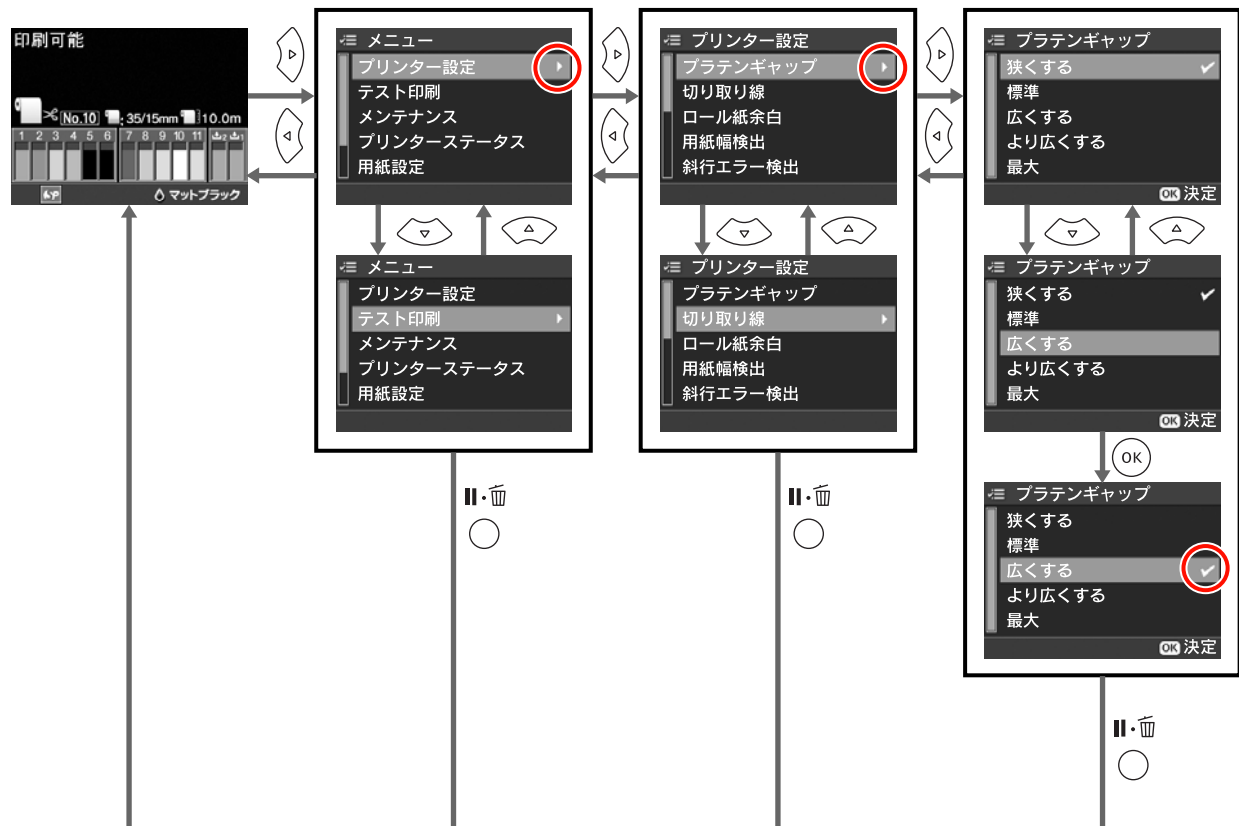
操作パネルのメニューの使い方

メニューの操作

操作パネルで設定できるメニューは、主に以下の 2 種類です。

- 設定メニュー
  エプソン製以外の専用紙を使用する際のユーザー用紙設定などの環境設定や本機の状態を表示または印刷することができます。
  通常、印刷に必要な設定はプリンタードライバーまたはアプリケーションソフトで行います。
  印刷可能あるいは用紙なしの状態で、【▶】ボタンを押すと設定メニューが表示されます。

- インクメニュー
  ヘッドクリーニングやノズルチェックの実施、ブラックインク種類の切り替えが行えます。
  印刷可能あるいは用紙なしの状態で、【 / 】ボタンを押すとインクメニューが表示されます。
  印刷を一時停止（ポーズ）しているときに【 / 】ボタンを押すと、インクメニューのうちヘッドクリーニングと自動ノズルチェックだけが行えます。

メニューの操作は、どちらもほぼ同じで以下の通りです。1 点、インクメニューでは、メニュー項目を選択後【OK】ボタンを押して次の階層に進む点が異なります。画面下のガイドを確認してください。
以下では、設定メニューを例に説明します。

設定メニュー一覧

設定メニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。各項目の詳細は参照ページをご覧ください。

メニュー	設定項目	設定値
プリンター設定 ☞「プリンター設定メニュー」96 ページ	プラテンギャップ	狭くする、標準、広くする、より広くする、最大
	切り取り線	ON、OFF
	ロール紙余白	デフォルト、先端&後端 15mm、先端 35/後端 15mm、四辺 3mm、四辺 15mm
	用紙幅検出	ON、OFF
	斜行エラー検出	ON、OFF
	マージンリフレッシュ	ON、OFF
	自動ノズルチェック設定	ON（定期）、ON（ジョブごと）、OFF
	自動ノズルチェック印刷-ロール	OFF、ON（1 ページごと）、ON（10 ページごと）
	自動ブラックインク切り替え	OFF、ON
	ロール紙自動給紙設定	ON、OFF
	設定初期化	実行
テスト印刷 ☞「テスト印刷メニュー」98 ページ	ステータスシート	印刷
	ネットワークシート	印刷
	ジョブ情報	印刷
	ユーザー用紙設定	印刷
メンテナンス ☞「メンテナンスメニュー」98 ページ	カッター位置調整	-3.0mm～+3.0mm
	日時設定	YY/MM/DD HH:MM
プリンターステータス ☞「プリンターステータスメニュー」98 ページ	バージョン	xxxxxxx,x.xx,xxxx
	インク残量	（インク色） [E ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ F]
	メンテナンスボックス	1 [E ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ F]、2 [E ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ F]
	ジョブ履歴	No. 0～No. 9、インク xx.xml、用紙 xxxxxxcm2
	総印刷枚数	xxxxxx 枚
	EDM ステータス	未開始、無効、有効
		最終送信時刻 （未送信）、YY/MM/DD HH:MM GMT
用紙設定 ☞「用紙設定メニュー」99 ページ	ロール紙残量	用紙残量設定、ロール紙長さ、ロール紙長さ警告
	単票紙残量	用紙枚数、用紙枚数警告
	用紙種類選択	フォトペーパー、プルーフィングペーパー、ファインアートペーパー、マットペーパー、普通紙、その他、ユーザー用紙、非選択
	ユーザー用紙設定	用紙番号 1～10

メニュー	設定項目	設定値
ギャップ調整 ☞「ギャップ調整メニュー」103 ページ	用紙厚入力	用紙種類選択、用紙厚選択
	調整	自動、手動
ネットワーク設定 ☞「ネットワーク設定メニュー」103 ページ	ネットワーク設定項目	表示しない、表示する
	IP アドレス設定	自動、パネル
	IP,SM,DG 設定	IP アドレス：000.000.000.000 - 255.255.255.255 サブネットマスク：000.000.000.000 - 255.255.255.255 デフォルトゲートウェイ：000.000.000.000 - 255.255.255.255
	BONJOUR	ON、OFF
	WSD	OFF、ON
	ネットワーク設定初期化	実行
自動測色器 ☞「自動測色器メニュー」103 ページ	自動測色器ステータス	測色器（ILS20EP）バージョン、白基準タイル製造番号、測色器（ILS20EP）温度、自動測色器バージョン、外気温度、バッキング色、ILS キャリブレーション状況

設定メニューの説明

プリンター設定メニュー

は工場出荷時の設定です。

設定項目	設定値	説明
プラテンギャップ	狭くする 標準 広くする より広くする 最大	プラテンギャップ（プリントヘッドと用紙の間隔）を選択します。通常は、[標準] のまま使用します。印刷結果が擦れて汚れるときは、広げる設定に変更します。また、ギャップ調整を行ってもなお調整しきれないと感じるときは [狭くする] に設定してください。本設定は、本機の電源を切ると解除され、次回電源を入れたときは工場出荷時の設定で動作します。 用紙設定メニューの [ユーザー用紙設定] で [プラテンギャップ] を設定しているときは、[ユーザー用紙設定] での設定が優先します。
切り取り線	ON OFF	ロール紙に切り取り線を印刷する（[ON]）/印刷しない（[OFF]）を選択します。単票紙には印刷されません。 コンピューターで指定したロール紙幅が本機にセットされているロール紙幅より小さいときは縦罫線が印刷されます。
ロール紙余白	デフォルト 先端&後端 15mm 先端 35/後端 15mm 四辺 3mm 四辺 15mm	ロール紙の余白を選択します。 [デフォルト] にすると、余白が先端と後端 15mm、左右 3mm になります。 [四辺 15mm] を除く各設定値の左右の余白は 3mm です。 「印刷可能領域」41 ページ
用紙幅検出	ON OFF	用紙幅と用紙先端を検出する（[ON]）/しない（[OFF]）を選択します。 [OFF] にすると、セットしている用紙よりも大きな画像を印刷すると用紙から外れる部分も印刷されます。ただし、以下の制限があります。通常は [ON] で使用することをお勧めします。 • 用紙の先端余白が大きくなることがあります。 • フチなし印刷を行うとエラーが表示され実行できません。 • [用紙残量設定] を [ON] に設定したときに、用紙残量を正しく検出できないことがあります。 • 用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。そのまま印刷し続けると本機の外側までインクで汚れることがあります。
斜行エラー検出	ON OFF	本設定は、ロール紙使用時に限り有効です。 用紙が斜めに給紙されたときに、操作パネルの画面にエラーを表示して印刷を中止する（[ON]）/中止せずに続行する（[OFF]）を選択します。 斜めに給紙されると、用紙詰まりの原因となりますので、通常は [ON] で使用することをお勧めします。
マージンリフレッシュ	ON OFF	本設定は、ロール紙使用時に限り有効です。 四辺フチなし印刷後、次回フチあり印刷をしたときに先端に付着することがある汚れ部分を自動的にカットする（[ON]）/カットしない（[OFF]）を選択します。 なお、オプションの自動測色器を装着すると、本設定は自動的に [OFF] になり設定メニューに表示されなくなります。

設定項目	設定値	説明
自動ノズルチェック設定	ON（定期） ON（ジョブごと） OFF	自動ノズルチェックを行うタイミングを選択します。 ［ON（定期）］は、本機内で判断されるタイミングで自動ノズルチェックを行います。 ［ON（ジョブごと）］は、印刷開始時に自動ノズルチェックを行います。 「プリントヘッドの調整」105 ページ
自動ノズルチェック印刷-ロール	OFF ON（1 ページごと） ON（10 ページごと）	本設定は、ロール紙使用時に限り有効です。 自動ノズルチェック印刷を行う（[ON]）/行わない（[OFF]）を選択します。[ON]にするとロール紙の先頭にノズルチェックパターンを付けて印刷します。ノズルチェックパターンを確認することで、以降の印刷にドット抜けがないかを判断します。
自動ブラックインク切り替え	OFF ON	マットブラック/フォトブラックインクの両方に対応している用紙に印刷するときに有効な機能です。 プリンタードライバーでブラックインク種類の切り替えをしたとき、自動的にブラックインク種類を切り替えて印刷をする（[ON]）/自動的には切り替えない（[OFF]）を選択します。 ［ON］にすると、本機とプリンタードライバーでのブラックインク種類の設定が異なっていても、プリンタードライバーで指定したブラックインク種類に自動的に切り替えてから印刷します。 ［OFF］にすると、確認のメッセージが表示されます。印刷の続行を選択すると、プリンタードライバーで指定したブラックインク種類に切り替えてから印刷します。 なお、対応するブラックインクが決まっている用紙に印刷するときは、本設定にかかわらずプリンタードライバーでブラックインク種類を設定することはできません。事前に本機のインクメニューで使用する用紙に対応したブラックインク種類に設定しておきます。 「ブラックインク種類の切り替え」42 ページ
ロール紙自動給紙設定	ON OFF	通常は［ON］のままでお使いください。印刷したときに紙押さえローラーの跡が付くときは、本設定を［OFF］に設定してから対象のロール紙をセットしてください。 本設定を［ON］に設定していると、以下の操作ができます。 ［OFF］に設定するとエラーになり以下の操作はできません。 • プリンタードライバーから用紙カセットを指定して印刷実行したときに、本機にロール紙が給紙されていてもロール紙は自動で退避状態になり用紙カセットから給紙して印刷が実行されます。次回、プリンタードライバーからロール紙を指定して印刷すると、ロール紙は退避状態から自動給紙され印刷が実行されます。 • ロール紙を給紙したまま用紙選択メニューで［単票紙］に切り替えたときも、ロール紙は自動で退避状態になり単票紙の給紙ができる状態になります。単票紙を印刷後、用紙選択メニューで［ロール紙（自動カット オン)］または［ロール紙（自動カット オフ)］に切り替えると、ロール紙は退避状態から自動給紙されます。
設定初期化	実行	［プリンター設定］メニュー内の設定値と操作パネルで設定した用紙の吸着力を工場出荷時に戻します。

テスト印刷メニュー

設定項目	設定値	説明
ステータスシート	印刷	現在の本機の設定や状態の一覧を印刷します。
ネットワークシート	印刷	現在のネットワーク設定を印刷します。
ジョブ情報	印刷	本機内に保存されている印刷ジョブ（最大 10 ジョブ）に関する情報を印刷します。
ユーザー用紙設定	印刷	［ユーザー用紙設定］で保存した情報を印刷します。

メンテナンスメニュー

設定項目	設定値	説明
カッター位置調整	-3.0mm～+3.0mm	ロール紙に四辺フチなし印刷するときのカット位置の微調整ができます。0.2mm きざみで設定できます。
日時設定	YY/MM/DD HH:MM	内蔵時計の年/月/日 時:分を設定します。 ここで設定した時間は、ジョブ情報の印刷時に使用されます。

プリンターステータスメニュー

本機の状態を画面に表示して確認できます。

設定項目	表示	説明
バージョン	xxxxxxx,x.xx,xxxx	本機のファームウェアバージョンを表示します。
インク残量	（インクの色） [E ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ F]	各インクの残量を表示します。インクが約 10%消費されるごとに＊が 1 つずつ消えます。画面のインクカートリッジアイコンよりも確実に残量を確認できます。 インクカートリッジを交換すると、インク残量は自動的にリセットされます。
メンテナンスボックス	1 [E ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ F]	メンテナンスボックス 1 と 2 の空き容量を表示します。空き容量が約 10%消費されるごとに＊が 1 つずつ消えます。画面のメンテナンスボックスアイコンよりも確実に空き容量を確認できます。 メンテナンスボックスを交換すると、空き容量は自動的にリセットされます。
	2 [E ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ F]	
ジョブ履歴	No.0～No.9 インク xx.xml 用紙 xxxxxxcm2	印刷ジョブが消費したインク量（ミリリットル）と用紙面積（縦×横平方センチメートル）を表示します。表示できるのは最大 10 ジョブで、最新ジョブ番号は No.0 です。
総印刷枚数	xxxxxx 枚	総印刷枚数（6 桁まで）を表示します。
EDM ステータス	未開始、無効、有効	本機では、この機能は利用できません。
	最終送信時刻（未送信）、YY/MM/DD HH:MM GMT	

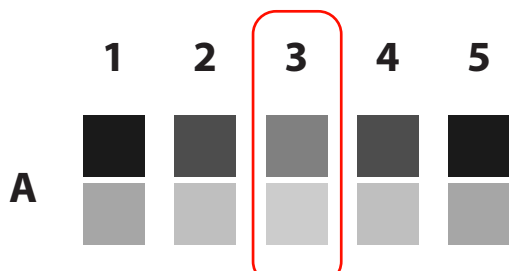
用紙設定メニュー

ロール紙残量や用紙種類の設定を行います。
　　　　　　は工場出荷時の設定です。

<table>
<tr><th colspan="2">設定項目</th><th>設定値</th><th>説明</th></tr>
<tr><td rowspan="4">ロール紙残量</td><td rowspan="2">用紙残量設定</td><td>OFF</td><td rowspan="2">セットしたロール紙の残量を表示・記録する（[ON]）/しない（[OFF]）を選択します。
本設定は、本機にロール紙が給紙されていないときに限り表示されます。
［ON］にすると、［ロール紙長さ］と［ロール紙長さ警告］が表示され設定できます。これらの設定値に基づき、操作パネルの画面にロール紙残量が表示されます。また、【%】ボタンを押すとロール紙にロール紙残量や［ロール紙長さ警告］、［用紙種類選択］の各設定値がバーコードで印刷されます。現在のロール紙を別の種類のロール紙と交換するときなど、交換するロール紙にバーコードが印刷されていると、自動的にバーコードが読み取られ用紙の設定がされるため効率よく交換作業が行えます。</td></tr>
<tr><td>ON</td></tr>
<tr><td>ロール紙長さ</td><td>5.0～99.5</td><td>セットしたロール紙の全長を 5.0～99.5m の範囲で設定します。設定は 0.5m 単位で行えます。</td></tr>
<tr><td>ロール紙長さ警告</td><td>1～15</td><td>ロール紙の残量がどのくらいになったら、警告を表示するか、その値を 1～15m の範囲で設定します。設定は 0.5m 単位で行えます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">単票紙残量</td><td>用紙枚数</td><td>10～990</td><td rowspan="2">本設定は、メンテナンスモードメニューの［単票紙残量］を［ON］に設定したときに限り表示されます。「メンテナンスモード」148 ページ
［用紙枚数］では用紙カセットにセットした用紙の枚数を 10～990 枚の範囲で 10 枚単位で設定します。
［用紙枚数警告］では用紙カセット内の用紙が何枚になったら警告を表示するか、その枚数を 1～50 枚の範囲で 1 枚単位で設定します。
［用紙枚数］と［用紙枚数警告］の設定値に基づき、操作パネルの画面に単票紙残量が表示されます。</td></tr>
<tr><td>用紙枚数警告</td><td>1～50</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="8">用紙種類選択</td><td>フォトペーパー</td><td rowspan="8">給紙している用紙の種類を選択できます。</td></tr>
<tr><td>プルーフィングペーパー</td></tr>
<tr><td>ファインアートペーパー</td></tr>
<tr><td>マットペーパー</td></tr>
<tr><td>普通紙</td></tr>
<tr><td>その他</td></tr>
<tr><td>ユーザー用紙</td></tr>
<tr><td>非選択</td></tr>
</table>

設定項目	設定値	説明
ユーザー用紙設定（1-10）	用紙番号 1～10	エプソン製以外の用紙を使用するときは、その用紙の特性に合わせてプラテンギャップ、用紙厚、用紙送り補正、乾燥時間、吸着力をユーザー用紙設定として保存できます。保存は、［用紙番号］1～［用紙番号］10 に割り当てることで最大 10 個まで行えます。保存後は用紙番号を指定するだけで、保存した設定を使用して適切な印刷が行われます。本設定で保存した内容は本機の電源を切っても保持されます。 設定値の詳細は、以下をご覧ください。 ☞「ユーザー用紙設定」100 ページ なお、ユーザー用紙の設定は本設定で行う以外に、次の 2 通りの方法でも行えます。 • MAXART リモートパネル 2 で設定する MAXART リモートパネル 2 は、プリンターの各種メンテナンスを行うユーティリティーです。本機に付属のソフトウェアディスクに収録されています。MAXART リモートパネル 2 を使用すると、コンピューターから簡単に本機のメモリーにユーザー用紙設定を保存できます。詳細は MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。 • プリンタードライバーで設定して保存する Windows：［基本設定］画面の［メディア設定］で設定後、保存します。 ☞「メディアの設定を保存」47 ページ Mac OS X：［用紙調整］画面で調整します。 詳細はプリンタードライバーのヘルプをご覧ください。 本機の設定メニューとプリンタードライバーの両方でユーザー用紙の設定がされているときに、プリンタードライバーを介して印刷すると、プリンタードライバーの設定が優先されます。

ユーザー用紙設定

設定の際は、用紙の特性を事前に確認しておいてください。用紙の特性は、用紙のマニュアルや用紙の購入先でご確認ください。

保存した内容は、設定メニューの［テスト印刷］-［ユーザー用紙設定］で確認できます。

設定時は、実際の用紙をセットした状態で行います。また、必ず［用紙種類選択］で用紙を選択してから、［プラテンギャップ］以降の項目を設定してください。

ユーザー用紙として設定した用紙に印刷したときに、印刷のムラが発生するときは単方向で印刷してください。単方向印刷はプリンタードライバーの［基本設定］-［印刷品質］-［詳細設定］（Windows）または［印刷設定］（Mac OS X）で［双方向印刷］のチェックを外すと設定できます。

設定項目	設定値	説明
用紙種類選択	フォトペーパー	使用する用紙に最も近い種類を選択します。
	プルーフィングペーパー	
	ファインアートペーパー	
	マットペーパー	
	普通紙	
	その他	

設定項目	設定値	説明
プラテンギャップ	狭くする	「プリンター設定メニュー」96 ページ
	標準	
	広くする	
	より広くする	
	最大	
用紙厚検出パターン	印刷	セットした用紙の厚みを検出するためのパターンを印刷します。 印刷結果から一番ズレのないパターンの番号を選択します。
用紙送り補正 A	パターン	本設定は、ヘッドクリーニングやギャップ調整を行っても通常印刷領域（単票紙の場合は、終端から 1～2cm を除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに行います。 • パターン 印刷されたパターンを目視で確認し、値を入力して補正する方法です。 印刷された調整パターンの中で最も色が薄いパターンを A～F の各行ごとに探します。 ＜例＞ 以下の図の場合は「3」を選びます。 A 行から F 行の各入力画面で、確認した番号を入力します。 • 数値 印刷物のバンディングから推測し、数値を変更して補正します。 補正値は、用紙送り 1m に対する割合（－0.70～＋ 0.70%）で設定します。用紙送りが少なすぎるとブラックバンディング（濃い色のスジ）が発生しますので＋方向に調整します。逆に用紙送りが多すぎるとホワイトバンディング（白または薄い色のスジ）が発生しますので－方向に調整します。
	数値	
用紙送り補正 B	-0.70%～+0.70%	単票紙の終端から 1～2cm の領域（用紙終端部）の用紙送り補正値を調整します。ロール紙に印刷するときは、本設定は無視されます。 この領域にバンディングなどが発生するときに調整します。
乾燥時間	0.0 秒～10.0 秒	インクが乾燥するまでプリントヘッドの往復移動を停止する時間（乾燥時間）を設定します。インク濃度や用紙によっては、インクが乾燥しにくいことがあります。印刷結果にインク垂れやにじみが起きるときは、乾燥時間を長めに設定してください。
吸着力	標準	本機は、用紙とプリントヘッドの距離を適正に保つために、用紙に合った圧力で用紙を吸着しながら印刷を行います。ここでは、その吸着力を設定します。 薄い用紙は、吸着力が強すぎるとプリントヘッドと用紙の距離が広くなりすぎ印刷品質が低下する、または正しい用紙送りができないことがあります。そのようなときは吸着力を弱めます。設定値が小さくなるほど吸着力が弱くなります。
	-1～-4	

設定項目	設定値	説明
ロール紙バックテンション	標準	使用中に用紙にしわが発生するときは、[高くする] や [より高くする] を選択します。
	高くする	
	より高くする	
斜め給紙軽減動作	ON	斜め給紙を軽減する動作をさせる([ON])/させない([OFF])を選択します。
	OFF	

ギャップ調整メニュー

プリントヘッドのギャップ調整を行います。ギャップ調整の詳細は以下をご覧ください。

☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」109 ページ

設定項目	設定値	説明
用紙厚入力	用紙種類選択	使用する用紙の厚さを設定できます。エプソン製の専用紙を使用しているときは、［用紙種類選択］から選択します。 エプソン製以外の用紙を使用しているときは、［用紙厚選択］を選択して厚みを 0.1～1.5mm の範囲で選択します。
	用紙厚選択	
調整	自動	［自動］にすると、パターンを印刷した後、センサーでパターンの状態を読み取って、調整値を自動更新します。［手動］では、印刷結果を目視で確認し、調整値を入力して補正値を更新します。
	手動	

ネットワーク設定メニュー

ネットワーク接続に関する設定をします。各項目を設定した後、【◀】ボタンを押して上の階層に戻ると、ネットワークが再起動され、約 40 秒後にネットワーク接続が有効になります。再起動中は本設定は表示されません。

（網掛け）は工場出荷時の設定です。

設定項目	設定値	説明
ネットワーク設定項目	表示しない	［表示する］にすると、以下の設定項目が表示されます。
	表示する	
IP アドレス設定	自動	IP アドレスの設定を DHCP を使用して行う（[自動]）/手動で行う（[パネル]）を選択します。［パネル］にすると、以下の［IP,SM,DG 設定］が表示されます。
	パネル	
IP,SM,DG 設定	IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定します。それぞれの値は、システム管理者にお尋ねください。	
BONJOUR	ON	ネットワークインターフェイスが Bonjour を使用する（[ON]）/使用しない（[OFF]）を選択します。
	OFF	
WSD	OFF	ネットワークインターフェイスが WSD を使用する（[ON]）/使用しない（[OFF]）を選択します。
	ON	
ネットワーク設定初期化	実行	設定値を工場出荷時に戻します。

自動測色器メニュー

オプションの自動測色器を装着しているときに限り本設定は表示されます。

設定項目	設定値	説明
自動測色器	自動測色器ステータス	装着されている自動測色器の各項目（測色器（ILS20EP）バージョン、白基準タイル製造番号、測色器（ILS20EP）温度、自動測色器バージョン、外気温度、バッキング色、ILS キャリブレーション状況）の状況を表示します。ただし、本機がスリープモードのときは、温度と外気温度は表示されません。

インクメニュー一覧

インクメニューで設定・実行できる項目は以下の通りです。
［キャンセル］を実行すると、インクメニューを終了します。
ヘッドクリーニングとノズルチェックの詳細は以下をご覧ください。
☞「プリントヘッドの調整」105 ページ

設定項目	設定値	説明
自動クリーニング	実行しない	［実行する］を選択すると、自動ノズルチェックを行い、目詰まりを検出したら目詰まり対象のノズル列に対してヘッドクリーニングします。
	実行する	
選択クリーニング	C/VM、BK（MB）/GY、O/G、LGY/Y、VLM/LC、全色、全色（強力）	ヘッドクリーニングするプリントヘッドの選択および通常クリーニングか強力クリーニングかを選択してヘッドクリーニングします。強力クリーニングは、通常のヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルの目詰まりが解消されないときに行う、より強力なヘッドクリーニングです。
ノズルチェック	自動ノズルチェック	自動ノズルチェックを実行し、チェック結果が操作パネルの画面に表示されます。目詰まりがあるときは詰まっているノズルも表示され、続けて自動クリーニングを行えます。
	チェックパターン印刷	ノズルチェックパターンを印刷します。
ブラックインク切り替え		使用するブラックインク種類の設定を切り替えます。 ☞「ブラックインク種類の切り替え」42 ページ

メンテナンス

プリントヘッドの調整

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドの調整が必要です。本機には、プリントヘッドを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のようなメンテナンス機能があります。
印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

ノズルの目詰まりチェック

ノズルの目詰まりチェックには、以下のようにすぐに実行する方法と、タイミングを設定して定期的に実行する方法の 2 通りがあります。☞「ノズルの目詰まりチェック」106 ページ

- ノズルチェック
  任意でノズルチェックを行い、プリントヘッドのノズルに目詰まりがあるかどうかを確認します。
  チェック方法には以下の 2 通りがあります。
  - 自動ノズルチェック
    自動ノズルチェック機能でプリントヘッドのノズルに目詰まりがあるかどうかをチェックして、結果をメッセージで通知します。目詰まりがあるときは詰まっているノズルが通知され、続けて自動クリーニングを行えます。

    参考
    - 自動ノズルチェックは目詰まり検出を 100%保証するものではありません。
    - 目詰まり検出に微量のインクが消費されます。
    - 自動クリーニングでクリーニングを行う際には、インクが消費されます。

  - チェックパターン印刷
    ノズルチェックパターンを印刷し、印刷されたパターンを目視で確認してかすれたり、すき間が空いたりしているときはヘッドクリーニングを実行します。
- 自動ノズルチェック設定
  定期あるいはジョブごとのいずれか設定したタイミングで自動ノズルチェックが行われます。目詰まりが検出されると引き続き自動クリーニングが行われます。

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれるときや、すき間が空くときに行います。
プリントヘッドの表面を清掃する機能で以下の 2 通りがあります。
☞「プリントヘッドのクリーニング」107 ページ

- 自動クリーニング
  自動でノズルチェックを実施し、目詰まりを検出したら目詰まり対象のノズル列に対してヘッドクリーニングを行います。
  再度ヘッドクリーニングが行われるかは、メンテナンスモードメニューの［自動クリーニング回数］の設定により変わります。［自動クリーニング回数］の工場出荷時設定は 1 回です。
- 選択クリーニング
  ヘッドクリーニングするノズルの選択および通常クリーニングか強力クリーニングかを選択してヘッドクリーニングします。強力クリーニングは、通常のヘッドクリーニングを数回繰り返してもノズルの目詰まりが解消されないときに行う、より強力なヘッドクリーニングです。

プリントヘッド位置の調整（ギャップ調整）

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを補正する機能です。
☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」109 ページ

ノズルの目詰まりチェック

ノズルチェック

ノズルチェックはコンピューターと本機のどちらからも行えますが、実行できる内容は以下のように異なります。

- コンピューターから行う
  チェックパターン印刷を行えます。
- 本機から行う
  以下の 2 通りから選択して行えます。
  自動ノズルチェック
  チェックパターン印刷

- ランプ点灯中は実行できません。
- ［チェックパターン印刷］では、セットした用紙にかかわらず現在設定されているブラックインク種類で印刷します。
  マットブラックは光沢系用紙には定着しにくいため、光沢系用紙にマットブラックインクでパターン印刷を行ったときは、印刷面をこすらないでください。

コンピューターから行う

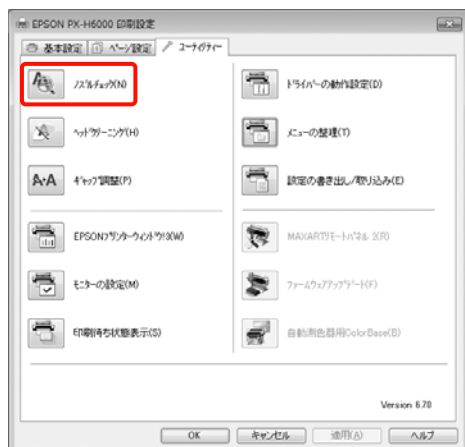
ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、［Epson Printer Utility 4］を使用します。

「Epson Printer Utility 4 の機能」52 ページ

1 **A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

使用する用紙に合わせて、給紙方法や用紙種類を正しく設定します。

2 **プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）-［ユーティリティー］タブで［ノズルチェック］をクリックします。**

3 **［印刷］をクリックします。**

ノズルチェックパターンが印刷されます。

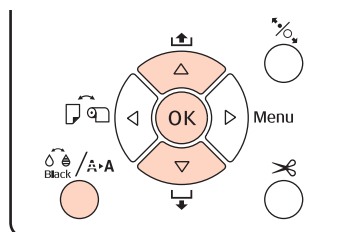
4 **印刷されたノズルチェックパターンを確認します。**

問題がないとき：［終了］をクリック

問題があるとき：［クリーニング］をクリック

ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングするときは、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

本機から行う

以下の設定で使用するボタン

1 **［チェックパターン印刷］を行うときは、A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

使用する用紙に合わせて、用紙種類を正しく設定します。「用紙設定メニュー」99 ページ

2 **【 】ボタンを押してインクメニューを表示させます。**

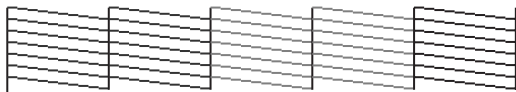
3 **【▼】/【▲】ボタンを押して［ノズルチェック］を選択し、【OK】ボタンを押します。**

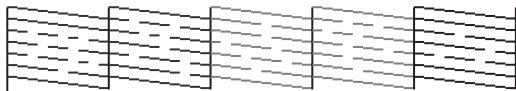
4 **【▼】/【▲】ボタンを押して［自動ノズルチェック］または［チェックパターン印刷］を選択し、【OK】ボタンを押します。**

5 チェック結果を確認します。

自動ノズルチェック実行時
チェックが終了すると目詰まりの状況が画面に表示されます。
［ノズルの目詰まりはありません］と表示されたときは【OK】ボタンを押します。
［以下のノズルに目詰まりがあります］と表示されたときは、【 / 】ボタンを押すと自動クリーニングが行われます。【OK】ボタンを押すとインクメニューを終了します。インクメニューを終了すると、どのノズルが目詰まりしているかの表示は消去されます。

チェックパターン印刷実行時
以下を参考に、印刷されたチェックパターンを確認します。

目詰まりしていないときの例

ノズルチェックパターンが欠けていません。

目詰まりしているときの例

ノズルチェックパターンが欠けているときは、ヘッドクリーニングを行ってください。☞「プリントヘッドのクリーニング」107 ページ

自動ノズルチェック設定

本機能は、設定メニューから実行します。
［自動ノズルチェック設定］を［ON（ジョブごと）］に設定していると、印刷開始時のたびに動作します。
［ON（定期）］に設定していると内部的に決められたタイミングに基づき印刷開始時に自動ノズルチェックが動作します。
ブラックインク種類を変更したときは設定にかかわらず、自動ノズルチェックが実行されます。
目詰まりが検出されたときに行われる自動クリーニングはノズルの目詰まりが復帰するまで、メンテナンスモードメニューで設定された回数（工場出荷時設定 1 回、最大 3 回）実行されます。
［自動ノズルチェック設定］の設定
☞「プリンター設定メニュー」96 ページ

プリントヘッドのクリーニング

ヘッドクリーニングはコンピューターと本機のどちらからも行えますが、実行できる内容は以下のように異なります。

- コンピューターから行う
  全色クリーニングを行えます。
- 本機から行う
  以下の 2 通りから選択して行えます。
  自動クリーニング
  選択クリーニング

ヘッドクリーニングのご注意

ヘッドクリーニングを行う際は、以下の点にご留意ください。

- ヘッドクリーニングは、文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は必要ありません。ヘッドクリーニングの際には、インクが消費されます。
- 本機で［選択クリーニング］の［全色］/［全色（強力)］を実行したときは、すべてのインクカートリッジのインクが消費されます。モノクロ印刷などでブラック系のインクのみを使用しているときも、カラーインクを消費します。
- ヘッドクリーニングは、ランプの点灯時には行えません。まずインクカートリッジを交換してください（クリーニングに必要なインクが残っていれば、操作パネルからヘッドクリーニングができることもあります)。
  ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
- 短期間にヘッドクリーニングを繰り返すと、メンテナンスボックス内のインク蒸発が少ないためメンテナンスボックスのインクがすぐにいっぱいになる可能性があります。メンテナンスボックスの空き容量が少ないときは予備を用意しておいてください。
- 連続して数回クリーニングしても目詰まりが解消しないときは、強力クリーニングの実行をお勧めします。
- 強力クリーニングは、通常のヘッドクリーニングよりもインクを多く消費します。事前にインク残量を確認し、インク残量が少ないときは新しいインクカートリッジを用意してからクリーニングを行ってください。
- 強力クリーニングをしても目詰まりが解消しないときは、本機の電源を切って一晩以上放置してください。時間を置くことによって、目詰まりしているインクが溶解することがあります。
  それでも改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

- 画面に［クリーニングエラー］というメッセージが表示されたときは、以下をご覧になり原因や対処方法をご確認ください。
  ☞「エラーメッセージが表示されたとき」121 ページ

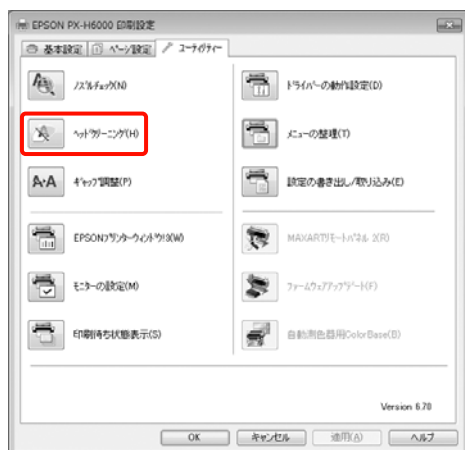
クリーニングの方法

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、［Epson Printer Utility 4］を使用します。

☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」52 ページ

1 プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）-［ユーティリティー］タブで［ヘッドクリーニング］をクリックします。

2 ［スタート］をクリックします。

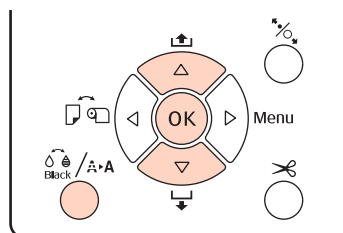
ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 1～10 分掛かります。

3 ［ノズルチェックパターン］をクリックします。

印刷されたノズルチェックパターンを確認してください。

ノズルチェックパターンが欠けているときは、［クリーニング］をクリックします。

本機から行う

以下の設定で使用するボタン

1 印刷可能あるいは用紙なし、印刷を一時停止（ポーズ）中に【Black/A·A】ボタンを押します。

インクメニューが表示されます。

2 【▼】/【▲】ボタンを押してクリーニングの種類を選択し、【OK】ボタンを押します。

3 ［自動クリーニング］選択時は【OK】ボタンを押してクリーニングを実行します。
［選択クリーニング］選択時は、クリーニングするプリントヘッド（色）を選択し【OK】ボタンを押します。

［選択クリーニング］選択時は、さらに通常クリーニングで実行するか強力クリーニングで実行するかを選択するとクリーニングが開始します。

⏻ランプが点滅し、ヘッドクリーニング（約 1～10 分）が始まります。ただし、設定メニューで［自動ノズルチェック設定］を［ON］に設定していると、10 分以上掛かることがあります。⏻ランプが点灯に戻れば、クリーニングは終了です。

4 ノズルチェックパターンを印刷して確認します。

☞「ノズルチェック」106 ページ

印刷のズレ調整（ギャップ調整）

プリントヘッドと用紙の間には、わずかな距離があるため、温度や湿度、プリントヘッドの移動による慣性力、プリントヘッドの移動方向の違い（右から左と左から右）などによって、各インクの着弾位置が合わなくなることがあります。その結果、粒状感やピントのずれが生じたような印刷結果になることがあります。このようなときはギャップ調整を行い、印刷時のプリントヘッドのズレを調整します。
ギャップ調整はコンピューターと本機のどちらからでも行えますが、調整の内容は以下のように異なります。

- 本機から行う
  調整パターンを印刷する色数や双方向/単方向かを選択して、自動または手動で調整できます。
  自動調整では、調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に自動登録します。
  手動調整では、印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力して補正します。
  調整パターンには以下の 4 種類があります。

[UNI-D]	:	シアンを基準に、シアン以外のすべてのインクを使って色ごとの印刷位置のズレを単方向印刷で調整します。
[BI-D 5 色]	:	ビビッドマゼンタ、ブラック、オレンジ、ライトグレー、ライトシアンインクを使って双方向印刷時のズレを調整します。 ブラックは、設定されているブラックインク種類に従ってマットブラックまたはフォトブラックが使われます。
[BI-D 2 色]	:	シアンとビビッドマゼンタインクを使って双方向印刷時のズレを調整します。
[BI-D 全色]	:	すべてのインクを使い、双方向印刷でズレを調整します。

- コンピューターから行う
  ［BI-D5 色］で自動調整します。
  ほとんどの場合、この調整を行うだけで問題なく調整されます。簡単で手軽に調整ができるので、通常はコンピューターから調整する方法をお勧めします。ただし、調整の結果に満足できないときは本機から調整してください。

ギャップ調整は、セットされている用紙幅に応じて行われます。実際に印刷する用紙で調整することをお勧めします。

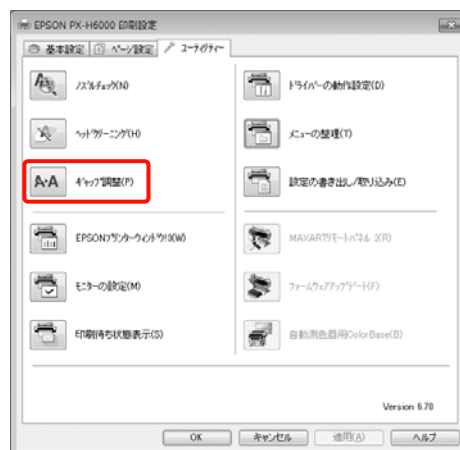
コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。
Mac OS X では、［Epson Printer Utility 4］を使用します。
☞「Epson Printer Utility 4 の使い方」52 ページ

1 **A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

使用する用紙に合わせて、給紙方法や用紙種類を正しく設定します。

2 **プリンタードライバーの［プロパティ］（または［印刷設定］）-［ユーティリティー］タブで［ギャップ調整］をクリックします。**

以降は、画面の表示に従ってください。

調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に自動設定します。

本機から行う

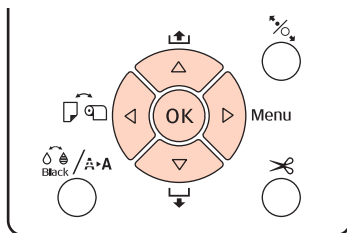
本機からギャップ調整を行うには、以下の順番で調整します。

① ［用紙厚入力］を実行します。

② 自動調整か手動調整かを選択して調整を実行します。

参考

- ギャップ調整を自動調整で行うときは、以下の用紙は使用できません。
  ・普通紙、厚紙
  ・A4 サイズ未満の用紙
- ギャップ調整のパターン印刷は、用紙にかかわらず現在設定されているブラックインク種類で印刷します。
  マットブラックは光沢系用紙には定着しにくいため、光沢系用紙にマットブラックインクでパターン印刷を行ったときは、印刷面をこすらないでください。

以下の設定で使用するボタン

用紙厚入力の設定

1 **A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

2 **【▶】ボタンを押して設定メニューを表示させます。**

3 **【▼】/【▲】ボタンを押して［ギャップ調整］を選択し、【▶】ボタンを押します。**

4 **【▼】/【▲】ボタンを押して［用紙厚入力］を選択し、【▶】ボタンを押します。**

5 **セットした用紙に合わせて、エプソン製の専用紙は［用紙種類選択］を、エプソン製以外の用紙は［用紙厚選択］を設定します。**

エプソン製の専用紙

① 【▼】/【▲】ボタンを押して［用紙種類選択］を選択し、【▶】ボタンを押します。

② 【▼】/【▲】ボタンを押して使用する用紙を選択し、【OK】ボタンを押します。

エプソン製以外の用紙

① 【▼】/【▲】ボタンを押して［用紙厚選択］を選択し、【▶】ボタンを押します。

② 【▼】/【▲】ボタンを押して用紙厚を 0.1〜1.5mm の範囲で設定し、【OK】ボタンを押します。
用紙の厚みについては、用紙のマニュアルや用紙の購入先でご確認ください。

6 **【Ⅱ·🗑】ボタンを押して設定メニューを終了させます。**

自動調整と手動調整の操作の詳細は、次項をご覧ください。

自動調整の場合

1 **設定メニューを表示させて、［ギャップ調整］-［調整］の順で選択し【▶】ボタンを押します。**

2 **【▼】/【▲】ボタンを押して［自動］を選択し、【▶】ボタンを押します。**

3 **【▼】/【▲】ボタンを押して調整パターンの種類を選択し、【▶】ボタンを押します。**

すでにコンピューターからギャップ調整を行っているときは、［UNI-D］を選択します。初めてギャップ調整するときは、［BI-D 5 色］を選択します。

4 **【OK】ボタンを押して調整パターンを印刷します。**

調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に自動設定します。

［BI-D 5 色］で調整した結果に満足できないときは［UNI-D］を実行します。［UNI-D］で調整した結果に満足できないときは、［BI-D 全色］を実行してください。

手動調整の場合

手動調整するときは、まず［UNI-D］での調整をし、次に［BI-D 2 色］で調整します。さらに精度の高い調整をしたいときは、［BI-D 全色］で調整してください。

1 **設定メニューを表示させて、［ギャップ調整］-［調整］の順で選択し【▶】ボタンを押します。**

2 **【▼】/【▲】ボタンを押して［手動］を選択し、【▶】ボタンを押します。**

3 **【▼】/【▲】ボタンを押して［UNI-D］を選択し、【▶】ボタンを押します。**

4 【OK】ボタンを押して調整パターンを印刷します。

5 印刷された調整パターンで最もスジが見えないパターンを探して、パターンの番号を確認します。

6 操作パネルの画面に［**UNI-D #1 C**］と表示されたら、【▼】/【▲】ボタンを押して手順 **5** で確認した番号を選択し、【OK】ボタンを押します。

7 **#1 C** から **#4 VLM** までのすべての色について番号を選択し、【OK】ボタンを押します。

#1〜#4 は、インクドットのサイズを示しています。

8 続いて［**BI-D 2 色**］を選択して、手順 **4**〜**7** を行います。

ギャップ調整を終了するときは、【Ⅱ·㎜】ボタンを押します。
さらに精度の高い調整を行いたいときは、［BI-D 全色］を選択して、手順 4〜7 を行います。

消耗品の交換

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みの消耗品（インクカートリッジ、メンテナンスボックス 1/2）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞「インクカートリッジの回収」113 ページ
  ☞「メンテナンスボックスの回収」115 ページ
- 廃棄
  事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

インクカートリッジの交換

セットされているインクカートリッジのうち、1 色でもインクが使用できなくなると印刷はできません。インクの残量警告が示されたら、できるだけ早くインクカートリッジの交換をお勧めします。
印刷途中でインクが切れたときは、そのインクカートリッジを交換すれば印刷は続行されます。ただし、途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。
本機で使用できるインクカートリッジ ☞「消耗品とオプション」142 ページ

交換方法

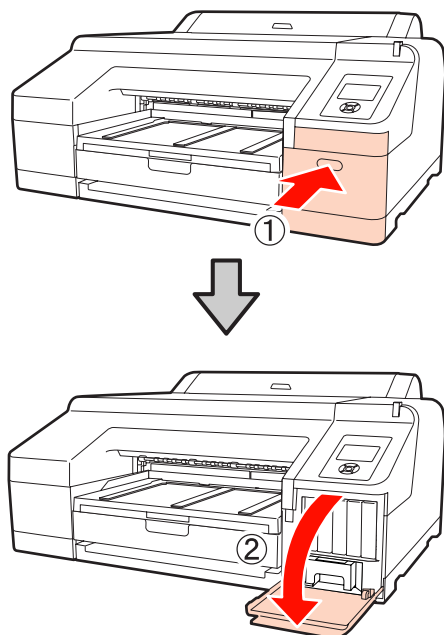
以降の作業はマットブラックインクを例にして説明します。インクカートリッジは全色、同様の手順で交換できます。

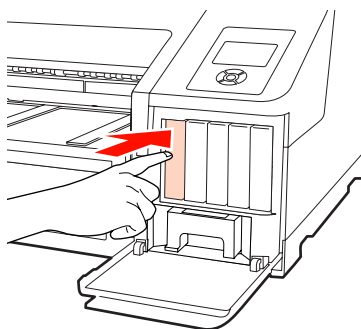
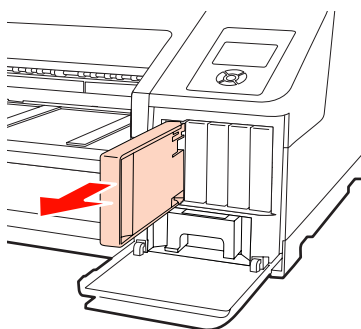
！重要

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

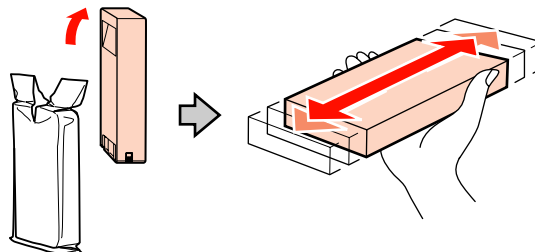
1 本機の電源が入っていることを確認します。

2 カートリッジカバーを開けます。

カートリッジカバーのくぼみを軽く押すと開きます。

3 交換するインクカートリッジを奥の方向に押します。

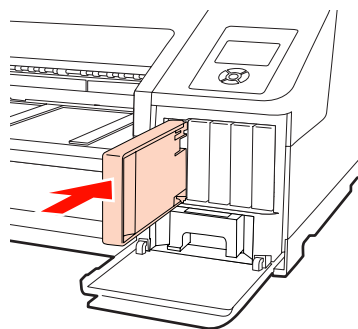
カチッと音がしてインクカートリッジが少し飛び出します。

4 インクカートリッジをまっすぐに引き抜きます。

!重要

取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

5 インクカートリッジを袋から取り出します。図のように水平方向に両側約 5cm の振り幅で 5 秒間に 15 回程度よく振ります。

!重要

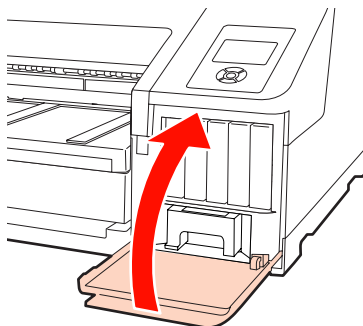
インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

6 インクカートリッジの ▲ マークを上にして、カチッと音がするまで差し込みます。

インクカートリッジの色とカートリッジカバー裏面のラベルの色を合わせてください。

別の色のインクカートリッジも交換するときは、手順 3～6 を行います。

!重要

インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。

7 カートリッジカバーを閉めます。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。
使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/recycle/

メンテナンスボックス 1、2 の交換

［メンテナンスボックス交換時期］あるいは［メンテナンスボックス空き容量不足］と表示されたら対象のメンテナンスボックスを交換してください。
本機で使用できるメンテナンスボックス
☞「消耗品とオプション」142 ページ

!重要

取り外して長期間放置したメンテナンスボックス 1、2 は、再使用しないでください。乾燥により内部のインクが固化して十分にインクを吸収できなくなります。

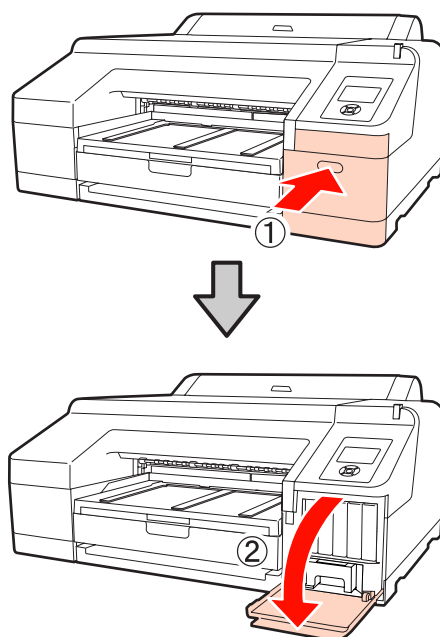
メンテナンスボックス 1 の交換方法

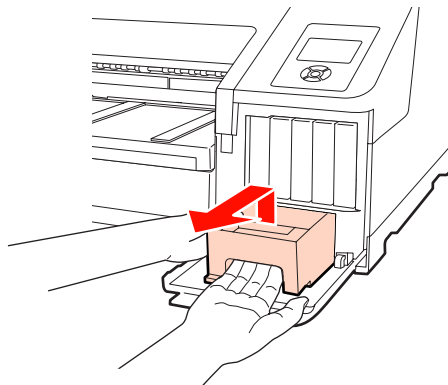
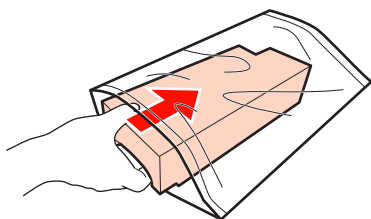
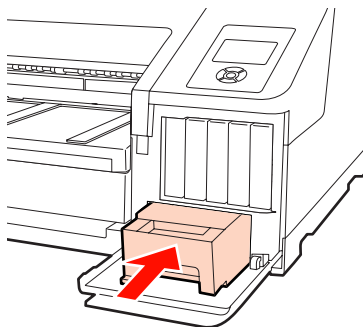
画面のメッセージではメンテナンスボックス 1 と表記されますが、消耗品の商品名はメンテナンスボックスです。

!重要

印刷中はメンテナンスボックス 1 の交換をしないでください。廃インクが漏れることがあります。

1 向かって右側のカートリッジカバーを開けます。

カートリッジカバーのくぼみを軽く押すと開きます。

2 **メンテナンスボックス 1 を引き出します。**

メンテナンスボックス 1 を上に持ち上げるようにするとロックが外れますので、そのまままっすぐに引き出します。

3 **新しいメンテナンスボックス 1 に付属の透明な袋に、使用済みメンテナンスボックス 1 を入れ必ずジッパーを閉めます。**

4 **新しいメンテナンスボックス 1 をセットします。**

!重要

正常な動作・印刷ができなくなるおそれがありますので、以下の点に注意してください。

- メンテナンスボックス 1 の IC チップには触らないでください。
- メンテナンスボックス 1 上面のフィルムを、はがさないでください。

5 **カートリッジカバーを閉めます。**

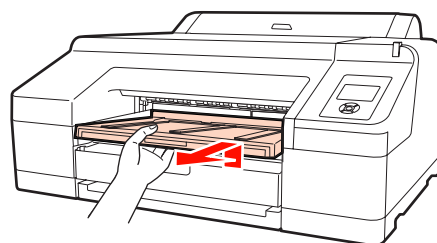
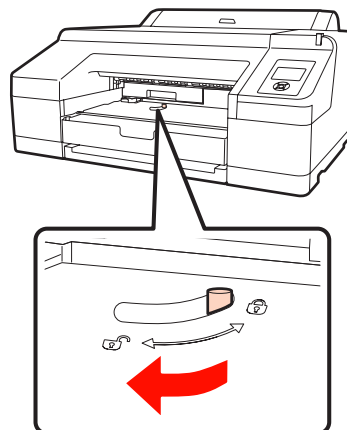
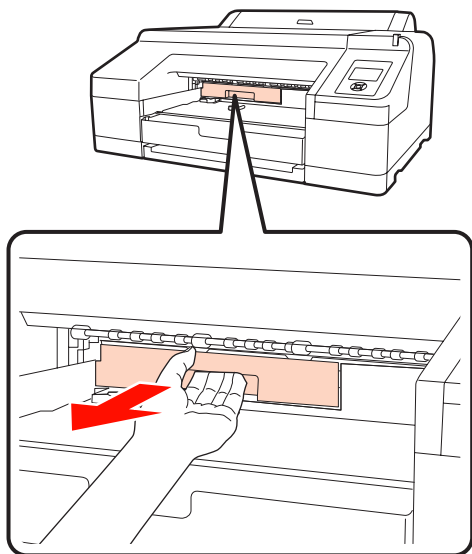
メンテナンスボックス 2 の交換方法

メンテナンスボックス 2（フチなし印刷用メンテナンスボックス）の交換方法は以下の通りです。

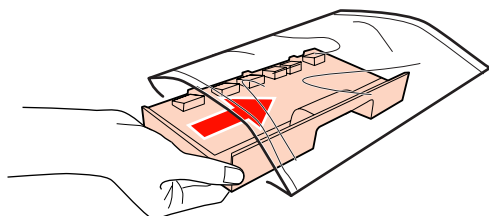
!重要

印刷中はメンテナンスボックス 2 の交換をしないでください。メンテナンスボックス 2 のロックを外すと印刷が停止します。印刷の途中で停止、再開すると色味が変わるなど印刷品質が低下することがあります。

1 **排紙トレイを取り外します。**

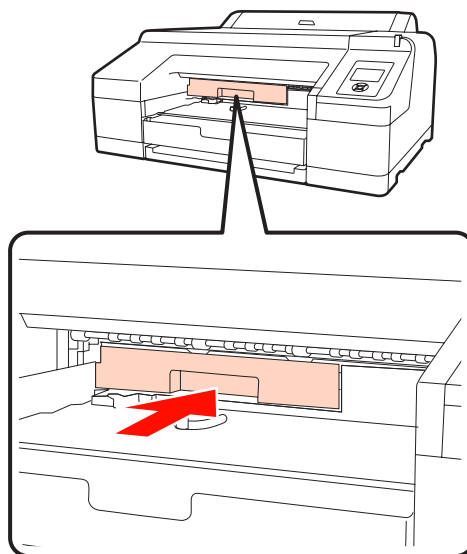
排紙トレイの先端を少し持ち上げて取り外します。オプションの自動測色器を装着しているときは取り外します。

2 **メンテナンスボックス 2 のロックを解除します。**

3 **メンテナンスボックス 2 を傾けないよう静かに引き抜きます。**

⚠注 意

インクが皮膚に付いてしまったり、目に入ったりしたときは、すぐに水で洗い流してください。

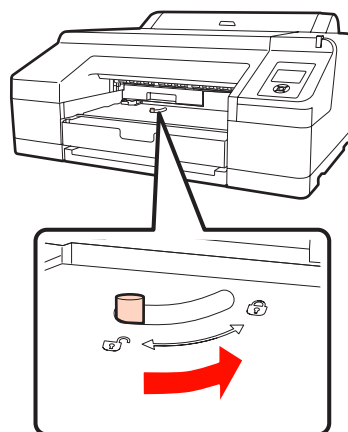
4 **新しいメンテナンスボックス 2 に付属の透明な袋に、使用済みメンテナンスボックス 2 を入れ必ずジッパーを閉めます。**

!重 要

メンテナンスボックス 2 は透明な袋に入れ、ジッパーを閉めるまで傾けないでください。廃インクが漏れて、周囲が汚れることがあります。

5 **新しいメンテナンスボックス 2 をセットします。**

しっかり奥まで押し込みます。

!重 要

メンテナンスボックス 2 の IC チップには触らないでください。正常な動作・印刷ができなくなるおそれがあります。

6 **ロックします。**

7 **排紙トレイを戻します。**

オプションの自動測色器を使用するときは取り付けます。

メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
http://www.epson.jp/recycle/

カッターの交換

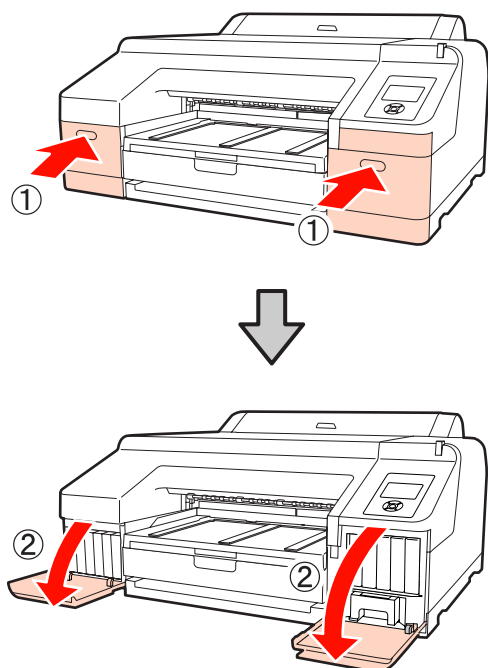
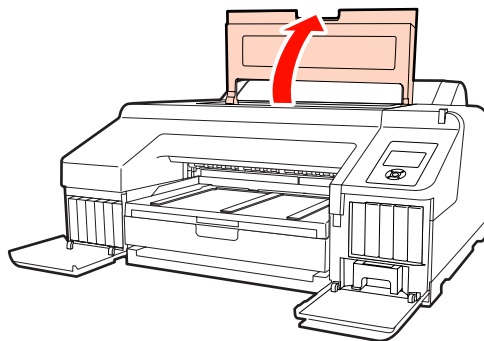
用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したりしたら、カッターを交換してください。
本機で使用できるカッター
☞「消耗品とオプション」142 ページ

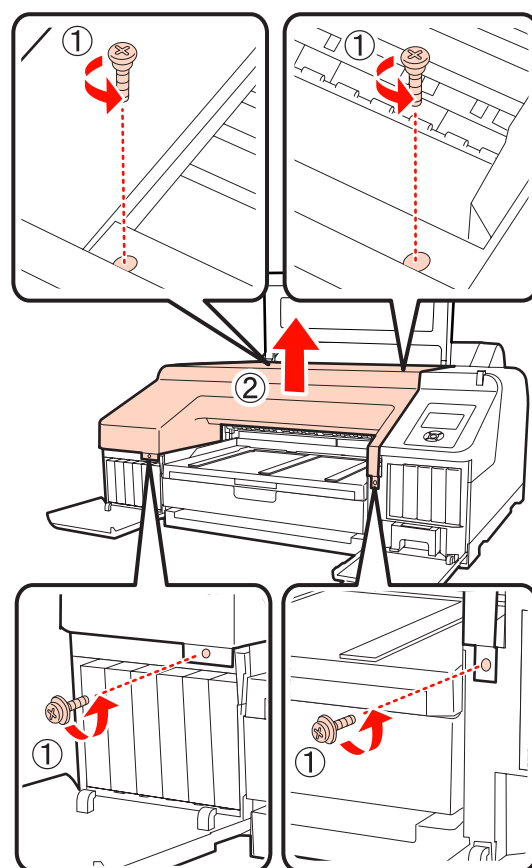
カッターの交換にはプラスドライバーを使用します。プラスドライバーを手元に用意してから交換の作業を行ってください。

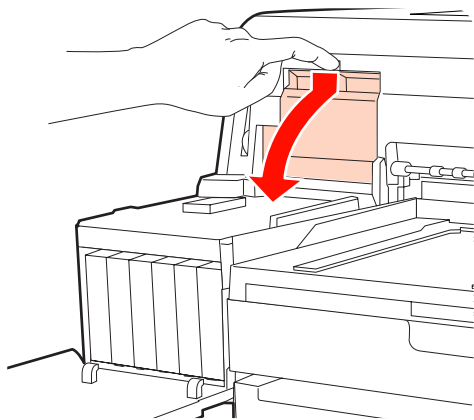
!重要
カッター刃を傷付けないようにしてください。落としたり硬い物に当てたりすると刃が欠けることがあります。

1 **本機の電源を切ります。**

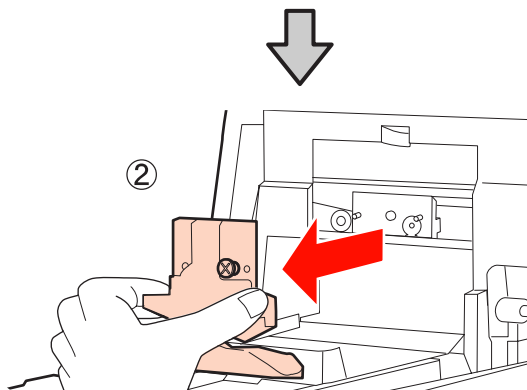
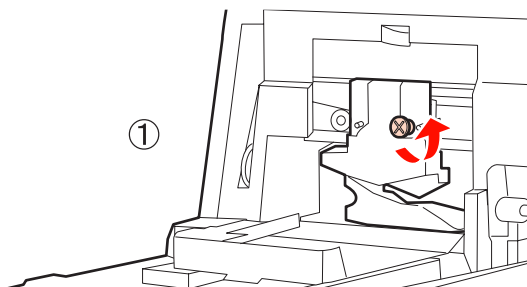
用紙がセットされているときは、取り除いてください。

2 **カートリッジカバーを左右とも開けます。**

3 **プリンターカバーを開けます。**

4 **前面カバーを取り外します。**

プラスのドライバーで前面カバーを固定しているネジ 4 本を外して前面カバーを取り外します。
オプションの自動測色器を装着しているときは取り外します。

5 **カッターのカバーを開けます。**

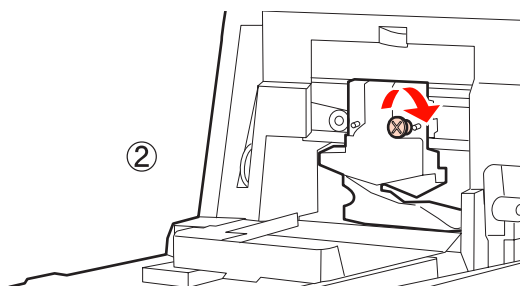
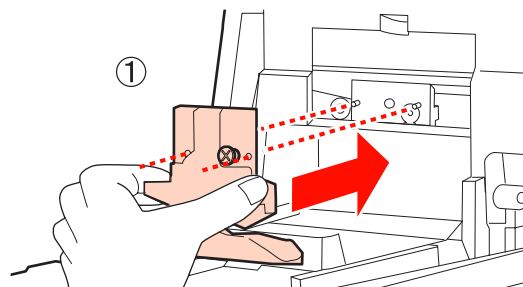
図のようにロックの部分を押したまま手前に引き、開けます。

6 **カッターを取り外します。**

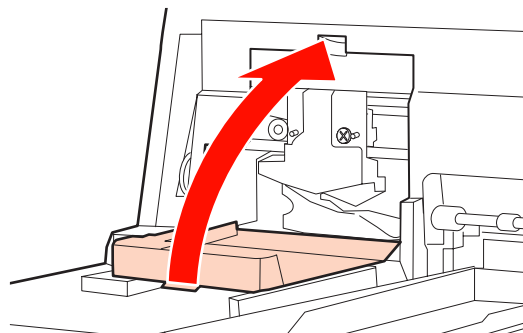
プラスのドライバーでカッターを固定しているネジ 1 本を完全にゆるめて、カッターをまっすぐ抜き取ります。

> **注意**
> カッターは子供の手の届く場所に保管しないでください。カッターの刃でけがをするおそれがあります。カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。

> **参考**
> 使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

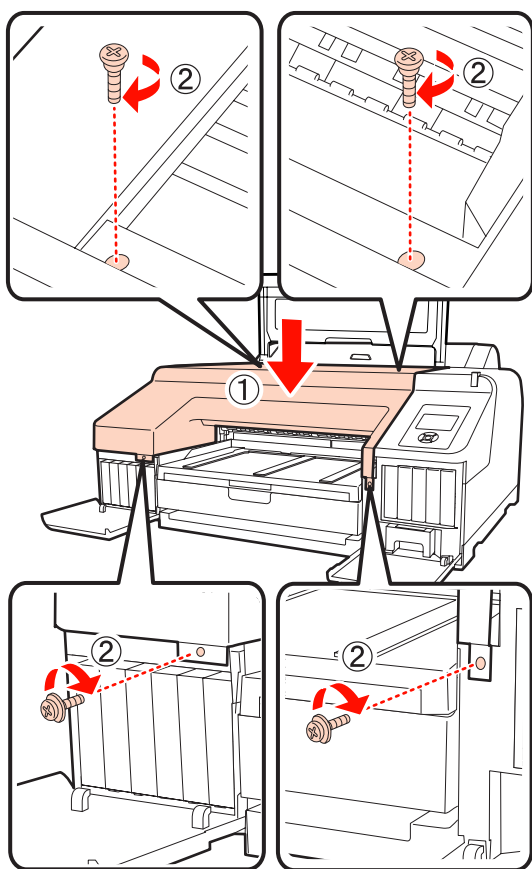
7 **新しいカッターを取り付けます。**

本機側のピンとカッターの穴を合致させて差し込み、プラスのドライバーで固定ネジをしっかりと締めます。

> **重要**
> ネジはしっかり締めてください。カッターが固定されていないと、カット位置がずれたり曲がったりすることがあります。

8 **カバーを閉めます。**

カバーの上部をカチッと音がするまで押し込みます。

9 **前面カバーを戻します。**

プラスのドライバーでカバーを固定するネジ 4 本を取り付け、しっかり締めます。天面と前面では、使用するネジの形状が異なります。座金付きのネジは、前面（カートリッジカバー内部）で使用してください。
オプションの自動測色器を使用するときは、前面カバーを戻さずに自動測色器を取り付けます。

> **!重要**
> 前面カバーが確実に装着されていないと、エラーになり動作できません。

10 **プリンターカバーと左右のカートリッジカバーを閉めます。**

本機のお手入れ

本機をいつでも良い状態で使用できるように、定期的（1 ヵ月に 1 回程度）に本機のお手入れをしてください。

> **⚠注意**
> 異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
> 感電・火災のおそれがあります。
> すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

外装のお手入れ

1 **本機から用紙を取り外します。**

2 **本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。**

3 **柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。**

汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふいてください。その後、乾いた柔らかい布で水気をふいてください。

> **!重要**
> ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。

内部のお手入れ

印刷結果がこすれたり汚れたりするときは、次のどちらかの清掃を行ってください。

- ローラーの清掃
  ロール紙や背面手差し印刷、前面手差し印刷の印刷結果がこすれたり汚れたりするときに行います。
- 用紙カセット印刷経路の清掃
  用紙カセットから印刷したときに印刷結果が汚れたり、紙粉などが付着しインクが付かない部分があるようなときに行います。

ローラーの清掃

以下の手順で普通紙を給排紙してローラーの汚れをふき取ります。

1 **本機の電源を入れて、A2 または 17 インチ幅のロール紙をセットします。**

☞「ロール紙のセットと取り外し」22 ページ

2 **【▼】ボタンを押します。**

ボタンを押している間、紙送りされます。用紙に汚れが付かなくなったら、ローラーの清掃は終了です。

清掃が終了したら用紙をカットします。
☞「手動カットの方法」27 ページ

用紙カセット印刷経路の清掃

以下の手順で普通紙を排紙して汚れをふき取ります。

1 **用紙カセットに A2 または 17 インチ幅の単票紙をセットします。**

☞「用紙カセットへのセット方法」30 ページ

2 **本機の電源が入っていることを確認し、用紙選択の設定が単票紙になっていることを確認します。**

3 **【▼】ボタンを押します。**

用紙カセットから用紙が排出されます。

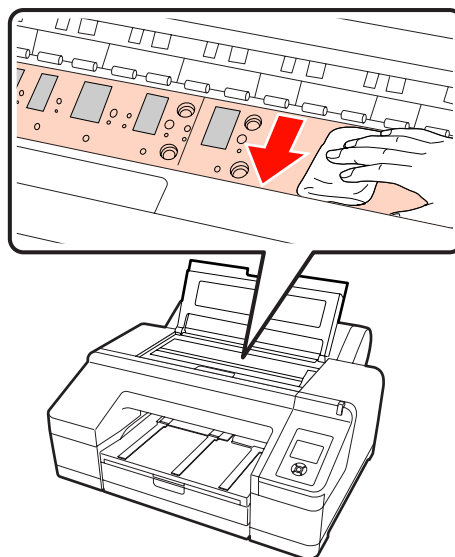
手順 3 を繰り返し、用紙に汚れが付かなくなったら清掃は終了です。

内部の清掃

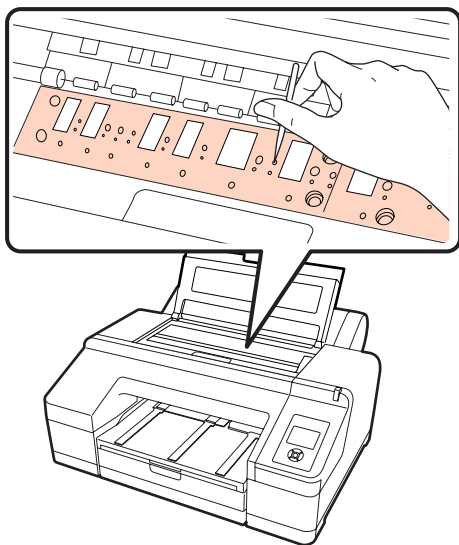
1 **本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。**

3 **プリンターカバーを開け、柔らかい布を使って、ホコリや汚れをふき取ります。**

下図のピンクの部分を丁寧にふきます。汚れを拡散させないために、奥から手前にふき取ります。汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってからふきます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

！重要

- 清掃時は、上図のローラーとインク吸収部（図のグレーの部分）には絶対に触らないでください。印刷汚れなどの原因になります。
- 本機内部のインクチューブは、故障の原因となりますので触らないでください。

4 樹脂部分に紙粉（白い粉のようなもの）が詰まっているときは、つまようじなどの先の細い物で中に押し込みます。

5 清掃が完了したらプリンターカバーを閉めます。

困ったときは

エラーメッセージが表示されたとき

本機にエラー（正常でない状態）が発生したときは、大型アラートランプや操作パネルのランプが点灯してお知らせするとともに画面にメッセージが表示されます。
表示されるメッセージは以下の通りです。エラーメッセージが表示された際は、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

エラーメッセージ	対処方法
インクカートリッジ インク残量が限界値以下のためインクカートリッジ交換が必要です	新しいインクカートリッジと交換してください。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
インクカートリッジ 純正のインクカートリッジに交換してください	本機で使用できる純正型番のインクカートリッジを取り付けてください。 ☞「消耗品とオプション」142 ページ ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
インクカートリッジ 非純正品です 本来の性能が発揮できない場合があります 使いますか エプソンの保証を受けられない場合があります 同意しますか しない する	［しない］を選択して、本機で使用できる純正型番のインクカートリッジを取り付けてください。［する］を選択すると、保証を受けられないことがあります。 ☞「消耗品とオプション」142 ページ ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
インクカートリッジエラー インクカートリッジを交換してください	• インクカートリッジをセットし直してください。セットし直しても同じエラーが発生するときは、新しいインクカートリッジと交換してください（不良インクカートリッジは取り付けないでください）。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ • 結露している可能性があります。4 時間以上室温で放置してから装着し直してください。 ☞「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」17 ページ
インクカートリッジエラー 正しいインクカートリッジをセットしてください	本機で使用できるインクカートリッジを正しくセットしてください。 ☞「消耗品とオプション」142 ページ ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
インクカートリッジなし インクカートリッジをセットしてください	インクカートリッジを取り付けてください。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
インク残量が少なくなりました	新しいインクカートリッジを用意して、交換に備えてください。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
カッター動作時の負荷が大きくなっています。カッターユニットの交換をお勧めします。	カッターが消耗しています。カッターを交換してください。 ☞「カッターの交換」116 ページ
カートリッジカバー開 左右のカートリッジカバーを閉じてください	カートリッジカバーを左右とも閉めてください。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
カートリッジカバー開 左側のカートリッジカバーを閉じてください	向かって左のカートリッジカバーを閉めてください。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ

エラーメッセージ	対処方法
カートリッジカバー開 右側のカートリッジカバーを閉じてください	向かって右のカートリッジカバーを閉めてください。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
給紙失敗 背面給紙口から用紙を取り除き ▼ ボタンを押してください。	以下の参照ページの表の「背面/前面給紙口から給紙した単票紙が詰まった」をご覧になり詰まった用紙を取り除いてください。 ☞「給紙ミス/排紙のトラブル」136 ページ
給紙失敗 背面ユニットを取り外し詰まった用紙を取り除いてください	以下の参照ページの表の「用紙カセットから印刷中に単票紙が詰まった」をご覧になり詰まった用紙を取り除いてください。 ☞「給紙ミス/排紙のトラブル」136 ページ
給紙失敗 用紙カセットを取り外し詰まった用紙を取り除いてください	以下の参照ページの表の「用紙カセットから印刷中に単票紙が詰まった」をご覧になり詰まった用紙を取り除いてください。 ☞「給紙ミス/排紙のトラブル」136 ページ
給紙失敗 ▲ ボタンを押して詰まった用紙を取り除いてください	以下の参照ページの表の「背面/前面給紙口から給紙した単票紙が詰まった」をご覧になり詰まった用紙を取り除いてください。 ☞「給紙ミス/排紙のトラブル」136 ページ
給紙失敗 % ボタンを押して詰まった用紙を取り除いてください	以下の参照ページの表の「背面/前面給紙口から給紙した単票紙が詰まった」をご覧になり詰まった用紙を取り除いてください。 ☞「給紙ミス/排紙のトラブル」136 ページ
給紙失敗 % ボタンを押して用紙押さえを解除しロール紙をセットし直してください	【%】ボタンを押してロール紙を巻き戻してから、セットし直してください。 ☞「プリンターへのセット」25 ページ
クリーニングエラー インク残量不足です インクカートリッジを交換してクリーニングを続行しますか はい（推奨） いいえ	［はい］を選択すると、インクカートリッジ交換のメッセージが表示されます。新しいインクカートリッジと交換して、クリーニングを続行してください。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ ［いいえ］を選択するとクリーニングを中断して印刷可能状態に戻ります。
クリーニングエラー 自動クリーニングに失敗しました やり直しますか？ はい いいえ	クリーニングを行ってもノズルの目詰まりが解消できませんでした。［はい］を選択して、再びクリーニングを実行してください。 ☞「プリントヘッドのクリーニング」107 ページ クリーニングが開始されないときは、コンピューターで印刷を中止し、本機の電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。 ［いいえ］を選択するとクリーニングを中断して印刷可能状態に戻ります。
クリーニングエラー メンテナンスボックス 1 空き容量不足です 交換してクリーニングを続行しますか はい（推奨） いいえ	［はい］を選択すると、メンテナンスボックス 1 交換のメッセージが表示されます。新しいメンテナンスボックスと交換して、クリーニングを続行してください。 ☞「メンテナンスボックス 1 の交換方法」113 ページ ［いいえ］を選択するとクリーニングを中断して印刷可能状態に戻ります。
クリーニング実行インク量不足 インクカートリッジを交換してください 使用中のインクカートリッジはクリーニング後再セットすれば印刷可能です	クリーニングエラーまたはノズル詰まりエラーで［はい］を選択したときに表示されるメッセージです。新しいインクカートリッジと交換してください。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
コマンドエラー ドライバーの設定を確認してください	【II·🗑】ボタンを押して［ジョブキャンセル］を選択し印刷を中止してください。接続されているプリンターと、プリンタードライバーが一致しているか確認してください。

エラーメッセージ	対処方法
自動クリーニング 本機能は現在実行できません ノズルチェックメニューのチェックパターン印刷を実行してください	【OK】ボタンを押してメッセージを解除後、インクメニューから［チェックパターン印刷］を行ってください。 ☞「ノズルチェック」106 ページ
自動測色器エラー マニュアルを参照して対処方法を確認してください XX （XX にはエラー番号が表示されます）	エラー番号を確認して、以下の対処をしてください。 • エラー番号が 01 と表示されたとき 本機の電源を切ってから自動測色器マウンタを取り外します。正しく取り付け直して本機の電源を入れてください。 ☞ 自動測色器マウンタ（17）『ユーザーズガイド』（PDF） ☞ 自動測色器マウンタ（17）『セットアップガイド』（シート） 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 • エラー番号が 02 と表示されたとき 本機の電源を切ってから自動測色マウンタを取り外します。自動測色器用 用紙ガイドユニットを取り外し、正しく取り付け直します。自動測色器マウンタを正しく取り付け直して本機の電源を入れてください。 ☞ 自動測色器マウンタ（17）『ユーザーズガイド』（PDF） ☞ 自動測色器マウンタ（17）『セットアップガイド』（シート） 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 • エラー番号が 13 または 15 と表示されたとき 本機の電源を切ってから自動測色器マウンタを取り外します。バッキングの周囲に梱包材や異物があれば取り除き、バッキングを正しく取り付け直します。自動測色器マウンタを正しく取り付け直して本機の電源を入れてください。 ☞ 自動測色器マウンタ（17）『ユーザーズガイド』（PDF） ☞ 自動測色器マウンタ（17）『セットアップガイド』（シート） あるいは、用紙種類と使用環境に問題ないか確認してください。 ☞ 自動測色器マウンタ（17）『ユーザーズガイド』（PDF） 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 • エラー番号が 80 と表示されたとき 本機の電源を切ってから測色器と白基準タイルを自動測色器マウンタから取り外します。測色器と白基準タイルのラベルの番号が同じか確認し、違っていれば同じ番号の組み合わせで使用します。測色器のレンズや白基準タイルが汚れているときは、クリーニングします。正しく取り付け直して、本機の電源を入れてください。 ☞ 自動測色器マウンタ（17）『ユーザーズガイド』（PDF） 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。 • 上記以外のエラー番号が表示されたとき 表示されたエラー番号をお控えの上、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。
自動測色器未接続 自動測色器のケーブルを接続し、電源を入れ直してください	本機の電源を切ってから自動測色器マウンタのプリンター接続用ケーブルを接続します。プリンター接続用ケーブルを正しく接続したら本機の電源を入れてください。 ☞ 自動測色器マウンタ（17）『セットアップガイド』（シート）
自動ノズルチェック 本機能は現在実行できません ノズルチェックメニューのチェックパターン印刷を実行してください	【OK】ボタンを押してメッセージを解除後、インクメニューから［チェックパターン印刷］を行ってください。 ☞「ノズルチェック」106 ページ
前面カバーなし 前面カバーを取り付けて、電源を入れ直してください	本機の電源を切ってから、前面カバーを取り付けます。正しく取り付けたら本機の電源を入れてください。前面カバーの取り付け方 ☞「カッターの交換」116 ページ

エラーメッセージ	対処方法
測色器（ILS20）未接続 自動測色器に測色器（ILS20）を正しく接続し、電源を入れ直してください 接続方法はマニュアルを参照してください	本機の電源を切ってから測色器を自動測色器マウンタから取り外します。正しく取り付け直して、本機の電源を入れてください。 ☞ 自動測色器マウンタ（17）『セットアップガイド』（シート）
斜め給紙エラー 用紙を正しくセットし直してください	用紙が斜めに給紙されています。【%】ボタンを押して用紙押さえを解除してから、用紙を正しくセットし直してください。 ☞「ロール紙のセット方法」23 ページ ☞「単票紙のセット」29 ページ
ノズル目詰まり検出 クリーニングをお勧めします	ヘッドクリーニングを行い目詰まりを解消してください。このメッセージは目詰まりが解消するまで表示され続けますが、チェックパターン印刷を行うと消えます。メッセージ表示中も印刷は可能です。 ☞「プリントヘッドの調整」105 ページ
ノズル詰まりエラー インク残量不足です インクカートリッジを交換してクリーニングを続行しますか はい（推奨） いいえ	［はい］を選択すると、インクカートリッジ交換のメッセージが表示されます。新しいインクカートリッジと交換して、クリーニングを続行してください。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ ［いいえ］を選択するとクリーニングを中断して印刷可能状態に戻ります。
ノズル詰まりエラー メンテナンスボックス 1 空き容量不足です 交換してクリーニングを続行しますか はい（推奨） いいえ	［はい］を選択すると、メンテナンスボックス 1 交換のメッセージが表示されます。新しいメンテナンスボックスと交換して、クリーニングを続行してください。 ☞「メンテナンスボックス 1 の交換方法」113 ページ ［いいえ］を選択するとクリーニングを中断して印刷可能状態に戻ります。
排紙サポートエラー 排紙サポートを押し下げてください	排紙サポートが上がっています。排紙サポートを押し下げてください。
排紙サポートエラー 排紙サポートを引き上げてください	排紙サポートが下がっています。排紙サポートを引き上げてください。
排紙失敗 プリンターから用紙を取り除いてください	【%】ボタンを押して用紙押さえを解除してから、用紙を取り除いてください。
排紙失敗 % ボタンを押してください	【%】ボタンを押してロール紙を巻き戻してください。 ☞「ロール紙の取り外し方」27 ページ
背面ユニットなし 背面ユニットを取り付けてください	背面ユニットを取り付けてください。背面ユニットの取り付け方は以下の項の「用紙カセットから印刷中に単票紙が詰まった」をご覧ください。 ☞「給紙ミス/排紙のトラブル」136 ページ
ファームウェアアップデートエラー アップデートに失敗しました 再起動してください	電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。 MAXART リモートパネル 2 で、再びファームウェアをアップデートしてください。 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。

エラーメッセージ	対処方法
フチなし印刷不可 フチなし対応サイズの用紙をセットするか、用紙を正しい位置にセットしてください	以下の点を確認してください。 • 【II·🗑】ボタンを押して［ジョブキャンセル］してから、セットされている用紙を排紙します。排紙後、正しいサイズの用紙をセットしてください。 ☞「ロール紙のセット方法」23 ページ ☞「単票紙のセット」29 ページ ☞「フチなし印刷対応用紙サイズ」65 ページ • 用紙が波打ったり、反ったりしていると用紙サイズを正しく認識できません。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。 ☞「単票紙のセット」29 ページ • 用紙を正しい位置にセットし直してください。 ☞「ロール紙のセット方法」23 ページ ☞「単票紙のセット」29 ページ • 設定メニューの［用紙幅検出］を［OFF］に設定しているときは、［ON］に設定し直してください。 ☞「プリンター設定メニュー」96 ページ
ブラックインクエラー 選択されているブラックインクの種類が異なります 印刷を続行するにはインクを切り替えてください II·🗑 印刷中止 Black/A·A インクを切り替えて印刷	本機とプリンタードライバーでブラックインク種類の設定が異なります。【Black/A·A】ボタンを押して、プリンタードライバーで指定したブラックインク種類に切り替えてから印刷します。ブラックインク種類を切り替えると、切り替わるまで（インク交換からインク充てん終了まで）に、約 2～3 分掛かります。また、切り替える方のブラックインクが約 2～4ml 消費されます。必要なとき以外は切り替えを行わないでください。
プリンターカバー開 プリンターカバーを閉じてください	プリンターカバーを閉めてください。
メンテナンスボックス 2 ロック開 メンテナンスボックス 2 のレバーをロックしてください	メンテナンスボックス 2 のロックをしてください。 ☞「メンテナンスボックス 2 の交換方法」114 ページ
メンテナンスボックス空き容量不足 メンテナンスボックス 1 を交換してください	新しいメンテナンスボックス 1 と交換してください。 画面のメッセージではメンテナンスボックス 1 と表記されますが、消耗品の商品名はメンテナンスボックスです。 ☞「メンテナンスボックス 1 の交換方法」113 ページ
メンテナンスボックスエラー メンテナンスボックス 1 を交換してください	メンテナンスボックス 1 をセットし直してください。セットし直しても同じエラーが発生するときは、新しいメンテナンスボックス 1 と交換してください。 画面のメッセージではメンテナンスボックス 1 と表記されますが、消耗品の商品名はメンテナンスボックスです。 ☞「メンテナンスボックス 1 の交換方法」113 ページ
メンテナンスボックスエラー メンテナンスボックス 2 を交換してください	メンテナンスボックス 2 をセットし直してください。セットし直しても同じエラーが発生するときは、新しいメンテナンスボックス 2 と交換してください。 ☞「メンテナンスボックス 2 の交換方法」114 ページ
メンテナンスボックス交換時期 メンテナンスボックス 1 を交換してください	新しいメンテナンスボックス 1 と交換してください。 画面のメッセージではメンテナンスボックス 1 と表記されますが、消耗品の商品名はメンテナンスボックスです。 ☞「メンテナンスボックス 1 の交換方法」113 ページ
メンテナンスボックス交換時期 フチなし印刷を続行するにはメンテナンスボックス 2 を交換してください	フチなし印刷を行うには、メンテナンスボックス 2 を新しいものと交換してください。 ☞「メンテナンスボックス 2 の交換方法」114 ページ
メンテナンスボックスなし メンテナンスボックス 1 をセットしてください	メンテナンスボックス 1 を正しく取り付けてください。 ☞「メンテナンスボックス 1 の交換方法」113 ページ

エラーメッセージ	対処方法
メンテナンスボックスなし メンテナンスボックス 2 をセットしてください	メンテナンスボックス 2 を正しく取り付けてください。 ☞「メンテナンスボックス 2 の交換方法」114 ページ
メンテナンスボックスの空き容量が少なくなりました	操作パネルの画面で、メンテナンスボックス 1 と 2 のどちらが空き容量が少ないのか確認し、新しいメンテナンスボックスを用意して、交換に備えてください。 ☞「メンテナンスボックス 1、2 の交換」113 ページ
用紙カセットなし 用紙カセットを取り付けてください	用紙カセットを取り付けてください ☞「用紙カセットへのセット方法」30 ページ
用紙カットエラー カットされなかった用紙を取り除いてください	ロール紙が正しくカットされませんでした。【%】ボタンを押して用紙押さえを解除してから、カットされなかった用紙片を取り除いてください。 ☞「給紙ミス/排紙のトラブル」136 ページ カッターが消耗しているときは、交換してください。 ☞「カッターの交換」116 ページ
用紙サイズエラー 正しいサイズの用紙をセットしてください	不適切な幅の用紙をセットしました。【%】ボタンを押して用紙押さえを解除してから、用紙を取り除いてください。 以下を確認して、適切な幅の用紙をセットしてください。 • 本機で使用可能な最小用紙幅は 8 インチです。 • ギャップ調整時は A4 サイズ以上の用紙をセットします。 適切な幅の用紙をセットしているにもかかわらずエラーメッセージが表示されるときは、設定メニューの［用紙幅検出］を［OFF］にすると印刷を実行できることがあります。 ☞「プリンター設定メニュー」96 ページ
用紙残量が少なくなりました	新しいロール紙を用意し、交換に備えてください。 ☞「ロール紙のセットと取り外し」22 ページ
用紙設定エラー 給紙方法をプリンタードライバーの設定と合わせてください	プリンタードライバーと本機の用紙選択メニューで、給紙方法の設定が一致しません。セットしている用紙と用紙選択メニュー、プリンタードライバーの設定を確認してください。
用紙設定エラー この用紙は用紙カセットから給紙できません 厚さ 0.8mm 以下の単票紙は背面給紙口から給紙してください	用紙カセットから印刷できない用紙が用紙カセットにセットされています。【II·🗑】ボタンを押して［ジョブキャンセル］を実行後、用紙カセットから用紙を取り出してください。用紙の厚さに応じて前面手差しまたは背面手差しで給紙して印刷を実行してください。 ☞「エプソン製専用紙一覧」144 ページ ☞「単票紙のセット」29 ページ
用紙設定エラー ロール紙がセットされました 取り除いてから用紙種類をロール紙に変更してください	ロール紙を引き抜いてから、用紙選択メニューでロール紙を選択してください。 ☞「プリンターへのセット」25 ページ
用紙詰まり プリンターから用紙を取り除き、電源を入れ直してください	以下の参照ページの表の「ロール紙が詰まった」または「用紙カセットから印刷中に単票紙が詰まった」、「背面/前面給紙口から給紙した単票紙が詰まった」をご覧になり詰まった用紙を取り除いてください。 ☞「給紙ミス/排紙のトラブル」136 ページ
用紙なし 厚さ 0.8mm 以下の単票紙は背面給紙口から給紙してください 厚さ 0.8mm 以上の単票紙は % ボタンを押して前面給紙口から給紙してください	用紙の厚さに応じて背面手差し、または前面手差しで用紙をセットしてください。 ☞「背面手差し給紙の方法」34 ページ ☞「厚紙のセットと排紙」36 ページ
用紙なし 用紙カセットに用紙をセットしてください	印刷中の用紙がないことを確認してから、用紙カセットを取り出して用紙をセットしてください。 ☞「用紙カセットへのセット方法」30 ページ

エラーメッセージ	対処方法
用紙なし ボタンを押してください	【 】ボタンを押してからロール紙をセットしてください。 ☞「ロール紙のセット方法」23 ページ 印刷の途中で用紙がなくなり新しい用紙をセットすると、残ったデータが継続して印刷されます。新しい用紙に、継続ではなく最初から印刷したいときは、操作パネルの【 】ボタンを押して［ジョブキャンセル］を行います。その後、新しい用紙をセットして再印刷を行ってください。
用紙読み取りエラー 用紙または印刷状態に問題があります 詳しくはマニュアルを参照してください	自動ギャップ調整時にこのエラーが表示されたときは、以下の点を確認してください。 • 自動ギャップ調整で対応していない用紙をセットしていませんか? 普通紙、厚紙では自動ギャップ調整できません。 • A4 サイズ未満の用紙をセットしていませんか? A4 サイズ以上の用紙をセットしてください。 • ノズルが目詰まりしていませんか? ヘッドクリーニングを実行してください。☞「クリーニングの方法」108 ページ 自動ギャップ調整時以外でこのエラーが表示されたときは、セットしている用紙が本機に対応しているかを確認してください。本機では、トレーシングペーパーや OHP シートなどには正しく印刷できません。
用紙を変更できません 単票紙がセットされています 取り除いてからロール紙を選択してください	【OK】ボタンを押してメッセージを解除後、本機から単票紙を取り除いてから用紙選択メニューの変更を行ってください。
用紙を変更できません ロール紙がセットされています 取り除いてから単票紙を選択してください	【OK】ボタンを押してメッセージを解除後、本機からロール紙を取り除いてから用紙選択メニューの変更を行ってください。設定メニューで［ロール紙自動給紙設定］を［OFF］に設定していると、ロール紙を給紙したまま用紙選択の設定を切り替えることはできません。 ☞「ロール紙の取り外し方」27 ページ

メンテナンスコール/サービスコールが発生したときは

エラーメッセージ	対処方法
メンテナンスコール 番号　　XXXX マニュアルを参照してください	本機の交換部品の交換時期が近付きました。 すぐにお買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXX」（メンテナンスコール番号）を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☞「お問い合わせ先」156 ページ メンテナンスコールは部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続けると、サービスコールが発生します。
サービスコール 番号　　XXXX 電源を入れ直してください 復帰しないときは、番号をサービスコールセンターに連絡してください	サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。 • 電源コードが正しく接続されていないとき • 解除できないエラーが発生したとき サービスコールが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、電源コードをコンセントと本機の電源コネクターから抜いて、接続し直します。本機の電源を数回入れ直します。 再び同じ番号のサービスコールが表示されるときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXX」（サービスコール番号）を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☞「お問い合わせ先」156 ページ

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

トラブル状態	対処方法
電源が入らない	**電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？** 差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。 **電源コンセントに問題がありませんか？** ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。
自動的に電源が切れる	**［電源オフタイマー］を［有効］に設定していませんか?** 自動的に電源を切りたくないときは設定を［無効］にしてください。 ☞「メンテナンスモードのメニュー一覧」149 ページ
プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Windows）	**［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダーに本機のアイコンはありますか？** • アイコンがある プリンタードライバーはインストールされています。次ページの「プリンターとコンピューターの接続に異常がある」を確認します。 • アイコンがない プリンタードライバーが正常にインストールされていません。プリンタードライバーをインストールしてください。
	印刷するポートの設定が使用する本機の接続先と合っていますか? 印刷先のポートを確認します。 プリンターのプロパティー画面で［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］を確認します。 • USB：［USB］xxx（x はポート番号を表す数字） • ネットワーク接続：適切な IP アドレスなど 表示がない場合はプリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。 ☞「プリンタードライバーの削除」50 ページ
プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Mac OS X）	**本機がプリンターリストに追加されていますか？** アップルメニュー-［システム環境設定］-［プリントとファクス］（Mac OS X v10.7 は［プリントとスキャン］）の順でクリックします。 プリンター名が表示されないときは、プリンターを追加してください。

トラブル状態	対処方法
プリンターとコンピューターの接続に異常がある	**ケーブルが外れていませんか？** プリンター側のコネクターとコンピューター側のコネクターにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。 **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？** インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。 ☞「システム条件」152 ページ **プリンター切り替え機などを使っていませんか？** 本機とコンピューターの接続に、プリンター切り替え機や延長ケーブルを使用していると、その組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。本機とコンピューターをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。 **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？** USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクターに USB ケーブルを直接接続してください。 **USB ハブが正しく認識されていますか？** コンピューターで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピューターの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB インターフェイスコネクターをコンピューターの USB ポートに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。
ネットワーク環境下で印刷ができない	**ネットワークの設定は正しいですか？** ネットワークの設定については、ネットワークの管理者にお問い合わせください。 **本機とコンピューターを USB 接続して、印刷してみてください。** USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの環境に問題があります。システム管理者に相談するか、お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。
プリンター側でエラーが発生している	**操作パネルのランプ表示と画面のメッセージで確認します。** ☞「操作パネル」11 ページ ☞「エラーメッセージが表示されたとき」121 ページ

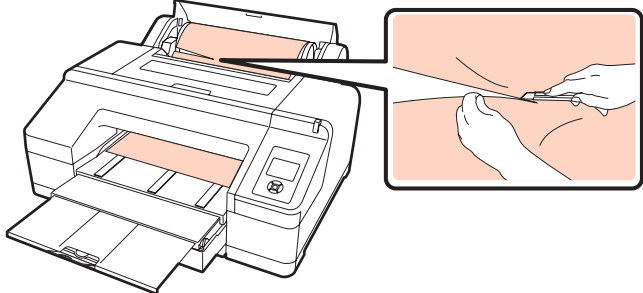
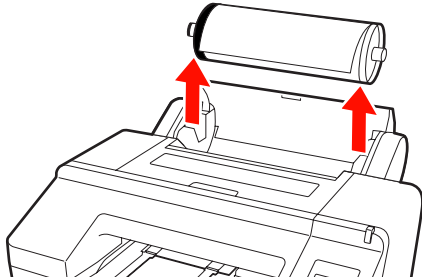
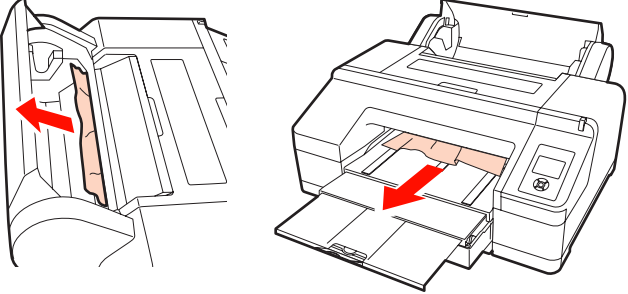
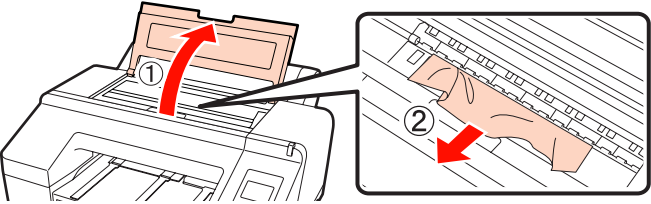
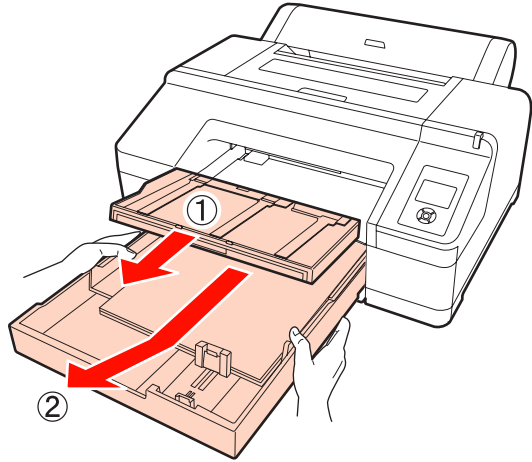
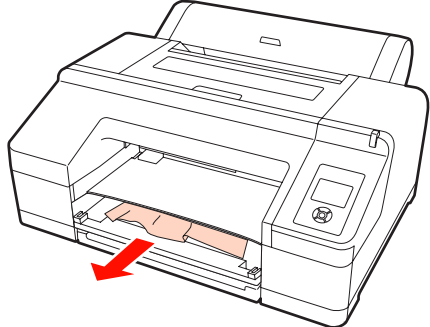
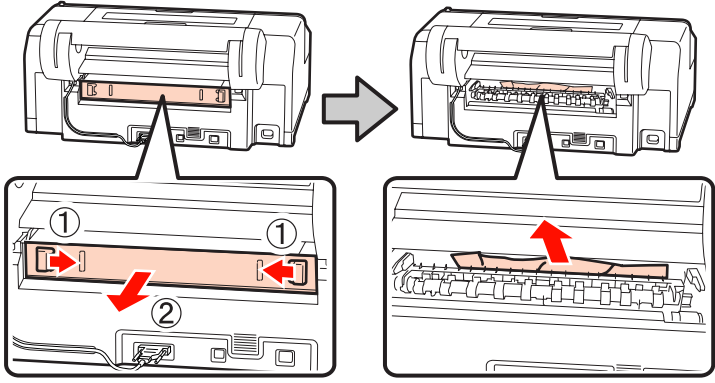
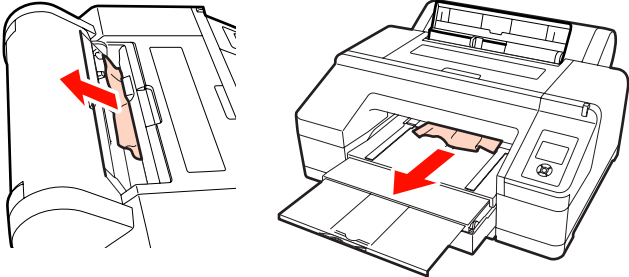
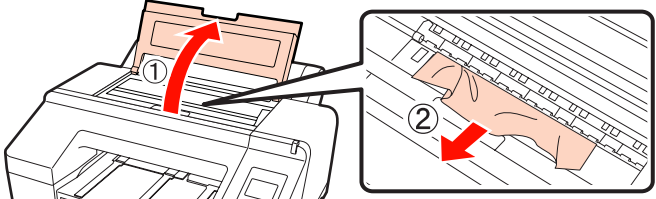
トラブル状態	対処方法
印刷が中断されている	**印刷キューのステータスが［一時停止］になっていませんか？**（Windows） 印刷途中で印刷を中断したときや何らかのトラブルで印刷が停止したときは、印刷キューのステータスが［一時停止］になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。 ［プリンタ］フォルダーの本機のアイコンをダブルクリックし、プリンターが一時停止状態の場合は［プリンタ］メニューの［一時停止］をクリックしてチェックを外します。 **［プリンタ設定ユーティリティ］（または［プリントセンター］）で、状況が停止中になっていませんか？**（Mac OS X） Mac OS X v10.7、v10.6、v10.5： ［プリントとファクス］（Mac OS X v10.7 は［プリントとスキャン］）-［プリントキューを開く］で［プリンタを一時停止］をクリックすると、停止が解除されるまで印刷されません。 ①アップルメニュー-［システム環境設定］-［プリントとファクス］（Mac OS X v10.7 は［プリントとスキャン］）の順でクリックします。 ②状況が［一時停止中］と表示されているプリンターがあったら、そのプリンターをダブルクリックします。 ③［プリンタを再開］をクリックします。 Mac OS X v10.4： ［プリンタ設定ユーティリティ］で［ジョブを停止］をクリックすると、停止が解除されるまで印刷されません。 ①［アプリケーション］フォルダー－［ユーティリティ］フォルダー－［プリンタ設定ユーティリティ］の順にダブルクリックします。 ②状況が［停止中］と表示されているプリンターがあったら、そのプリンターをダブルクリックします。 ③停止中のジョブをクリックし、［ジョブを開始］をクリックします。 印刷時など、Dock に［プリンタ設定ユーティリティ］（または［プリントセンター］）が表示されているときは、次の手順でも確認できます。 ①Dock で［プリンタ設定ユーティリティ］（または［プリントセンター］）のアイコンをクリックします。 ②状況が［停止中］と表示されているプリンターがあったら、そのプリンターをダブルクリックします。 ③停止中のジョブをクリックし、［ジョブを開始］をクリックします。

トラブル状態	対処方法
あてはまるトラブル状態がない	**プリンタードライバーのトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルか判断してください。（Windows）** プリンタードライバーから印字テストすることにより、本機とコンピューターの接続、およびプリンタードライバーの設定が正しいかどうかを確認できます。 ①本機が印刷可能状態であること（電源が入っていること）を確認し、本機にA4 サイズ以上の用紙をセットします。 ②［スタート］から［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダーを開きます。 ③本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［プロパティ］を選択します。 ④プロパティー画面で［全般］タブを選択し、［テストページの印刷］をクリックします。 しばらくすると、テストページの印刷が始まります。 • テストページが正しく印刷されたときは、本機とコンピューターの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。 • テストページが正しく印刷されないときは、本書のここまでの項目を再度確認してください。 「印刷できない（プリンターが動かない）」128 ページ テストページに記載されている「ドライバーバージョン」とは Windows 内部のドライバーのバージョンです。お客様がインストールされた当社のプリンタードライバーのバージョンとは異なります。

プリンターは動くが印刷されない

トラブル状態	対処方法
プリントヘッドは動くが印刷しない	**本機の動作確認をしてください。** ノズルチェックパターンを印刷してください。ノズルチェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。「ノズルチェック」106 ページ ノズルチェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。 **操作パネルの画面に［モーター自動調整中］というメッセージが表示されていませんか？** 内部のモーターを調整していますので、電源を切らずにそのままお待ちください。
ノズルチェックパターンが正常に印刷できない	**ヘッドクリーニングをしてください。** ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッドクリーニングを行ってから再度ノズルチェックパターンを印刷してください。 「プリントヘッドのクリーニング」107 ページ **本機を長期間使用していなかったのではありませんか？** 本機を長期間使用しないでいると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。本機を長期間使用しなかったときの処置 「使用しないときのご注意」17 ページ

印刷品質/印刷結果のトラブル

トラブル状態	対処方法
印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い	**プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？** プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。 ☞「ノズルチェック」106 ページ **ギャップ調整をしましたか?** 双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。 ☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」109 ページ **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）を使用していますか？** 本機は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。 **古くなったインクカートリッジを使用していませんか？** 古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（プリンター装着後は 6 ヵ月以内）に使用することをお勧めします。 **［用紙種類］の設定は正しいですか？** プリンタードライバーの［基本設定］画面（Windows）/プリント画面（Mac OS X）の［用紙種類］の設定と実際の用紙種類が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。 **印刷品質の低いモード（［速い］など）で印刷していませんか？** プリンタードライバーで［印刷品質］を［きれい］または［詳細設定］で速度を優先した設定にしていると速度と引き替えに印刷品質が多少低下することがあります。より高品質な印刷を行うときは、［きれい］または［高精細］など、品質を優先した設定にしてください。 **カラーマネージメントしていますか？** カラーマネージメントをしてみてください。 ☞「カラーマネージメント印刷」86 ページ **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？** ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。 **印刷中にプリンターカバーを開けませんでしたか？** 印刷中にプリンターカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はプリンターカバーを開けないでください。 **操作パネルの画面に［インク残量が少なくなりました］と表示されていませんか？** インクが少なくなると、印刷品質に影響が出ることがあります。新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。インクカートリッジを交換しても色味が合わないときは、ヘッドクリーニングを数回実施してください。

トラブル状態	対処方法
他機種と色味が異なる	**製品の特性により機種ごとに色味が異なります。** 使用するインクやプリンタードライバー、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、印刷結果の色味も機種ごとに異なります。 プリンタードライバーで色補正方法や、ガンマの設定値を同じにすることで、色味を近付けることができます。 ☞「カラーマネージメント印刷」86 ページ また、正確に色味を合わせたいときは、測色器を使用するなどしてカラーマネージメントすることをお勧めします。
印刷位置がずれる/はみ出す	**印刷範囲を指定していますか？** アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。 **用紙サイズの設定は正しいですか？** セットした用紙のサイズと、プリンタードライバーの［用紙サイズ］が合っていないと、印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。印刷設定を確認してください。 **用紙が斜行していませんか？** 設定メニューの［斜行エラー検出］が［OFF］になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。設定メニューで［斜行エラー検出］を［ON］に設定してください。 ☞「プリンター設定メニュー」96 ページ **印刷データは用紙幅に納まっていますか？** 印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、設定メニューの［用紙幅検出］が［OFF］になっていると用紙幅を超えて印刷してしまいます。設定メニューで［用紙幅検出］を［ON］に設定してください。 ☞「プリンター設定メニュー」96 ページ **ロール紙余白を 15mm または 35mm に設定していませんか?** 設定メニューの［ロール紙余白］の設定値より小さい値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、［ロール紙余白］の設定値が優先されます。 例えば、本機の設定メニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいに作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。 ☞「印刷可能領域」41 ページ
罫線が左右にガタガタになる	**プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）** 双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。 ☞「印刷のズレ調整（ギャップ調整）」109 ページ

トラブル状態	対処方法
印刷面がこすれる/汚れる	**用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？** 本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。 **用紙にしわや折り目がありませんか？** 古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。 **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？** 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、反ったりしてしまい、用紙サイズを正しく認識できないことがあります。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。 **プリントヘッドが印刷面をこすっていませんか？** 用紙の印刷面をこすってしまうときには、設定メニューの［プラテンギャップ］を［広くする］から［最大］の間で設定してください。 ☞「プリンター設定メニュー」96 ページ **プリントヘッドが用紙の先端をこすっていませんか？** 設定メニューの［ロール紙余白］を［先端 35/後端 15mm］に設定してください。 ☞「プリンター設定メニュー」96 ページ **後端の余白を広げてください** 用紙によっては使用環境や保存環境、印刷データの内容によって印刷面の下端がこすれて跡が残ることがあります。このようなときは、後端の余白を多めに取ってデータを作成してください。
用紙にしわが発生する	**一般の室温環境下で使用していますか？** エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、エプソン製以外の薄紙など使用方法に注意が必要な用紙については、用紙のマニュアルをご覧ください。 **エプソン製の専用紙以外の場合、用紙調整しましたか？** エプソン製以外の用紙を使うときは、用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて設定してから印刷してください。 ☞「エプソン製以外の用紙に印刷する前に」148 ページ
印刷した用紙の裏側が汚れる	**設定メニューの［用紙幅検出］を［ON］に設定してください** 印刷イメージが用紙幅より大きいと、通常は印刷が停止しますが、設定メニューの［用紙幅検出］が［OFF］になっていると用紙幅を超えて印刷してしまうため、本機内部が汚れます。本機内部を汚さないために、設定メニューの［用紙幅検出］を［ON］に設定してください。 ☞「プリンター設定メニュー」96 ページ **印刷面のインクは乾いていますか？** 印刷の濃さや用紙種類によっては、インクが乾きにくいことがあります。印刷面が乾いてから用紙を重ねてください。 また、プリンタードライバーの［用紙調整］で［ページ毎の乾燥時間］を設定すると、印字後の処理（排紙・カット）を停止させ、自然に乾燥するのを待つことができます。［用紙調整］画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。乾燥中は操作パネルの画面に表示され、OK ボタンで乾燥を中止することもできます。 ☞「内部のお手入れ」118 ページ

トラブル状態	対処方法
インクが出すぎてしまう	**［用紙種類］の設定は正しいですか？** お使いの用紙とプリンタードライバーの［用紙種類］を合わせてください。用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、セットした用紙と異なる設定で印刷すると、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。 **［インク濃度］の設定は適切ですか？** プリンタードライバーの［用紙調整］でインクの濃度を下げてください。用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。［用紙調整］画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。
フチなし印刷ができない、余白が発生する	**アプリケーションソフト側で適切な印刷データを作成していますか？** プリンタードライバー側だけでなく、アプリケーションソフト側でも用紙設定をしてから印刷してください。 ☞「フチなし印刷」64 ページ **用紙の設定は合っていますか？** お使いの用紙と本機の用紙設定を合わせてください。 **はみ出し量を変更していますか？** フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。はみ出し量を［少ない］に設定していると余白が残ることがあります。 ☞「フチなし印刷」64 ページ **用紙の保管は適切でしたか？** 用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管方法は用紙のマニュアルをご覧ください。 **フチなし印刷対応用紙を使用していますか？** フチなし印刷に対応していない用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし印刷に対応している用紙を使用することをお勧めします。 **カッターの調整をお試しください** ロール紙でフチなし印刷をしているのに上下に余白が出てしまうときは、［カッター位置調整］をお試しください。余白が改善されることがあります。 ☞「メンテナンスメニュー」98 ページ

給紙ミス/排紙のトラブル

トラブル状態	対処方法
給紙・排紙がうまくできない	**用紙のセット位置は正しいですか？** 用紙を正しい位置にセットしてください。 「ロール紙のセット方法」23 ページ 「単票紙のセット」29 ページ 用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。 **用紙のセット方向は正しいですか？** 単票紙は、縦長にセットします。正しい向きにセットしないと、用紙が認識されず、エラーが発生することがあります。 「単票紙のセット」29 ページ **ロール紙を給紙した状態で、背面手差しまたは前面手差しで単票紙を給紙しようとしていませんか?** 用紙選択メニューで［単票紙］を選択してから、単票紙をセットしてください。 設定メニューの［ロール紙自動給紙設定］を［OFF］に設定しているときは、ロール紙を取り外してから単票紙をセットしてください。 「背面手差し給紙の方法」34 ページ 「厚紙のセットと排紙」36 ページ **用紙にしわや折り目がありませんか？** 古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。 **用紙が湿気を含んでいませんか？** 湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、エプソン製の専用紙は、使う分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んだりして正常に給紙できない原因となります。 **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？** 単票紙は、温度や湿度などの環境の変化により波打ったり、反ったりしてしまい、用紙サイズを正しく認識できないことがあります。用紙を平らな状態に修正してから本機にセットするか、あるいは新しい用紙をお使いください。 **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？** 本機で使用できる仕様の用紙か確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。 **一般の室温環境下で使用していますか？** エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。 **用紙が詰まっていませんか？** 本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、以降の「用紙が詰まった」をご覧になり取り除いてください。 **吸着力が強くないですか?** 排紙不良が続くときは、吸着力（給紙経路に用紙を吸着する力）を下げてみてください。「ユーザー用紙設定」100 ページ

トラブル状態	対処方法
ロール紙が巻き戻らない	**カット後の印刷待機状態ですか？** ロール紙は、カット後の印刷待機状態で【⅍】ボタンを押すと自動で巻き戻ります。
ロール紙が詰まった	**以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。** ①ロール紙カバーを開け、給紙口の部分で用紙を市販のカッターなどで切り取ります。 ②スピンドルの両端を持ちスピンドルホルダーから取り外します。 ③詰まった用紙をロール紙給紙口/前面給紙口から取り除きます。 ④必要であれば、プリンターカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。 ① ② 本機の電源を切ってから、入れ直してください。 用紙をセットし直して印刷を再開してください。 ☞「プリンターへのセット」25 ページ

トラブル状態	対処方法
用紙カセットから印刷中に単票紙が詰まった	**以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。** ①排紙トレイと用紙カセットを取り外します。 ②詰まった用紙を用紙カセット取り付け部から取り除きます。 ③背面に用紙が詰まっているときは、図のようにツマミを内側に寄せたまま、手前に引いて背面ユニットを取り外し、詰まった用紙を取り除きます。 ④背面ユニットを戻します。 背面ユニットのツマミを内側に寄せたまま、本機に確実に差し込んでカチッと音がするまで押し込みます。 本機の電源を切ってから、入れ直してください。 用紙をセットし直して印刷を再開してください。 ☞「用紙カセットへのセット方法」30 ページ

トラブル状態	対処方法
背面/前面給紙口から給紙した単票紙が詰まった	**以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。** ①詰まった用紙を背面/前面給紙口から取り除きます。 ②必要であれば、プリンターカバーを開けて詰まっている用紙を取り除きます。 本機の電源を切ってから、入れ直してください。 用紙をセットし直して印刷を再開してください。 ☞「背面手差し給紙の方法」34 ページ ☞「厚紙のセットと排紙」36 ページ

その他

トラブル状態	対処方法
用紙カセットが抜けない	**エラーが発生しているときに本機の電源を切った可能性があります。** 本機の電源を入れてしばらく待ってから用紙カセットを抜いてください。
操作パネルの画面表示が消える	**スリープモードになっていませんか?** 操作パネルのボタン（【⏻】ボタンを除く）を押して画面表示を復帰させたあとで【%】ボタンを押すまたは印刷ジョブを受信するなど、ハードウェア動作を伴う操作をすると通常の状態に復帰します。スリープモードに移行する時間はメンテナンスモードメニューで変更できます。 ☞「メンテナンスモードのメニュー一覧」149 ページ
モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い	**ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。** ［選択クリーニング］の［全色］や［全色（強力）］をすると、すべてのノズルのクリーニングが行われ、すべての色のインクが消費されます。（モノクロモードを選択していても、クリーニング時にはすべての色のインクが消費されます。） ☞「プリントヘッドのクリーニング」107 ページ
用紙がきれいに切り取れない	**カッターを交換してください。** 用紙がきれいに切り取れなくなったときやカット部が毛羽立つときには、カッターを交換してください。 ☞「カッターの交換」116 ページ
本体内部が赤く光っている	**この状態は故障ではありません。** プリンター内部のランプです。

トラブル状態	対処方法
ネットワーク経由で EPSON プリンターウィンドウ！3 や MAXART リモートパネル 2 を使用すると、プリンターステータスが正しく表示されない	**EPSON プリンターウィンドウ！3（ネットワークモジュール）がインストールされていない可能性があります。**(Windows) 本機に付属の『ソフトウェアディスク』からソフトウェア一覧で EPSON プリンターウィンドウ!3（ネットワークモジュール）を選択してインストールしてください。

お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ（http://www.epson.jp）では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

プリンタードライバーのバージョンアップ

プリンタードライバーをバージョンアップすると今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタードライバーをお使いいただくことをお勧めします。
最新のプリンタードライバーは、エプソンのホームページ（http://www.epson.jp）からダウンロードできます。

ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのホームページ（http://www.epson.jp）では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。
ファームウェアのアップデートは MAXART リモートパネル 2 で簡単に行えます。詳細は MAXART リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。
☞「サービス・サポートのご案内」154 ページ

付録

消耗品とオプション

本機で使用できる消耗品、オプションは以下の通りです。（2010 年 7 月現在）
最新の情報は、エプソンのホームページ（http://www.epson.jp）をご覧ください。

商品名		型番	備考
エプソン製専用紙		印刷用紙に関する情報 ☞「エプソン製専用紙一覧」144 ページ	
インクカートリッジ	グリーン	ICGR63	プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。 ☞「インクカートリッジの交換」111 ページ
	ライトグレー	ICLGY63	
	イエロー	ICY63	
	ライトシアン	ICLC63	
	ビビッドライトマゼンタ	ICVLM63	
	オレンジ	ICOR63	
	マットブラック	ICMB63	
	ビビッドマゼンタ	ICVM63	
	グレー	ICGY63	
	シアン	ICC63	
	フォトブラック	ICBK63	
メンテナンスボックス		PXBMB1	メンテナンスボックス 1 が空き容量不足になったときの交換用メンテナンスボックスです。 ☞「メンテナンスボックス 1 の交換方法」113 ページ
メンテナンスボックス 2		PX17MB1	メンテナンスボックス 2 が空き容量不足になったときの交換用メンテナンスボックスです。 ☞「メンテナンスボックス 2 の交換方法」114 ページ
ペーパーカッター替え刃		PXHSPB3	☞「カッターの交換」116 ページ
ロール紙スピンドル		PXH17RSPD	製品付属のスピンドルと同等品です。
ロール紙固定ホルダー		ROLLH	使用途中のロール紙を保管する際に、巻きほぐれないように固定するホルダーです。 ☞「ロール紙の取り外し方」27 ページ

<table>
<tr><th colspan="2">商品名</th><th>型番</th><th>備考</th></tr>
<tr><td colspan="2">USB ケーブル＊</td><td>USBCB2</td><td>Hi-Speed USB/USB に対応しています。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">自動測色器</td><td>自動測色器マウンタ（17）</td><td>PXHACM17</td><td rowspan="2">本機に装着して色管理工程を自動化できます。取り付け方、使い方は、自動測色器マウンタに添付のマニュアルをご覧ください。</td></tr>
<tr><td>測色器</td><td>ILS20EP
ILS20EPUV</td></tr>
</table>

＊ USB 接続時に USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用するときは、コンピューターと直接接続している 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いの USB ハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクターに USB ケーブルを直接接続してください。

使用可能な用紙

高品質な印刷結果を得るために、以下のエプソン製専用紙の使用をお勧めします。

エプソン製専用紙以外の用紙に印刷するときや、ラスターイメージプロセッサー（RIP）を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルをご覧いただくか、用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

エプソン製専用紙一覧

ロール紙

BK：フォトブラックインク/MB：マットブラックインク

名称	サイズ	用紙厚	紙管サイズ	フチなし印刷可否	対応ブラックインク種類	ブラックインク ICC プロファイル
プロフェッショナルフォトペーパー＜厚手光沢＞	406mm/ 16 インチ	0.27mm	3 インチ	○	BK	PX-H6000 Pro Photo250(G).icc
プロフェッショナルフォトペーパー＜厚手半光沢＞	406mm/ 16 インチ	0.27mm	3 インチ	○	BK	PX-H6000 Pro Photo250(SG).icc
プロフェッショナルフォトペーパー＜厚手絹目＞	254mm/ 10 インチ	0.27mm	3 インチ	○	BK	PX-H6000 Pro Photo260(L).icc
	406mm/ 16 インチ					
プロフェッショナルフォトペーパー＜厚手微光沢＞	406mm/ 16 インチ	0.27mm	3 インチ	○	BK	PX-H6000 Pro Photo260(SM).icc
プロフェッショナルフォトペーパー＜薄手光沢＞	420mm （A2）	0.18mm	2 インチ	○*	BK	PX-H6000 Pro Photo170(G).icc
プロフェッショナルフォトペーパー＜薄手半光沢＞	420mm （A2）	0.18mm	2 インチ	○*	BK	PX-H6000 Pro Photo170(SG).icc
PX/MC プレミアムマット紙ロール	432mm/ 17 インチ	0.25mm	3 インチ	△	MB	PX-H6000 PXMC Matte_MK.icc
PX マット紙ロール＜薄手＞	420mm （A2）	0.14mm	2 インチ	○*	MB	PX-H6000 PX Matte.icc
PX 上質普通紙ロール	420mm （A2）	0.13mm	2 インチ	△*	MB	PX-H6000 Standard.icc
プロフェッショナルプルーフィングペーパー	329mm/ 13 インチ	0.20mm	3 インチ	△	BK	PX-H6000 Pro_Proofing(SM).icc
	432mm/ 17 インチ					
Epson Proofing Paper White Semimatte	432mm/ 17 インチ	0.25mm	3 インチ	△	BK	PX-H6000 ProofingPaper(WSM).icc

名称	サイズ	用紙厚	紙管サイズ	フチなし印刷可否	対応ブラックインク種類	ブラックインク ICC プロファイル
Textured Fine Art Paper	432mm/ 17 インチ	0.37mm	3 インチ	△	BK/MB	PX-H6000 TXFA Cotton_PK.icc/ PX-H6000 TXFA Cotton_MK.icc
MCマット合成紙 2 ロール	432mm/ 17 インチ	0.12mm	2 インチ	△	MB	PX-H6000 MC Syn2.icc

＊　製品付属のフチなし印刷用スペーサーの装着が必要です。
「スペーサーの取り付けと取り外し」24 ページ

△:　フチなし印刷を設定して印刷することは可能ですが、用紙の伸縮によりフチができたり印刷品質が低下したりすることがあります。

単票紙

単票紙でのフチなし印刷は左右フチなしのみです。

BK：フォトブラックインク/MB：マットブラックインク

<table>
<tr><th rowspan="2">名称</th><th rowspan="2">サイズ</th><th rowspan="2">用紙厚</th><th rowspan="2">フチなし印刷可否</th><th colspan="2">用紙カセット</th><th rowspan="2">対応ブラックインク種類</th><th rowspan="2">ブラックインク ICC プロファイル</th></tr>
<tr><th>印刷可否</th><th>枚数（上限）</th></tr>
<tr><td rowspan="7">写真用紙＜光沢＞</td><td>A4</td><td rowspan="7">0.27mm</td><td>○</td><td rowspan="7">○</td><td rowspan="2">100</td><td rowspan="7">BK</td><td rowspan="7">PX-H6000 Photo Paper(G).icc</td></tr>
<tr><td>六切</td><td>–</td></tr>
<tr><td>四切</td><td>○</td><td rowspan="3">20</td></tr>
<tr><td>A3</td><td>○</td></tr>
<tr><td>A3 ノビ</td><td>○</td></tr>
<tr><td>半切</td><td>○</td><td rowspan="2">25</td></tr>
<tr><td>A2</td><td>–</td></tr>
<tr><td rowspan="4">写真用紙＜絹目調＞</td><td>A4</td><td rowspan="4">0.27mm</td><td>○</td><td rowspan="4">○</td><td rowspan="4">100</td><td rowspan="4">BK</td><td rowspan="4">PX-H6000 Photo Paper(SG).icc</td></tr>
<tr><td>A3</td><td>○</td></tr>
<tr><td>A3 ノビ</td><td>○</td></tr>
<tr><td>A2</td><td>–</td></tr>
<tr><td rowspan="4">フォトマット紙/顔料専用</td><td>A4</td><td rowspan="4">0.26mm</td><td rowspan="3">△</td><td rowspan="4">○</td><td>100</td><td rowspan="4">MB</td><td rowspan="4">PX-H6000 Photo Matte_MK.icc</td></tr>
<tr><td>A3</td><td rowspan="3">50</td></tr>
<tr><td>A3 ノビ</td></tr>
<tr><td>A2</td><td>–</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th rowspan="2">名称</th><th rowspan="2">サイズ</th><th rowspan="2">用紙厚</th><th rowspan="2">フチなし印刷可否</th><th colspan="2">用紙カセット</th><th rowspan="2">対応ブラックインク種類</th><th rowspan="2">ブラックインク ICC プロファイル</th></tr>
<tr><th>印刷可否</th><th>枚数（上限）</th></tr>
<tr><td rowspan="4">スーパーファイン紙</td><td>A4</td><td rowspan="4">0.12mm</td><td rowspan="3">△</td><td rowspan="4">○</td><td rowspan="3">100</td><td rowspan="4">MB</td><td rowspan="4">PX-H6000 Super Fine Paper.icc</td></tr>
<tr><td>A3</td></tr>
<tr><td>A3 ノビ</td></tr>
<tr><td>A2</td><td>–</td><td>30</td></tr>
<tr><td rowspan="2">両面上質普通紙</td><td>A4</td><td rowspan="2">0.13mm</td><td rowspan="2">△</td><td rowspan="2">○</td><td rowspan="2">250</td><td rowspan="2">MB</td><td rowspan="2">PX-H6000 Standard.icc</td></tr>
<tr><td>A3</td></tr>
<tr><td>Epson Proofing Paper White Semimatte</td><td>A3 ノビノビ</td><td>0.25mm</td><td>△</td><td>○</td><td>100</td><td>BK</td><td>PX-H6000 Proofing Paper(WSM).icc</td></tr>
<tr><td>画材用紙/顔料専用</td><td>A3 ノビ</td><td>0.29mm</td><td>△</td><td>–</td><td>–</td><td>BK/MB</td><td>PX-H6000 Watercolor_PK.icc/
PX-H6000 Watercolor_MK.icc</td></tr>
<tr><td rowspan="2">UltraSmooth Fine Art Paper</td><td>A3 ノビ</td><td rowspan="2">0.32mm</td><td>△</td><td rowspan="2">–</td><td rowspan="2">–</td><td rowspan="2">BK/MB</td><td rowspan="2">PX-H6000 USmoothFineArt_PK.icc/
PX-H6000 USmoothFineArt_MK.icc</td></tr>
<tr><td>A2</td><td>–</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Velvet Fine Art Paper</td><td>A3 ノビ</td><td rowspan="2">0.48mm</td><td>△</td><td rowspan="2">–</td><td rowspan="2">–</td><td rowspan="2">BK/MB</td><td rowspan="2">PX-H6000 Velvet Fine Art_PK.icc/
PX-H6000 Velvet Fine Art_MK.icc</td></tr>
<tr><td>A2</td><td>–</td></tr>
</table>

△： フチなし印刷を設定して印刷することは可能ですが、用紙の伸縮によりフチができたり印刷品質が低下したりすることがあります。

使用可能な市販用紙サイズ

本機で使用できるエプソン製以外の用紙の仕様は、以下の通りです。

!重要

- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- エプソン製以外の普通紙や再生紙は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットして通紙できますが、印刷品質を保証するものではありません。
- エプソン製以外のその他の用紙種類は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットできますが、通紙および印刷品質を保証するものではありません。

ロール紙

用紙種類	普通紙、再生紙
紙管サイズ（芯径）	2 インチ、3 インチ
ロール紙外径	2 インチ紙管：103mm 以内 3 インチ紙管：105mm 以内
ロール紙サイズ	2 インチ紙管：203～432mm×45m＊1 3 インチ紙管：203～432mm×30.5m＊1
用紙厚	0.08～0.11mm（用紙質量 64～90g/m^2）
フチなし印刷可能な用紙幅	A4/210mm A3/297mm A3 ノビ/329mm/13 インチ A3 ノビノビ/329mm/13 インチ A2/420mm＊2 US B/11 インチ/279mm＊2 US C/17 インチ/432mm 六切/8 インチ（203mm）＊2 四切/10 インチ（254mm） 半切/14 インチ（356mm） 16 インチ/406mm 30cm

＊1　お使いの OS によって以下のように印刷できる長さが異なります。
長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、以下の値を超えて印刷することができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様やコンピューターの環境などにより変わります。
Windows：127～15000mm
Mac OS X：127～15240mm

＊2　製品付属のフチなし印刷用スペーサーを使用して 2 インチ紙管のロール紙をセットしているときに限りフチなし印刷できます。
☞「スペーサーの取り付けと取り外し」24 ページ

単票紙

用紙種類	普通紙、再生紙
用紙サイズ	用紙幅：203～432mm 用紙長さ：254～610mm （8 インチ～A2 ノビ）
用紙厚	0.08～0.11mm（用紙質量 64～90g/m^2）
左右フチなし印刷可能な用紙幅	A4/210mm A3/297mm A3 ノビ/329mm/13 インチ A3 ノビノビ/329mm/13 インチ US C/17 インチ/432mm 四切/10 インチ（254mm） 半切/14 インチ（356mm） 16 インチ/406mm 30cm

エプソン製以外の用紙に印刷する前に

エプソン製以外の用紙を使用するときは、その用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて用紙の設定をしてから印刷します。設定は、次の 2 通りの方法で行えます。

- 本機の設定メニューの［ユーザー用紙設定］または MAXART リモートパネル 2 から設定して本機に保存する
  ☞「用紙設定メニュー」99 ページ
- プリンタードライバーで設定してコンピューターに保存する
  Windows：［基本設定］-［カスタムメディア設定］で設定後、保存します。
  ☞「メディアの設定を保存」47 ページ
  Mac OS X：［用紙調整］画面で調整します。
  詳細はプリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

本機の設定メニューとプリンタードライバーの両方でユーザー用紙の設定がされているときに、プリンタードライバーを介して印刷すると、プリンタードライバーの設定が優先されます。

参考

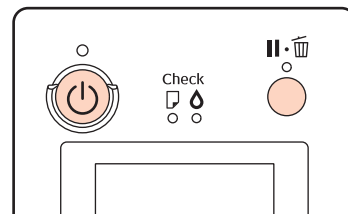
- 用紙の張りの度合い、インクの定着性、厚みなどの用紙の特性をあらかじめ確認してからユーザー用紙を設定してください。用紙の特性は、用紙のマニュアルや用紙の購入先でご確認ください。
- 用紙を大量に購入する際は、事前に本機でその用紙に印刷したときの仕上がり具合を確認しておくことをお勧めします。
- ユーザー用紙として設定した用紙に印刷したときに、印刷のムラが発生するときは単方向で印刷してください。単方向印刷はプリンタードライバーの［基本設定］-［印刷品質］-［詳細設定］（Windows）または［印刷設定］（Mac OS X）で［双方向印刷］のチェックを外すと設定できます。

メンテナンスモード

表示言語や単位を変えたり、設定値を工場出荷時の状態に戻したりすることができます。

メンテナンスモードの起動と終了

1 本機の電源を切ります。

2 【⏸·🗑】ボタンを押したまま【⏻】ボタンを押します。⏻ランプが点灯したら【⏻】ボタンだけ離します。画面に［メンテナンスモード］のメニューが表示されたら【⏸·🗑】ボタンも離します。

メンテナンスモードで設定できる内容は右記の「メンテナンスモードのメニュー一覧」をご覧ください。

3 メンテナンスモードを終了するには、本機の電源を切ります。

メンテナンスモードのメニュー一覧

は工場出荷時の設定です。

設定項目	設定値	説明
表示言語	日本語	操作パネルの画面の表記言語を選択します。
	英語	
	フランス語	
	イタリア語	
	ドイツ語	
	ポルトガル語	
	スペイン語	
	オランダ語	
	韓国語	
	中国語	
長さ単位	メートル	操作パネルの画面の表記やパターン印刷時に使用する長さの単位を選択します。
	フィート/インチ	
温度単位	摂氏	操作パネルの画面の表記やパターン印刷時に使用する温度の単位を選択します。
	華氏	
自動クリーニング回数	1	自動クリーニングで、ノズルチェック実施後に目詰まりを検出したときに行うヘッドクリーニングの回数を設定します。
	2	
	3	
残量警告設定	OFF	大型アラートランプで示す残量警告の種類を設定します。［OFF］にすると大型アラートランプでの残量表示は行いません。
	インク	インク残量警告時に大型アラートランプを点滅させます。
	メンテナンスボックス	メンテナンスボックス 1 または 2 の空き容量警告時に大型アラートランプを点滅させます。
	インクまたはメンテナンスボックス	インク残量またはメンテナンスボックス 1/2 空き容量のいずれかが警告状態になると大型アラートランプを点滅させます。
	用紙	［ロール紙残量］または［単票紙残量］を設定しているときは、それぞれの残量のいずれか警告状態になると大型アラートランプを点滅させます。
	すべて	インク残量、メンテナンスボックス 1/2 空き容量、用紙残量のいずれかが警告状態になると大型アラートランプを点滅させます。
単票紙残量	OFF	設定メニューの［単票紙残量］をメニューに表示しない（[OFF]）/表示する（[ON]）を選択します。[ON]にすると設定メニューに［単票紙残量］の項目が表示され、用紙カセットにセットした枚数、残量警告を通知する枚数の設定が行えるようになります。
	ON	

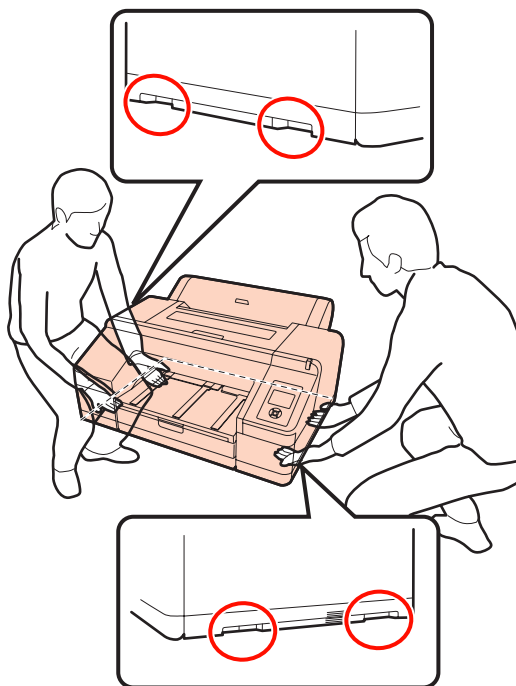
設定項目	設定値		説明
スリープモード移行時間	5 分		エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動でスリープモードに移行します。本設定では、自動でスリープモードに移行するまでの時間を選択します。 ☞「電源オフタイマーによる電源の切断」43 ページ
	15 分		
	60 分		
	120 分		
	180 分		
電源オフタイマー	タイマー設定	無効	［タイマー設定］を［有効］に設定すると、エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が、［電源オフまでの時間］で設定した時間続くと、自動で本機の電源が切れます。［電源オフまでの時間］では、1～24 時間の範囲を 1 時間単位で設定できます。
		有効	
	電源オフまでの時間	1～24 時間後	
パネル設定初期化	実行		操作パネルで設定するメニューや用紙選択などのすべての設定値を工場出荷時に戻します。
CUSTOM	0～255		サポート窓口等で指示があったときに限り、指示に従って設定します。 通常は使用しません。

移動・輸送時のご注意

本機を移動したり輸送したりするときは、以下の作業をしてください。

⚠注意

- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。梱包や移動の際は 2 人以上で運んでください。
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
- 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。

以下のように、必ず左右のくぼみに手を掛けて、本機を持ち上げてください。

!重要

- 必要な部分以外は触らないでください。故障の原因となります。
- インクカートリッジを装着した状態で移動・輸送してください。インクカートリッジを取り外すと、ノズルが目詰まりして印刷できなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

移動・輸送の準備

移動、輸送の際は、事前に以下の準備をしてください。

- 本機の電源を切り、すべての配線を外してください。
- 用紙を取り外してください。
- オプションを装着しているときは、オプションを取り外してください。

輸送時の注意

輸送の際は、震動や衝撃から本機を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。

⚠注意

本製品を輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

移動・輸送後の手順

移動、輸送後は、使い始める前にプリントヘッドの目詰まりがないかを確認してください。

☞「ノズルの目詰まりチェック」106 ページ

システム条件

本機のソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は以下の通りです。
最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
アドレス：http://www.epson.jp/support/taiou/os/

Windows

オペレーティングシステム	Windows XP/Windows XP x64 Windows Vista Windows 7
CPU	Pentium®4 2.0GHz 以上
主記憶メモリー	1GB 以上
ハードディスク空き容量	32GB 以上
インターフェイス	Hi-Speed USB/USB Ethernet 10Base-T/100Base-TX*
ディスプレイ解像度	SVGA（800×600）以上の解像度

* シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。

インストールの際は、「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。

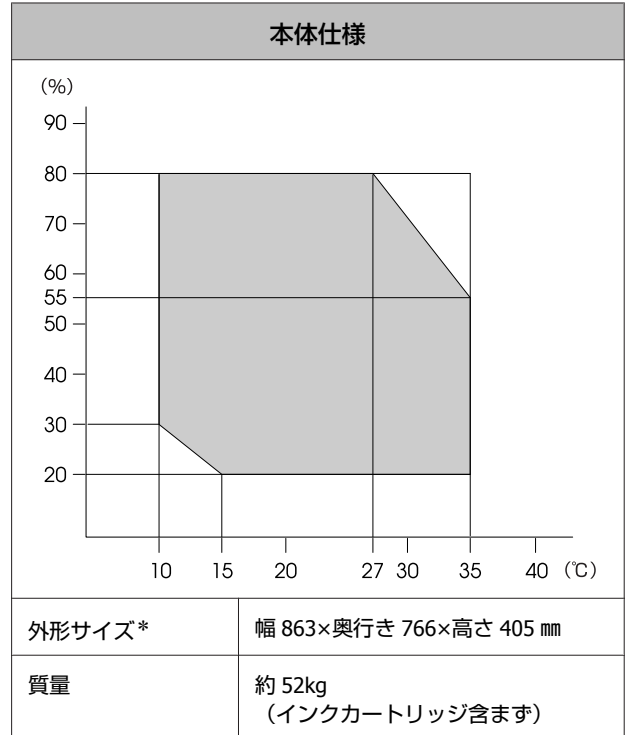
Mac OS X

オペレーティングシステム	Mac OS X v10.4.11～v10.7
CPU	PowerPC G5 2GHz 以上または Intel 社製プロセッサー
主記憶メモリー	1GB 以上
ハードディスク空き容量	32GB 以上
ディスプレイ解像度	Mac OS X v10.7/v10.6/v10.5： WXGA（1280×800）以上の解像度 Mac OS X v10.4.x： XGA（1024×768）以上の解像度
インターフェイス	Hi-Speed USB/USB Ethernet 10Base-T/100Base-TX*

* シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。

仕様一覧

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	ブラック系：360 ノズル×3 色（フォトブラック/マットブラック、ライトグレー、グレー）
	カラー：360 ノズル×7 色（グリーン、イエロー、ライトシアン、ビビッドライトマゼンタ、オレンジ、ビビッドマゼンタ、シアン）
解像度（最大）	2880×1440dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター（コマンドは非公開）
紙送り方式	フリクションフィード
内蔵メモリー	メイン用 256MB ネットワーク用 64MB
定格電圧	AC100～240V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	0.7～0.4A
消費電力	動作時：約 52W/約 55W（オプションの自動測色器装着時） スリープモード時：約 8.5W 電源オフ時：0.5W 以下
温度	動作時：10～35℃ 保管時（開梱前）： -20～60℃（60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1 ヵ月以内） 保管時（開梱後）： -20～40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内）
湿度	動作時：20～80%（結露しないこと） 保管時（開梱前）：5～85%（結露しないこと） 保管時（開梱後）：5～85%（結露しないこと）

本体仕様	
外形サイズ*	幅 863×奥行き 766×高さ 405 ㎜
質量	約 52kg （インクカートリッジ含まず）

＊ 用紙カセット、排紙トレイ収納時

インク仕様	
形態	専用インクカートリッジ
顔料インク	ブラック系：フォトブラック、マットブラック、グレー、ライトグレー カラー：グリーン、イエロー、オレンジ、シアン、ライトシアン、ビビッドマゼンタ、ビビッドライトマゼンタ
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温で保管）
印刷品質保証期限	6 ヵ月（プリンター装着後）
保管温度	梱包保管時： -20～40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内） 本体装着時： -20～40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内） 梱包輸送時： -20～60℃（40℃の場合 1 ヵ月以内、60℃の場合 72 時間以内）
カートリッジ外形寸法	200ml： 幅 25×長さ 200×高さ 100mm

!重要

- インクは-15℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。凍結したときは、室温（25℃）で 4 時間以上掛けて解凍してから使用してください（結露しないこと）。
- インクを詰め替えないでください。

サービス・サポートのご案内

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。
☞「困ったときは」121 ページ

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター
  ☞「お問い合わせ先」156 ページ

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
  年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料についても有償となります。）
- 本機は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料+技術料+部品代 修理完了後そのつどお支払いください。

＊ 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は、保守対象外となります。

!重要

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、つど修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認下さい。http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070
・鳥取修理センター：0857-77-2202　・福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページ でご確認下さい。http://www.epson.jp/support/
＊年末年始（12/30～1/3）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30　（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!　**http://myepson.jp/**　▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料0120-545-101）でお買い求め下さい。（2011年5月現在）

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（インク）2011．05

製品に関する諸注意と適合規格

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

プリンター本体の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。
一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

Info-ZIP copyright and license

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license.
The definitive version of this document should be available at ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html indefinitely and a copy at http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.
2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.
3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.
4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

Bonjour

This printer product includes the open source software programs which apply the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version ("Bonjour Programs").
We provide the source code of the Bonjour Programs pursuant to the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version until five (5) years after the discontinuation of same model of this printer product. If you desire to receive the source code of the Bonjour Programs, please see the "Contacting Customer Support" in Appendix or Printing Guide of this User's Guide, and contact the customer support of your region.
You can redistribute Bonjour Programs and/or modify it under the terms of the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version

These Bonjour Programs are WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
The Apple Public Source License Version1.2 is as follows. You also can see the Apple Public Source License Version1.2 at
http://www.opensource.apple.com/apsl/.

APPLE PUBLIC SOURCE LICENSE
Version 2.0 - August 6, 2003

1. General; Definitions. This License applies to any program or other work which Apple Computer, Inc. ("Apple") makes publicly available and which contains a notice placed by Apple identifying such program or work as "Original Code" and stating that it is subject to the terms of this Apple Public Source License version 2.0 ("License"). As used in this License:

1.1 "Applicable Patent Rights" mean: (a) in the case where Apple is the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to Apple and (ii) that cover subject matter contained in the Original Code, but only to the extent necessary to use, reproduce and/or distribute the Original Code without infringement; and (b) in the case where You are the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to You and (ii) that cover subject matter in Your Modifications, taken alone or in combination with Original Code.

1.2 "Contributor" means any person or entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.3 "Covered Code" means the Original Code, Modifications, the combination of Original Code and any Modifications, and/or any respective portions thereof.

1.4 "Externally Deploy" means: (a) to sublicense, distribute or otherwise make Covered Code available, directly or indirectly, to anyone other than You; and/or (b) to use Covered Code, alone or as part of a Larger Work, in any way to provide a service, including but not limited to delivery of content, through electronic communication with a client other than You.

1.5 "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.6 "Modifications" mean any addition to, deletion from, and/or change to, the substance and/or structure of the Original Code, any previous Modifications, the combination of Original Code and any previous Modifications, and/or any respective portions thereof. When code is released as a series of files, a Modification is: (a) any addition to or deletion from the contents of a file containing Covered Code; and/or (b) any new file or other representation of computer program statements that contains any part of Covered Code.

1.7 "Original Code" means (a) the Source Code of a program or other work as originally made available by Apple under this License, including the Source Code of any updates or upgrades to such programs or works made available by Apple under this License, and that has been expressly identified by Apple as such in the header file(s) of such work; and (b) the object code compiled from such Source Code and originally made available by Apple under this License

1.8 "Source Code" means the human readable form of a program or other work that is suitable for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an executable (object code).

1.9 "You" or "Your" means an individual or a legal entity exercising rights under this License. For legal entities, "You" or "Your" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with, You, where "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Permitted Uses; Conditions & Restrictions. Subject to the terms and conditions of this License, Apple hereby grants You, effective on the date You accept this License and download the Original Code, a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, to the extent of Apple's Applicable Patent Rights and copyrights covering the Original Code, to do the following:

2.1 Unmodified Code. You may use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy verbatim, unmodified copies of the Original Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance:
(a) You must retain and reproduce in all copies of Original Code the copyright and other proprietary notices and disclaimers of Apple as they appear in the Original Code, and keep intact all notices in the Original Code that refer to this License; and
(b) You must include a copy of this License with every copy of Source Code of Covered Code and documentation You distribute or Externally Deploy, and You may not offer or impose any terms on such Source Code that alter or restrict this License or the recipients' rights hereunder, except as permitted under Section 6.

2.2 Modified Code. You may modify Covered Code and use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy Your Modifications and Covered Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance You also meet all of these conditions:
(a) You must satisfy all the conditions of Section 2.1 with respect to the Source Code of the Covered Code;
(b) You must duplicate, to the extent it does not already exist, the notice in Exhibit A in each file of the Source Code of all Your Modifications, and cause the modified files to carry prominent notices stating that You changed the files and the date of any change; and
(c) If You Externally Deploy Your Modifications, You must make Source Code of all Your Externally Deployed Modifications either available to those to whom You have Externally Deployed Your Modifications, or publicly available. Source Code of Your Externally Deployed Modifications must be released under the terms set forth in this License, including the license grants set forth in Section 3 below, for as long as you Externally Deploy the Covered Code or twelve (12) months from the date of initial External Deployment, whichever is longer. You should preferably distribute the Source Code of Your Externally Deployed Modifications electronically (e.g. download from a web site).

2.3 Distribution of Executable Versions. In addition, if You Externally Deploy Covered Code (Original Code and/or Modifications) in object code, executable form only, You must include a prominent notice, in the code itself as well as in related documentation, stating that Source Code of the Covered Code is available under the terms of this License with information on how and where to obtain such Source Code.

2.4 Third Party Rights. You expressly acknowledge and agree that although Apple and each Contributor grants the licenses to their respective portions of the Covered Code set forth herein, no assurances are provided by Apple or any Contributor that the Covered Code does not infringe the patent or other intellectual property rights of any other entity. Apple and each Contributor disclaim any liability to You for claims brought by any other entity based on infringement of intellectual property rights or otherwise. As a condition to exercising the rights and licenses granted hereunder, You hereby assume sole responsibility to secure any other intellectual property rights needed, if any. For example, if a third party patent license is required to allow You to distribute the Covered Code, it is Your responsibility to acquire that license before distributing the Covered Code.

3. Your Grants. In consideration of, and as a condition to, the licenses granted to You under this License, You hereby grant to any person or entity receiving or distributing Covered Code under this License a non-exclusive, royalty-free, perpetual, irrevocable license, under Your Applicable Patent Rights and other intellectual property rights (other than patent) owned or controlled by You, to use, reproduce, display, perform, modify, sublicense, distribute and Externally Deploy Your Modifications of the same scope and extent as Apple's licenses under Sections 2.1 and 2.2 above.

4. Larger Works. You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In each such instance, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code or any portion thereof.

5. Limitations on Patent License. Except as expressly stated in Section 2, no other patent rights, express or implied, are granted by Apple herein. Modifications and/or Larger Works may require additional patent licenses from Apple which Apple may grant in its sole discretion.

6. Additional Terms. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations and/or other rights consistent with the scope of the license granted herein ("Additional Terms") to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf and as Your sole responsibility, and not on behalf of Apple or any Contributor. You must obtain the recipient's agreement that any such Additional Terms are offered by You alone, and You hereby agree to indemnify, defend and hold Apple and every Contributor harmless for any liability incurred by or claims asserted against Apple or such Contributor by reason of any such Additional Terms.

7. Versions of the License. Apple may publish revised and/or new versions of this License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number. Once Original Code has been published under a particular version of this License, You may continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Original Code under the terms of any subsequent version of this License published by Apple. No one other than Apple has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

8. NO WARRANTY OR SUPPORT. The Covered Code may contain in whole or in part pre-release, untested, or not fully tested works. The Covered Code may contain errors that could cause failures or loss of data, and may be incomplete or contain inaccuracies. You expressly acknowledge and agree that use of the Covered Code, or any portion thereof, is at Your sole and entire risk. THE COVERED CODE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT WARRANTY, UPGRADES OR SUPPORT OF ANY KIND AND APPLE AND APPLE'S LICENSOR(S) (COLLECTIVELY REFERRED TO AS "APPLE" FOR THE PURPOSES OF SECTIONS 8 AND 9) AND ALL CONTRIBUTORS EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES AND/OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES AND/OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, OF SATISFACTORY QUALITY, OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OF ACCURACY, OF QUIET ENJOYMENT, AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. APPLE AND EACH CONTRIBUTOR DOES NOT WARRANT AGAINST INTERFERENCE WITH YOUR ENJOYMENT OF THE COVERED CODE, THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN THE COVERED CODE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS, THAT THE OPERATION OF THE COVERED CODE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE, OR THAT DEFECTS IN THE COVERED CODE WILL BE CORRECTED. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY APPLE, AN APPLE AUTHORIZED REPRESENTATIVE OR ANY CONTRIBUTOR SHALL CREATE A WARRANTY. You acknowledge that the Covered Code is not intended for use in the operation of nuclear facilities, aircraft navigation, communication systems, or air traffic control machines in which case the failure of the Covered Code could lead to death, personal injury, or severe physical or environmental damage.

9. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT SHALL APPLE OR ANY CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF OR RELATING TO THIS LICENSE OR YOUR USE OR INABILITY TO USE THE COVERED CODE, OR ANY PORTION THEREOF, WHETHER UNDER A THEORY OF CONTRACT, WARRANTY, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), PRODUCTS LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF APPLE OR SUCH CONTRIBUTOR HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES AND NOTWITHSTANDING THE FAILURE OF ESSENTIAL PURPOSE OF ANY REMEDY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE LIMITATION OF LIABILITY OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. In no event shall Apple's total liability to You for all damages (other than as may be required by applicable law) under this License exceed the amount of fifty dollars ($50.00).

10. Trademarks. This License does not grant any rights to use the trademarks or trade names "Apple", "Apple Computer", "Mac", "Mac OS", "QuickTime", "QuickTime Streaming Server" or any other trademarks, service marks, logos or trade names belonging to Apple (collectively "Apple Marks") or to any trademark, service mark, logo or trade name belonging to any Contributor. You agree not to use any Apple Marks in or as part of the name of products derived from the Original Code or to endorse or promote products derived from the Original Code other than as expressly permitted by and in strict compliance at all times with Apple's third party trademark usage guidelines which are posted at http://www.apple.com/legal/guidelinesfor3rdparties.html.

11. Ownership. Subject to the licenses granted under this License, each Contributor retains all rights, title and interest in and to any Modifications made by such Contributor. Apple retains all rights, title and interest in and to the Original Code and any Modifications made by or on behalf of Apple ("Apple Modifications"), and such Apple Modifications will not be automatically subject to this License. Apple may, at its sole discretion, choose to license such Apple Modifications under this License, or on different terms from those contained in this License or may choose not to license them at all.

12. Termination.

12.1 Termination. This License and the rights granted hereunder will terminate:
(a) automatically without notice from Apple if You fail to comply with any term(s) of this License and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of such breach;
(b) immediately in the event of the circumstances described in Section 13.5(b); or
(c) automatically without notice from Apple if You, at any time during the term of this License, commence an action for patent infringement against Apple; provided that Apple did not first commence an action for patent infringement against You in that instance.

12.2 Effect of Termination. Upon termination, You agree to immediately stop any further use, reproduction, modification, sublicensing and distribution of the Covered Code. All sublicenses to the Covered Code which have been properly granted prior to termination shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, should remain in effect beyond the termination of this License shall survive, including but not limited to Sections 3, 5, 8, 9, 10, 11, 12.2 and 13. No party will be liable to any other for compensation, indemnity or damages of any sort solely as a result of terminating this License in accordance with its terms, and termination of this License will be without prejudice to any other right or remedy of any party.

13. Miscellaneous.

13.1 Government End Users. The Covered Code is a "commercial item" as defined in FAR 2.101. Government software and technical data rights in the Covered Code include only those rights customarily provided to the public as defined in this License. This customary commercial license in technical data and software is provided in accordance with FAR 12.211 (Technical Data) and 12.212 (Computer Software) and, for Department of Defense purchases, DFAR 252.227-7015 (Technical Data -- Commercial Items) and 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation). Accordingly, all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

13.2 Relationship of Parties. This License will not be construed as creating an agency, partnership, joint venture or any other form of legal association between or among You, Apple or any Contributor, and You will not represent to the contrary, whether expressly, by implication, appearance or otherwise.

13.3 Independent Development. Nothing in this License will impair Apple's right to acquire, license, develop, have others develop for it, market and/or distribute technology or products that perform the same or similar functions as, or otherwise compete with, Modifications, Larger Works, technology or products that You may develop, produce, market or distribute.

13.4 Waiver; Construction. Failure by Apple or any Contributor to enforce any provision of this License will not be deemed a waiver of future enforcement of that or any other provision. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter will not apply to this License.

13.5 Severability. (a) If for any reason a court of competent jurisdiction finds any provision of this License, or portion thereof, to be unenforceable, that provision of the License will be enforced to the maximum extent permissible so as to effect the economic benefits and intent of the parties, and the remainder of this License will continue in full force and effect. (b) Notwithstanding the foregoing, if applicable law prohibits or restricts You from fully and/or specifically complying with Sections 2 and/or 3 or prevents the enforceability of either of those Sections, this License will immediately terminate and You must immediately discontinue any use of the Covered Code and destroy all copies of it that are in your possession or control.

13.6 Dispute Resolution. Any litigation or other dispute resolution between You and Apple relating to this License shall take place in the Northern District of California, and You and Apple hereby consent to the personal jurisdiction of, and venue in, the state and federal courts within that District with respect to this License. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded.

13.7 Entire Agreement; Governing Law. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the subject matter hereof. This License shall be governed by the laws of the United States and the State of California, except that body of California law concerning conflicts of law.

Where You are located in the province of Quebec, Canada, the following clause applies: The parties hereby confirm that they have requested that this License and all related documents be drafted in English. Les parties ont exige que le present contrat et tous les documents connexes soient rediges en anglais.

EXHIBIT A.